滿洲日報
四月七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

イカリソース

滿洲國最高顧問に松岡洋右氏招聘希望
鄭總理より齋藤首相に

【東京特電七日發】滿洲國政府の最高顧問として我國より總理大臣級の人物を招聘したき希望は建國當初より頻に我國に通達されたが、各種の事情で實現の運びに至らず今回特使として鄭總理が齋藤首相と會見せる際、改めて懇請し齋藤首相も充分考慮する旨返答したと傳へられる、鄭總理がこの會見において意中の人物を名差したかどうかは不明であるが、滿洲國側としては松岡洋右氏を希望しをるもの ゝ如く、同氏に對しては我政府その他の方面も、ジュネーヴの活躍以來何となく不遇の立場にあるに同情して何等かの方法を以てその手腕を發揮する道を講じてゐる際であるから若し兩國政府の意向が一致して、松岡氏自身がこれを承諾したならば實現するであらう（寫眞は松岡氏）

學良とも協議

【新京特電七日發】當地某機關着情報によれば、黃郛氏は二日早朝漢口に赴き三省勦匪司令部において張學良、張群、唐有壬及び錢大鈞等と會見し何ごとか密議を凝した上六日夜同地發南昌に向つた

船舶安全法
七月上旬實施

關東州における船舶安全法の實施については其の特殊性に鑑み種々檢討されつゝあつたが、この程に至り大體腹案成り來る十七日午前十時より海務局において關東廳、各船主、海員組合、水產會、漁船漁業組合、海運聯合會等の代表者集合同案を中心に會議を開催するがその結果關東廳から拓務を經てこの七月上旬よりいよ〳〵船舶安全法の實施を見る筈である

堀切大藏次官に文相就任を交渉
けさ堀切翰長より

【東京七日發國通】堀切翰長は今朝七時半堀切大藏政務次官を訪ひ文相就任交渉をなした、堀切次官は即答を避け鈴木總裁と協議の上回答すべきを約したが就任受諾するものと觀らる（寫眞は堀切次官）

閣の改造によつて專任文相を設けその後任を政友會より補充する方針であつたが、政友會が個人の入閣を認むるも代表の入閣は認めないといふ態度になつたので、齋藤首相は內閣の改造を斷行せず、直接政友會より專任文相を求むる事を決意した結果、堀切書記官長は首相の命を受け七日午前七時二十五分市ケ谷の私邸に堀切大藏政務次官を訪問、極力文相就任方を懇請し、これに對し同次官は黨內事情を詳細說明し入閣については熟考の上回答する旨答へ書記官長は同五十分辭去したが、高橋藏相より更に堀切次官に文相就任方を交渉した

議散會後首相は松本商相と會見して文相補任について懇談し、更に午後四時十分藏相官邸に高橋藏相を訪ひ首相意中の人を示して藏相の意見を徵し會見十分にして辭去した

諾否はいへぬ

【東京七日發國通】堀切大藏次官は左の如く語る

入閣交渉を受諾するかどうか自分の口でいふ譯に行かぬが、政友會には外にも適當な人がある
と黨情を話した、高橋藏相と會見して話しをしたいと思ふ

藏相からも就任交渉

【東京七日發國通】齋藤首相は內

陸、外、藏三相と意見を交換
煕財相がけふ午前中

【東京七日發國通】煕財政部大臣は七日午前九時陸相を、十時藏相を、十一時外相を各々官邸に訪問し來朝以來受けたる歡待に對して御禮を述べ挨拶をなすと共に日滿兩國將來の共同防衛並びに共同經濟策、極東問題につき意見の開陳をなしたが、各相も煕大臣の意見を有力なる參考として充分斟酌する旨を答へ同時に日滿共存共榮、滿洲經濟建設、極東平和確立の理想實現に關し隔意なき意見を吐露して互に充分なる會談を遂げた

滿洲國の豫想以上の發展ぶりには驚いた、關東軍首腦の意見も聽いたが實に眞劍なのに感心した、と同時に內地の實業家が經濟的進出に力の入れ方が足らぬことを痛感した、新京も奉天も現在ではなほ發展準備工作中で眞に活躍に入るのは三年後であらう

新京鐵路局長就任披露

【新京特電七日發】鐵路總局の職制改正により從來の吉長、吉敦兩鐵路局は新京鐵路局と改められ前吉長吉敦兩鐵路局長金璧東氏が局長に榮轉し、その後任として前洮南鐵路局副局長に就任した酒井淸兵衛氏は洮南鐵路局副局長として新京に駐在してゐた滿鐵代表として新京に駐在してゐたが、副局長には奉天鐵路總局より山領貞二氏が來任六日午後六時半より新京ヤマトホテルにおいて交代披露宴を催したが關東軍、滿洲國各部各商社代表など日滿要人百餘名が出席し新舊正副局長より鄭重な挨拶があり、關東軍特務部大村交通監督部長が來賓を代表して謝辭を述べ午後八時終宴したが新職制によつて滿人が數名正副局長の樞要の地位に拔擢されたことは滿人側に頗る好感を以て迎へられてゐる

林滿鐵總裁首相に歸任挨拶

【東京七日發國通】林滿鐵總裁は七日午前九時十分齋藤首相を官邸に訪問し歸任の挨拶を述べると共に、滿鐵今後の經營並びに日滿經濟策につき打合せをなし會談約三十分にして辭去した、なほ林總裁は九日午後一時東京發歸任の途につく

南滿中學堂內地見學團

【東京特電六日發】南滿中學堂の日本內地修學旅行團一行三十三名は中山、山浦兩教諭に引率され五日夜入京したが一行は八日間滯京の上阪神地方に赴き十四日神戶發しあさる丸にて歸奉の豫定である

生活の虹（95）
菊池寛作　志村立美畫

通夜情景（二）

最後のお通夜の晩に、芙美子がやつて來た。

典子は、大喜びで、芙美子を自分の部屋に通すと
「貴女に電話をかけて、よつぽど來て貰はうかと思つたの？」
と、お悔みの挨拶も聽かないで云つた。
「なぜ？」
「大事件突發よ。しかも少し馬鹿々々しいの」
「どうしたの？」
「尤も、貴女には吉報かも知れないわ」
「話して！」
「ねえ、ほらあのＯビルのエレちやんねえ」
「エレちやんて？」
「エレヴエーター・ガールのことよ」
「おほゝゝゝ」
「口惜しいから、エレちやんと云つてやるの」
「まあ」
「あいつがね、私の腹ちがひの妹だと云ふのよ」
「まあ！ほんとう？」
「ほんとうだかウソだか知らないけれども、お兄さんが妹だと稱して、お父さまの臨終に對面させて、そのまゝ此の家へ乘り込んでゐるのよ」
「まあ！」

「でも、貴女には吉報でせう。お兄さんだつて、かりにも妹だと稱する女と、結婚するとは云ひ出さないから、貴女は安心よ。でも、私は口惜いぢやないの。素性の知れない人を、妹だなんて云はれて！」
「ほんとにね」
「それに、お兄さんは、元來好きだつたんでせう、それが妹だと分ると、公然と可愛がり出したからたまらないのよ。お父さんが、死んでゴタ〳〵としてゐる中で、盛んに衣裳をこしらへてゐるのよ。もつとも、何にも持つてゐないんだから、ムリもないわけだけれど私としては口惜いでせう。これから、毎日々々顏を見合はしてゐちややり切れないと思ふの」
「御尤もね」
「あいつが、貴女の邪魔であつたときは、私が貴女に協力したでせう。今度は、私の邪魔物になつたんだから、今度は貴女が協力して下さらなきやダメよ」
「え、分つたわ。いくらでも致しますわ」
「私は、あいつをちり〳〵といぢめて、この家にゐたゝまれなくしてやるつもりよ」
「さう」
「いろ〳〵工夫をこらして居るの。いづれ、お葬式でもすんだら、ゆつくり相談するわ」

日本と提携の外なし
黃郛氏南昌三巨頭會議にて
對日政策轉換を力說

【上海特電六日發】黃郛氏の到着と共に六日から南昌で蔣、汪兩氏を加へて三巨頭會議が開かれた、この會議では黃郛氏の提議により滿洲國との通信、交通聯絡問題を中心に對日諸懸案が議題となる模樣で、これ等を先決した後黃郛氏は

日本を除外せる國際聯盟との經濟合作が既に失敗に終れる今日支那のために殘された唯一の道は日本と提携するより外なし

として對日政策の大轉換を提議して兩氏の同意を求める筈である（寫眞上から蔣、汪、黃三氏）

笑止千萬なるデマ
支那より確實

【新京特電七日發】支那よりの確實なる筋への情報によれば日滿兩國に對する逆宣傳に必死となり狂態の限りを盡してゐる支那當局では二日附外紙チャイナプレス紙に左の如き捏造記事を掲載し支那一流の大デマを飛ばしてゐる

關東軍は滿洲國皇帝が二日北平郊外東陵參拜に赴かれる旨を當地支那官憲に通告し適當の保護方を要求し若し支那側において

これを聞き容れざるにおいては日本軍獨力を以て警護を行ふと威嚇して來た

右の大デマに對して關東軍當局ではこれを一笑に附してゐる

支那政府の反滿佈告

【新京特電七日發】廣東來電によれば、滿洲國の獨立をあくまで否認しその國礎の伸展を阻害せんとする支那政府は四日附を以て滿洲國の承認を意味する印刷物並びにこれに類する地圖等一切の輸入を禁止する旨の佈告を發した、これがため廣東海關は同日よりこれを實施し嚴重なる取締を行つてゐる

北鐵讓渡交渉
十四日滿蘇代表顏合せ

【東京七日發國通】北鐵交渉は愈々滿洲國よりの正式對案が來る九日乃至十日外務省に提示される事となつたので、斡旋役たる廣田外相は直に外務省に駐日蘇聯大使ユレニエフ氏の來訪を求め之を手交する事となつた、斯くて右蘇滿兩國の案が出揃へば愈々正式會商となるが、北鐵讓渡交渉の客體たることの際正確に識別する要あるので或は專門家會商が行はれるに非ずやと見られてゐる、なほ廣田外相は來る十四日外相官邸に北鐵交渉蘇滿兩國關係者一同を招待し午餐會を催す筈であるが、右は昨秋決裂以來最近の兩者顏合せとして事實上は第一回正式會商とも見られ極めて注目されてゐる

太平洋會議の最近の傾向
基督教同盟總主事　齋藤惣一氏談

太平洋會議常任幹事の一人である日本基督教青年會同盟總主事齋藤惣一氏は過日京城で開かれたＹＭＣＡ滿鮮部會總會に出席の歸途六日夜來連ヤマトホテルに投宿、各方面の講演會に臨むことになつてゐるが、七日氏をヤマトホテルに訪ひ太平洋會議の昨今の傾向をきくと

太平洋問題調査會の仕事といへば以前は政治、經濟、外交、財政方面の研究とか協議とかゞ主になつてゐましたが、單にさうした事實を知るよりも各國が互により深くお互の國を理解し合ふこと、それには各國の文化をよく知りその文化に

尊敬を持つべきだといふことに氣づいたのです、でその一方法として今委員達の手によつて各國の家族制度の研究といふやうなことが組織的にやられてゐます、私共は日本の家族制度の研究に當つてゐるのですが、これは在來のやうな漫然たるものでなく統計其他の方法によつて科學的な研究がつゞけられてゐます、日本の家族制度が昔から今日までどういふ風に推移して來たか、又どういふ風に動きつゝあるか、そしてその原因が何處にあるかは非常に重要な興味ある研究です、最近諸國が日本に對して異常な

關心を持つて來たのは驚くべき事實で、日本人の間にも一部の人なのぞいては殆どのぞいても見ない源氏物語が既に英國で全譯されひろく讀まれてゐるのを見ても、アメリカの各大學で日本に關する各種の學問がはじめられたのを見てもこの感を深くさせられるのです（寫眞は齋藤氏）

文相詮衡方針變更事情

【東京七日發國通】文相後任問題について齋藤首相は高橋藏相、山本內相等と協議の結果、松本商相を後任とする案を斷て、堀切翰長を通じて交渉したが、松本商相は容易に受諾せず、こゝに詮衡の方針を變更して昨日午後齋藤首相は高橋藏相、山本內相等と協議の結果直接政友會より文相專任の腕を固めた

文相補充協議

【東京七日發國通】專任文相後任補充問題は俄然六日午後に至り表面化した、即ち齋藤首相は同日午前閣議閉會前、高橋、山本、兩長老閣僚と文相後任補充問題を中心に協議を遂げ、その結果に基き閣

民政重大視

【東京七日發國通】民政黨は文相補充問題を重視して居るが一部に傳へられるやうに現閣僚の中より補充しその後釜を政友よりとる事には議會政治擁護の建前から反對意見強く、若し政友がこれを承認せば政黨自身を蔑視するもので議會政治擁護、政黨更生を目標とする政黨聯携にも惡影響を及ぼすとなし政友より出すは不當なりとの見地より政友會、齋藤首相兩者の態度を注視してゐる

滿鐵の法律顧問
片山義勝博士に決定

【東京特電七日發】松本博士の入閣に伴ひ滿鐵の法律顧問缺員中のところ六日元滿鐵理事法學博士片山義勝氏に決定した

氏は農商務省に永く在勤し日露戰爭當時戰時保險局長となり、次いで米穀管理部長たりしことあり、大正八年野村社長時代滿鐵理事となり同年法學博士の學位を受く、後朝鮮銀行理事となり退職後中央大學教授等の職にあつた

經濟的發展に力を注げ
中山前代議士談

滿洲に關係深き前代議士中山貞雄氏は去月下旬鮮滿各地を視察中の處六日來連七日朝ばいかる丸にて歸國したが船中語る

短時日で充分視察が出來なかつたのは遺憾だ、新京では日滿要人と會見種々意見を交換したが

はるびん丸船客

【門司特電七日發】九日大連入港豫定のはるびん丸船客主なる諸氏

兵庫縣學務部長石建國次郎、滿洲事變犒軍會大內爲次、同正司梅吉、同大田垣五郎、滿洲國官吏大杉俊一、步兵中佐鈴木宗作、昌光硝子重役藤田臣直、涙花節東家樂燕、同支配人横田呑峰、會社員松村雄二、小倉文衞、横尾繁八、國尾幸藏、西名秦、滿洲國隨員葉參、胡宗瀛

扶桑丸

八日午前七時二十六分大連港外着豫定

人事

▲彌生高女日本見學團一行百七名　七日午前六時廿分着列車で歸連
▲河本龍彌氏（大連兵站部支部長）七日午前七時四十分着列車で歸連
▲村岡樂童氏（音樂家）同上
▲伊藤美代雄氏（滿鮮社長）同上
▲滿洲國陸軍武官日本視察團一行三十一名同上着連
▲森川中佐（陸軍兵器本廠附）七日午前九時發列車で北行
▲江崎重吉氏（滿鐵大連鐵道事務所長）同上
▲近藤良男氏（實業家）同上
▲大人義勇氏（奉天電燈廠幹事）同上歸奉
▲渡部友次郎氏（三菱航空機會社顧問）七日出帆ばいかる丸で離連
▲人見順士氏（豫備陸軍少將）同上
▲中山貞雄氏（前代議士）同上
▲岡健夫氏（日本ゼル取締）同上
▲滿洲國陸軍武官日本視察團一行同上
▲關山勝三氏（前朝日小學校長）退任に付七日市內各方面に挨拶
▲重松興八氏（前早苗高等小學校長）同上
▲永井淺次郎氏（滿洲文化協會主事）新任挨拶のため七日來社
▲武田豐市氏（同上）同上

比律賓獨立の元動ア將軍を訪ふ（2）
マニラにて特派員　今村忠助

これからが私と老將軍の息詰る樣な眞劍の一問一答である。

今村　獨立に際して一番に考慮される事は何でせうか

將軍　それは、先づ經濟上のことである

今村　ヒリツピンは今、椰子油と砂糖とが米國で輸入制限されると云うて、大變に騷いで居るが獨立すれば單なる制限でなく輸入を阻止するかも知れないが、之に對して閣下は將來如何にされる可き御考へであるか

將軍　その點が心配されて居ることである

×

この時將軍は、語を續けて

日本では、米國議會が今問題にして居る獨立法案を修正して二度通過させるか、どうかといふ事について、どんなに見て居られるか

今村　それは、早晩、米國は條件を附して獨立を認めるものであると思ふ。然しその條件は米國が東洋に野心を捨てない限り永久に除くことはないと思ふ。そして、その米國の東洋に野心のある間は、日本は非常時であるのである。――御承知の通り日本は曾て大ロシアが東洋に毒牙を揮はんとするのを國を擧げて防いだのである。あの時は單にこの有色人種の東洋を白色人種の蹂躙から逃れるべく防いだのであるが、日本が非常な決心を以て昨年國際聯盟を脫退したのは、この東洋が有色人種の東洋であり、而して有色人種も白色人種と同樣、平等の權利と自由とを有することを全世界に宣言したものであつた

その第一步が、實に滿洲國の獨立の援助であつたのである。

將軍　さうだ、日露戰爭の勝利は確かに有色人種の勝利を意味した。――然しヒリツピンが獨立した時、日本はヒリツピンを侵略する樣な事はないだらうか

今村　それは決してない。滿洲國を見てもそのことは分る。私はこの旅行の途次滿洲國を經由して見て來たのであるが、滿洲國は日本の保護の下に實に健全な發達をなして居る。そして、恐らく滿洲國三千萬の民衆が、今日程安心して生活出來る樣になつたことは過去には曾て無かつた事と思ふ

將軍　さうだ、私は日本の人達に親しく接して居るので、日本が獨立後のヒリツピンを侵略する樣なことがないことを信じて居る、そして、善く日本の侵略を恐れて居る人達に、何時も、そのことを說いて居るのである

私は昨年日本に行かうと思つたのであつたが、若し、行くことが出來たら、東京から飛行機で滿洲を見に行くつもりであつた

滿洲國もいよ〳〵立派な帝國になつた。若しヒリツピンが獨立するなら日本は助けて吳れるか

今村　それは勿論のことである

將軍　どう云ふ樣にして助けて吳れるか

今村　それは日本國民九千萬が最後の血の一滴があるまでヒリツピンを援ける

×

この時老將軍は一段の緊張を示して

將軍　それは、ほんとうか

と念を入れる。

今村　それが日本の武士道の精神であり、三千年の歷史のある皇道精神である

私は此處でアジアは政治的にのみでなく、經濟的にも大同團結しなければならないこと、大アジア主義を說いた。そして、自分は自らも大アジア會を組織して、今、全アジアの諸民族に呼びかけて居るのであると說明した。そして獨立後、最も心配される經濟上の問題は、現在の如く、椰子油や砂糖のみを產業の中樞として賴らずに、その一部を棉の栽培に轉向せしめてはどうであらう

調べて見れば、ヒリツピンの西海岸は比較的雨が少く棉作に好適の地と思はれる。日本は毎年一億圓から一億二三千萬圓の棉を輸入して居るのであるから、若し、之がヒリツピンで作られる棉に代つたとしたならば、恐らく心配される經濟問題が解決されるものだと思ふ

この事を聞いた老將軍は餘程嬉しかつたと見えて、將軍はアルコドン（種々の意）と口の中で繰返して居た。

何か老將軍から日本の國民に傳へる可きことを尋ねると

將軍　どうか日本はアジアの盟主となつて我々を導いて欲しい、そして、それは經濟的のみでなく、政治的にも

と特に「政治的」といふ語に力を入れた。

×

將軍　あゝ、さうだ――（思ひ出した樣に）――若し明日午前中御都合がよかつたら、田舍であるが、カウツテ町の自邸へ御出で願へないか――日本の明治天皇から戴いた太刀がある。これは餘り人には見せないのだが、もう一度御覽に入れてもよい――（米國に遠慮はいらないと云ふ意味らしかつた）――

と招いて下さつた。私は喜んで訪問する事を約し、記念撮影をし、例のホールに掛けてある寫眞の說明を聞いたりして歸つた。（寫眞はアギナルド將軍とその署名）

紅白班長歸連して 兩班異常の緊張

各々最後のプランを秘め…… 十日の出發を待つ

鐵道早廻り競走

本社主催の滿洲鐵道早廻り競走はいよ〳〵來る十日奉天を出發點として決行されることになり紅白兩班長始め各役員及び選手一同は期日の切迫と共に極度に緊張してゐるが六日午後奉天において開催された兩班々長と兩班各相談役との各班別の秘密重要會議において最後のプランを決定し兩班とも必勝の意氣込みをもつていよ〳〵確定せるプランによつて出發を待つばかりとなつた、即ち五日午後四時二十分發列車にて本社より奉天に赴いた橋本、中村紅白兩班長は六日午後二時より鐵路總局において審判員たる加藤、金田兩氏及び秋山本社奉天支社長を始め紅班相談役足立旅客課長、彥坂、平山(總)河島、平山(貝)各總局員、白班相談役平野、谷、新田、川畑各總局員等とともに總體會議を開き

約二十分に亘つて連絡、選手の心得その他兩班共通事項について協議した後、更に各別室において兩班それ〳〵重要秘密會議を開き最も重要問題たるプランの樹立について慎重な協議を行つた、右秘密會議においては兩班とも數日間殆ど寢食を忘れて立案した數個の案についてあらゆる場合を豫想、慎重協議研究した結果いよ〳〵これといふ最も自信に充ちた最後の

一案を決定し兩班とも約一時間にして散會、茲に兩班の運命を決すべきたゞ一つのプランは固く秘密の玉手箱に納められて十日出發の日を待つのみとなつた、橋本、中村紅白兩班長は同夜直に奉天發七日朝大連に歸着したが、兩班長とも一兩日中に極秘裡にそれ〳〵所屬選手に對して一々各選手の受持區間、出發及び引繼ぎについて命令を發するものとみられ兩班長の歸社を迎へて兩班とも異常の緊張を示してゐる

所要時間投票 資料發表

鐵道早廻り競走をして一層意義あらしめ且つ一般の興味を煽るべく本社が發表した所要時間豫想投票に關する懸賞は各方面の注目をひいて居るが右に關する參考資料たる選手競走規定、走路圖、各線列車時刻表等は九日附夕刊乃至朝刊を以て全部發表いたします

人見少將凱旋 けさ定期船で

馬占山討伐以來、熱河聖戰その他無數の討匪行に從軍して勇名を中外に謳はれ滿洲國の基礎確立に多大の貢獻をなした姫路○兵○○隊人見順士隊長は此の度少將に進級豫備役を仰付けられ內地に凱旋する事となり七日出帆のばいかる丸で出發したが出發前次の如く語る

在滿二ケ年馬占山討伐に熱河の戰ひに九十名の部下を喪ひ百五十名を傷けたことに對し誠に申譯けないと思つてゐる、今戰時勤務を終へ部下を後にして內地に歸るが自分の心中は決して朗らかではない、自分は部下より一足先に英靈のお墓詣りに歸るつもりである

けふは公開裡に事實審理を續行

滿洲共產黨公判第三日

第二次滿洲共產黨被告事件の公判三日目は七日午前九時三十分大連地方法院一號法廷で田中裁判長係り高橋、平井兩陪席判官、井關檢察官立會の下に開廷された、前日檢察局の希望で傍聽禁止を行つた裁判所側では公安を害すと思はれる事實審理を殆ど

終り 又被告等も公開審理を要求してゐるので午前十時から傍聽禁止を解いた、黨幹部として第一線に活躍した獄中被告廣瀨進から審理に入り

昭和三年春滿鐵傭員間に待遇改善の叫びが澎然として起り、當時山本條太郎氏が滿鐵總裁の地位に在りブルヂョア政黨の喰物に滿鐵がならんとしてゐた秋であつたので、ブル政黨の餌食となる滿鐵を守れといふ傭員階級の眞摯なる叫びがケルン協議會を生む動機になつた、これを第一期として、第二期は工科大學生を以つて組織する學生社會科學研究會の組織であり、第三期は資本主義の重壓によつて勤勞大衆間に反駁的に持ち上つた全滿勞働組合の

組織 であつた、これはケルン關係者の指導の下に急激に發展し組織形態は整つてゐたが、實踐的には大衆獲得に失敗し、全く無能であつたことを今日では暴露してゐると述べ次いで岡村萬壽より「勞働組合とはどんなものであるか」といふ普偏的陳述あり、ケルン協議會委員長だつた松田豐から內容說明があつて通信勞働組合組織の事實審理に移つた、關係被告古川、鶴田、濱田、後藤は大體において豫審調書記載の犯罪事實を

認め 次いで一般使用人組合組織に對しては岡村、豐田、井上、河村、小林、崎山、草刈、古川の各被告に就いて訊問あり、主として豐田被告が說明に當つた

豐田は昭和六年春頃滿鐵本社のタイピストプールに持ち上つた約六十名のタイピストの待遇に關する不平から自治會が生れるまでの經緯に關して紅い氣焰を揚げ、滿鐵本社內の婦人協會を土臺として婦人社員の大同團結及び全市の職業婦人にまで呼びかけんと全滿の婦人社員の待遇問題並に生活實態に

就き 調査してゐる時、矢部猛夫(被告にあらず)岡村萬壽等が現はれ兩名の指導下において昭和六年春一般使用人組合を組織し更らに滿鐵傍系會社即ち滿電、中央試驗所、沙河口工場の數ケ所に分會を組織し秘密勞働組合を結成した顚末を述べ正午休憩午後一時から再開

滿洲國武官 內地見學に

滿洲國軍政部顧問小野、岡田兩少佐等に率ゐられた滿洲國陸軍武官內地見學團一行三十一名は七日出帆ばいかる丸で離連したが各顧問は船中次の如く語つた

十九日に上京、五月二日新京着約一ケ月の豫定です、門司に上陸廣島に小磯師團長を訪れ、江田島兵學校見學、神戶、大阪、京都にも行きますが主として東京に滯在參謀本部を始め軍事關係を歷訪大いに日本の軍事能力を見學させる考へですが種々の實情から割出してこの見學は日滿親善の目的を達成せしむる上に重大な使命を持つてゐるものです【寫眞は一行】

彌生見學團 けさ無事歸連す

彌生高女三年修了の內地旅行見學團一行百七名は三月上旬出發、東京、大阪、神戶等の各都市並に名勝舊蹟を訪れ、途中朝鮮見學、奉天經由七日午前六時二十分着列車で歸連した

仙臺地方に强震

【仙臺七日發國通】今曉四時九分當地方に强震あり震源地は石卷を距る二十九キロ金華山南方發震時四時九分四十五秒總震動十分間被害なし

疫痢！赤痢！ 惡い病氣がはやる

……子供さん御注意のこと

子供を御用心！今年は赤痢や疫痢が流行する兆候がある——每年夏が近くなると赤痢や疫痢が流行するのが例で、大體六月から始まり七月を最盛期として八月、九月と漸次衰へるのを常とする、ところが今年は三月から早くも流行し出し三月中に奉天十四名、大石橋八名、新京六名を筆頭にほとんど沿線各地に

亘つて 總數四十六名の多數の罹病者を出して新記錄をつくり、なほ〳〵增加する兆が見える、よつて滿鐵衞生課でも今年は例年よりも早目にかつ大規模に赤痢對策を講ずることとなり四月下旬までに沿線に五萬人分の赤痢豫防藥(滿鐵衞生研究所發見にかゝる赤痢豫防特效藥)を送つて

小兒に 小學生、中等學生および學齡前の 無料で配布服用せしむる事となつた、右に就て滿鐵衞生課防疫主任村上博士は語る

赤痢や疫痢は夏の流行病と定まつたものだが今年は春先から流行し出してゐるから油斷がならない、昨年度の沿線の同傳染病罹病者總數は一、七四八名だつたが今年はそれより殖える事だらう、この病氣の死亡率は內地は赤痢一六%、疫痢六三%だが滿洲では赤痢九%疫痢四〇%で滿洲は內地に比して低い、これは沿線は治療機關が完備してゐるのと豫防や罹病後の手當などが一般に知られて居るためと思ふが一般の家庭でも是非豫防藥を服用して欲しいと思つてゐる

解消される傳染病室の不足

全滿に亘つて病棟增築

滿鐵地方部衞生課では昭和九年度事業費として豫算二百萬圓の承認を得たので解氷期と共に全滿に亘つて工事を進め何れも本年中には工事を完了する豫定であるが、新事業の主なるものは

一、ハルビン滿鐵醫院新築
一、吉林醫院增築
一、奉天傳染病院新築(一六〇室)
一、四平街、鞍山傳染病棟增築(何れも各六〇室)
一、蘇家屯傳染病室增設(一〇室)
一、新京婦人病棟增築

等である、そしてこのうち特に注目されてゐるものは各地における傳染病棟の增築で今回の新設によつて奉天、四平街、鞍山、蘇家屯の傳染病院の收容能力は現在の二倍となり、既に完成した新京の傳染病院の收容力と共にここに滿鐵附屬地の傳染病室は完全に完備する筈で今後當分は如何なる場合にも收容不足を來さないだけの設備が得られることとなつた點である

空しき誓ひ

刑事の名を騙って 前科者の詐欺

六犯の前科者が過去の淸算を誓ひ志を立てゝはる〳〵朝鮮より來連居住僅か二ケ月餘にして又復今度は司直の名刺、印鑑を僞造警察署の密偵と稱して寄附金を强要或は詐欺を働いてゐた不敵の鮮人が捕つた——六日午後八時ごろ市內王陽街電車停留所

附近 で擧動不審の鮮人を折から密行中の沙河口署中尾刑事が發見有無を云はさず本署に連行取調べたところ右は原籍朝鮮平安北道義州府東部洞六十六番地前科六犯無職崔萬河(三)と云ひ本年始め京城の刑務所を出で過去の惡事一切を淸算し

立派 に働くと誓つて二月中旬來連したものであるが、懷中には皮肉にも同署阿部警部補、助刑事部長の名刺百五六十枚並びに象牙印鑑を所持してをり市內西町百一番地金行商某方で阿部部長の密偵だと稱し「これから周水子方面に非常警戒に行くから時計を貸せ」と金側時計を持ち逃げしたことを手始めに西部大連各所で同樣手段に依り寄附金を强要し廻つてゐたもので被害額相當に上る模樣で目下取調中

僞貨幣

各所に現はる

一時姿を消した僞造貨幣が最近ポツ〳〵と各方面に現れて市民を惑わしてゐるが出所その他については一切不明、屆出でられた額は未だ問題視するに足らないが當局では相當流通してゐるものとにらみ嚴重探査の目を見張つてゐる、最近數日間に屆出で發見されたものは左の如し

一、三月二十五日五十錢一枚滿電庶務係で發見
一、同二十七日五十錢一枚滿電庶務係で發見
一、同二十二日五十錢一枚西公園町一五九矢田テルさんが屆出
一、三月三十一日五十錢一枚浪速町布袋茶店乾三郎氏發見屆出
一、四月二日十錢一枚汐見町停留場で發見

オリムピックの準備委員會設置

東京市會の肝煎で

【東京七日發國通】一九四〇年のオリムピックを目指して計畫を進めてゐる東京市會のオリムピック準備委員會理事會は六日午後市會議長室に開會、各理事出席、オリムピック大會誘致費用九千二百萬圓が先頃の市會で決定したのでこれに伴ひ速急に準備を進める事に決し先づ第一着手として總理大臣貴衆兩院議長五大都市並に東京市長その他運動團體を中心とする委員會を設置することを決し更に近く渡歐する嘉納治五郎氏が携帶して行くスタディオの設計案について意見の交換を行ひ尚オリムピックに因緣深いベルギー人シュバレー大佐を招き參考意見を聽取した

飛んだ滿鐵社員

四人共謀、馬車の只乘り

六日午前一時三十分ごろ沙河口署員が管內を密行中市內霞町五丁目七十三番地先で邦人と馬車夫が土にまみれ摑み合つてゐるので本署に連行事情を聽いて見ると左の如き滿鐵社員の不行跡が暴露された

市內霞町滿寮內沙河口工場勤務村上義夫(二三)=假名=は他の同僚三名と同夜連鎖街カフエーを飮み廻り無一文となつて十二時近く常盤橋バス停留所から馬車沙三十六號李治全(三九)に乘り宿舍に歸らんとする途中宿舍近くになつたので只乘手段として一人逃げ二人逃げ最後に村上が馬車夫の目をかすめ飛び降り走り逃げやうとしたところを馬車夫に發見され、摑み合ひを演じてゐたものであると

市民射擊會の小銃射擊大會

あす朝九時から

大連市民射擊會では本社後援の下に左記規定に從ひ八日午前九時より春日池畔同會射擊場に於いて本年度第一回の小銃射擊大會を開催することゝなった

▲受付時間 午後一時限り
▲使用銃 モーゼル式步兵銃
▲距離 二百米
▲姿勢 伏姿
▲射彈 五單射
▲射票料 會員三十五錢、會員外八十錢

齋藤主事の講演

西廣場基督敎會では六日來着した東京基督敎青年會總主事齋藤惣一氏を聘し左記の日時に特別講演會を催す由、一般有志の來聽を希望すと

▲現代に於ける基督敎の使命(七日午後七時半より)▲精神生活の諸問題(八日同上)

天氣予報

八日 南西の風(晴)一時曇
滿潮(午前三時 午後五時四五分)
干潮(午前十時十分 午後十一時五十分)

各地溫度(七日午前十一時)
大連 八度 奉天 十度
旅順 八度 新京 九度
營口 八度 新義州 五度

今日の小洋相場(十一時半) 金百圓につき百二十圓

庭球協會の處置に果然非難の聲

"責任感に殪れた佐藤選手"

【東京七日發國通】庭球協會が本年度デ杯選手を詮衡するに當り神經衰弱の相當甚だしかつた佐藤次郎氏を選定しデ杯戰に派遣するに至つたに對し今となつて庭球協會に非難の聲が起つてゐる、即ち佐藤選手は出發前相當悲壯な決意を抱いて壯途についたものであるが同君の健康が船中の生活で再び惡化し力盡きてシンガポールで下船靜養を續けて歸國の意を協會宛打電して來たが自己の面目のみを重んじた協會側ではこの佐藤選手の心情を意に介せず激勵電報を發したもので佐藤選手は遂に責任感に殪れたものとみられてゐる

佐藤選手の遺書

【東京七日發國通】佐藤次郎選手の遺書は全部で五通あつたが右の內西村、山岸兩選手に宛てた遺書は左の如くである

二郎、秀雄兩兄全く世話も何も出來ず却つて御世話になつて失禮した、許して吳れ三木君と西人力を合せて私のやれる以上の事をやつて吳れ、君達には信じてそれがやれる、俺は祈る

なほ佐藤選手は健康を害し思ふ存分活躍し得る自信を失つたので今となつては故國にも歸れず進退兩難の苦境に立つて遂に悲壯な自殺を遂げたのではないかと觀られるに至つた

"協會の處置が殘念" 實兄暗然と語る

【東京七日發國通】佐藤選手急死善後處置を講ずる爲實兄佐藤太郎氏は六日午後八時東京着庭球協會側と協議中だが實兄は暗然語る

次郎は選手を引受ける時も進まぬやうだつた、次郎が下船したいといつて來たのに對し協會から是非行つてくれと打電したさうだが電文中に今寄附金募集中で大切な處と選手の事情を考へず責任を無理に强ひた事は殘念だ、遺書は箱根丸船長に開封打電方依賴した、死體の搜査は絕望だらう

寫眞說明

(上)紅白全體會議(中)紅軍の打合せ(右から平山(貝)河島、平山(總)各相談役、橋本班長、彥坂相談役(下)白軍の作戰協議(右から谷相談役、中村班長、平野、川畑、新田各相談役)

新講談

丹下左膳（69）

林不忘作　小田富彌畫

から馬（二）

水の流れも止まるといふ眞夜中過ぎに、馬の嘶き聲である。

五十嵐鐵十郎さいふ人が、一ばん敷居際の、縁に近いところに寢てゐた。

その嘶きを耳にして、最初に眼を覺ましたのは、この五十嵐鐵十郎だつた。

「はてな……」

と、彼は、身を起した。

「若殿の御歸館かしら。それにしても、この深夜に——」

蕭ッと立木を揺すぶり、棟を鳴らして、まつ暗な風が戸外を渡るさながら、何かしら大きな手で、天地を掻き亂すかのやう……。

一しきりその小夜あらしが走つて、ピタと止んだ後は、まるで海底のやうな靜かさだ。

何のもの音も聞えない。

枕から頭を上げてゐた五十嵐鐵十郎は

「空耳？——だつたに相違ない。今頃この奥庭で、馬の嘶き聲のする筈はないのだから」

さう、われとわが胸に言ひ聞かせて、ふたゝびまくらに返らうとした瞬間、今度こそは紛れもない馬のいなゝきが、一聲ハッキリと……

「殿ッ！お歸りでござりまするか」

思はず、大聲が鐵十郎の口を洩れた。

と、隣に寢てゐた一人が、眼を覺まして

「何だ、どうしたのだ」

「しッ！」

「ホ、この庭先に、何やら生き物の氣配がするではないか。うむ！馬だな」

それに答へるかのやうに、戸外では、土を蹴る蹄の音が、斷續して聞える。

今は躊躇すべきではない。五十嵐鐵十郎ともう一人の侍は、力をあはせて急ぎ雨戸を繰つて見ると——もう、空のどこかに曉の色が流れ初めて、物の影が、白くおぼろに眼にうつる。

裏木戸を押し破つて、這入つてきたものに相違ない。雨戸の外、庇の下に、ヌウッと立つてゐるのは一頭の馬だ。

それが、戸のあく間も焦かしさうに長い鼻面を縁へさし入れた。

驚いた鐵十郎と相手は、顔を見合はせて、暫し無言だつた。

馬は、口を利けないのが焦つたいと言はぬばかりに、頸を振り、たてがみを揺すぶつて、何やら告げ度げな樣子である。

ぢつと見てゐた五十嵐鐵十郎が呻いた。

「おう、これは、殿の御乘馬では……！」

「うむ！確にさうだ。源三郎樣は此馬に召されて、遠乘りに出られた筈」

「今この馬がかうして空鞍で戻つたところを見ると——」

「若殿のお身に、何か異變が……」

「これ！不吉なことをいふでない」

さゞろく胸を押さへて、二人は互に眼の奥を凝視めあつた。すると、馬はこゝで、ひとつの不思議なことをしたのだつた。

馬は動物のなかで一番利口だと言はれてゐる。この馬は、源三郎の愛馬で、故郷伊賀からの途中も駕籠でなければこの馬に跨り、始終親んで來たものだつた。

あの、司馬十方齋先生の葬儀の日に、不知火銭の中のただ一つの萩乃さまのお墨つきを摑んで、源三郎が首尾よく邸内へ押し込んだ時も、かれの爽かな勇姿を支へてゐたのは、この逞しい栗毛の馬背であつた。

今この馬の疲れ切つた樣子で見ると、司馬寮の燒ける時、厩につながれてゐたのが、火を潛つて拔け出し、主人のすがたを求めて惹かれるやうに江戸へ立ちかへつたもの、本郷への道を思ひ出せずにあちこちさまよひ歩いた揚句、やつといま辿り着いたものらしい。

馬が不思議なあらはしたといふのは、この時いきなり、何を思つたものか、鐵十郎の寢卷の袂をくはへて力をこめて庭へ引き下ろしたのだつた。

一家揃つて『丹下左膳』見物に

土曜、日曜の清新な享樂

本社主催の「丹下左膳」封切會は去る四日第一日を開いてより連日大入滿員の盛況、好評を博してゐるが、プログラムは既報の如く林不忘原作、本紙連載中の「丹下左膳」の外に滿鐵弘報係撮影の大典記錄映畫、發聲版「天子東方に出づ」の封切謹寫、日活現代劇部特作、杉狂兒、關時男が活躍する滑稽のナンセンス映畫「子供バンザイ」及び外國傑作漫畫トーキー三本を上映するから一般映畫ファンは勿論、お年寄にもお子達にも充分樂しんでゐただけるプログラムである、七日の土曜日の一夜を、又八日の日曜日の一日を、家族と共に樂しく送るには日活館に於て開催中の「丹下左膳」封切會を家族づれで是非觀賞されたい、入場料金は階上七十錢、階下五十錢の大衆料金である

本紙連載小說の映畫化

林不忘氏原作　大河内傳次郎主演

『丹下左膳』封切會

滿鐵弘報係撮影記錄映畫

「天子東方に出づ」封切謹寫

目下日活館に於て開催中

會費　階上七十錢　階下五十錢

主催　滿洲日報社

蒲田、藤井貢主演　大學の若旦那

中央映畫館上映

蒲田がお正月映畫として作製した朗かなスポーツ物で、清水宏が監督、主演はラグビーの藤井貢、助演男優は武田春郎、坂本武、三井秀男、齋藤達男、女優は坪内美子、水久保澄子、若水絹子、光川京子、逢初夢子、相當贅澤なスタッフである

醬油屋の若旦那で大學のラグビー選手の藤井は牛玉の星千代と朗らかに遊び過ぎてラグビー部から退部を要求される、然し飽くまで朗らかな藤井は妹婿の若原と一緒になつて益々遊びまはり、最後にはレビューに凝り初める、牛玉の星千代は番頭忠一の戀人、レビューガールのたも子は友人北村の姉、藤井を繞る二人の女を中心として物語りは展開、最後に再び藤井が選手となつて母校のために活躍する物語りも面白く、場面々々における出演者の演技も揃つてゐて面白い、藤井貢のラグビー選手藤井はお手のものだけに目立つて光つてゐるが、その他の助演者も好ましい脇役ぶりを見せる、オール・サウンドであるが、サウンド版として一番成功してゐるのはラストのラグビー戰をアナウンサーの聲によつて生かしてゐることだ

お正月ものだけに非常に朗らかに、笑へるやうに出來てゐるが惜むらくはフイルムが相當古くなつてゐることだ、寫眞は藤井貢と逢初夢子、バックはレビューガールの一群（8）

うわさ話

本社主催「丹下左膳」封切會は依然として好評、連日連夜大入滿員▲四月第一週の大連映畫街は俄然大物が對立して亂戦を演じたが第二週は各館グッと調子を下げてゐる▲先づ「月よりの使者」でファンを集めた映樂館は月形龍之助主演の「天保水滸傳」に歌川八重子主演の「母三人」▲中央館は藤井貢の「大學の若旦那」に「秋葉の草三」▲「丹下左膳」の日活館は山路ふみ子のオールトーキー「母の微笑」に阪東勝太郎主演の「淺太郎赤城颪」▲中で最も期待されるのは月形と瀧鰐子顔合せの「天保水滸」だらう

四女つた儀豫て病氣の處養生不相叶昨六日午後五時遂に死去致候に付此段謹告候也
追而明八日午後四時途中行列を廢し若草山西本願寺に於て告別式相當可申候尚供花放鳥等堅く御辭退申上候
昭和九年四月七日
父　土橋義助

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一部 金五錢 / 一ヶ月 金一圓二十錢 / 稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 / 特別一行 金二圓六十錢 / 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

首相の出方に不滿 政友いきり立つ
文相補充工作頓挫す

【東京特電七日發】文相補充工作が一頓挫を來すと共に政友會の對政府離反傾向は俄然激成されて現內閣は愈々末期的症狀を呈し

沒落の一途を辿る外ないと見られる、政友會の黨情複雜なるを見て齋藤首相はこれまで

一、貴族院の政友系より選ぶこと（鳩澤氏）

一、松本商相を文相としてその補充を政友會の中立系より求めること（前田氏）

の二案を考慮したが一は政友會代表の意味なしとして反對され一は松本氏の

拒絕で行詰り困惑したところへ政友會の意向として「政黨より文相を選任すべからずなどの議論に耳を傾ける政府には黨として閣員を薦める譯には行かない但し個人としての交渉は別問題だ」と傳へられたので首相は藏相の推薦により堀切氏を勸說して納付けられた譯である、首相は全く政友會の眞意を誤解したもので堀切氏に直接交渉したことに依つて政友會は內部の各派とも一齊にいきり立ち中には

絕緣論も唱へられる狀態で最早政友會よりの入閣は絕對不可能と見られる、首相は徐ろに情勢を見て來週重ねて第二段の工作に出る筈だがさりとて官僚貴族院から入閣せしめては政府自ら政友會に挑戰することゝなり一層不利を免れず進退兩難に陷りつゝある

齋藤文相居据り
當分補充せぬ意向

【東京七日發國通】文相後任は遂に行惱みに陷るに至つた、齋藤首相は當初文相には政黨人以外から各方面の要求に從ひ松本商相を文相に廻し內閣の改造を行ふ豫定のところ松本商相は之に氣乘り薄で遂に政黨色の少い堀切善兵衛氏に白羽の矢を立て堀切書記官長をして交渉せしめたところ之亦政友會黨內の事情のため之を固辭し一方政友會は總裁を通ぜずして直接黨員に交渉を持ちかけた點を甚だ不滿とし態度硬化するに至つた、仍つて齋藤首相は急速に專任文相を置かず當分兼任の儘で徐に第二段の詮衡に着手する事となつたが斯くて文相補充は當分お預けさなるに至つた

齋藤首相語る

【東京七日發國通】文相後任補充問題の渦中にある齋藤首相は七日正午官邸において左の如く語つた

一、文部大臣の後任補充は緩くりやる積りで今日はこれから葉山へ行く事になつてゐる、從つて意中の人に對して內交渉も何もしてゐない事は明かである、文相補充問題で鈴木政友會總裁を訪問するのは僕の肚が決つてからであつて、未だ肚が決つてゐないのだから訪問しない、鈴木總裁を抜きにして話を進めるやうな事はしない、要するに今日は何もない、全く白紙だ

一、文相後任の問題に關して教育家や宗教家方面から種々雜多の註文が來てゐるがそれだけに文部大臣の地位を一般は大事がつてゐるのではないかと思ふ

一、尚政黨人ではいけないといふ人もあるが僕は政黨人でも何んでも良い人なら差支へないと思つてゐる

幹事長總裁訪問

【東京七日發國通】若宮政友幹事長は午前九時鈴木總裁訪問濱田總務は同九時半同じく訪問し政府の文相補充態度は政黨を無視し居り政黨更生のため個人としては兎に角政友會より入閣さすは反對だとの强硬意見を述べた

鄭總理
名古屋入り

【名古屋七日發國通】車中の鄭總理は非常な上機嫌で同車した長尾雨山氏と詩の話に打ち興じ咲き誇る沿道の桃の花に「好々」を連發し靜岡附近に差しかゝる頃雲間より現れた富士の姿を見出し態々歩みを展望車に運んで白雪を頂いた麗姿に見入り松竹、滿鐵、各新聞社のカメラに快くなさまつた

【名古屋七日發國通】鄭特使一行は七日午前九時宮ノ下發箱根の春色を賞でつゝ自動車にて小田原を經て十時國府津着、特急「燕」に乘車、沿道各驛にて熱誠な歡迎を受け二時三十分名古屋着驛頭には知事、師團長を始め多數官民、男女學生、青年團の盛大なる歡迎を受け滿洲國萬歳の歡呼を受け萬平ホテルで休息する暇もなく、威儀を整へて熱田神宮參拜後第三師團を訪問感謝を述べ態々衛戍病院を訪問、傷病兵に慰問の菓子折を贈り病兵を感激させた、四時商業會議所で開催された日滿交驩茶話會に臨み夜は六時より三邊知事主催の下に八勝館で歡迎會あり、八日午前名古屋發伊勢神宮參拜の豫定

熙財相の一日
日滿金融につき懇談

【東京七日發國通】七日午後二時頃帝國ホテル熙財政部大臣の所へ平沼騏一郎男が訪問し暫く會談の後兩氏は打連れて西大久保の平沼邸へ行き此處で落付いて舊友として寛いだ話に時の經つのを忘れ四時半熙特使は辭去した、特使は夫より中野の本庄繁大將を訪問約一時間に亘り懷舊談に花を咲かせた、本庄邸を辭した特使は六時築地の料亭新喜樂に於ける土方日銀總裁の招宴に臨んだ、主人側より土方、深井正副總裁を始め各重役課長が出席した外陪賓として丁公使、黒田大藏次官、各銀行頭取、財界の巨頭等約三十五名膝を交へて晩餐を共にし土方總裁と熙大臣との間に挨拶の應酬ありて後懇談的に日滿金融殊に民間投資產業開發等に關する意見の交換が行はれた、熙大臣は夫より更に赤坂の料亭中川における騎兵會主催の歡迎會に臨み主人側から吉岡騎兵監他七氏出席して滿洲における馬質改良牧畜開發等の諸問題につき騎兵科出身の熙大臣と懇談的に意見の交換を行つた

林陸相と會見

【東京七日發國通】滿洲國特使熙財政部大臣は七日午前陸相官邸に林陸相を訪問し今後の滿洲國建設事業その他について懇談した

英米擧つて支那に着眼
十河滿鐵理事歸朝談

【東京特電七日發】十河滿鐵理事一は約一月に亘り北支より南支にかけ視察をなしたが七日午後四時五十五分東京着列車で入京したが、語る

特にこれといふ目的があつて行つたわけではない各地の事務所に行つたが從來これ等出張員は單なる情報機關であつた、今後は主に經濟的に支那を見るやうな機關にしたい黄郛、何應欽諸氏と會つていろ／＼話した、今回意外に思つたことは南京政府が思つたよりも整備してゐることであつた、しかし支那が現在疲弊してゐる事實は爭はれない物價の高いことにも驚かされた蔣介石氏や顏惠慶氏等が最近しきりに對日交戰策を講じてゐるのは事實である、それから特に注目を惹いたのは上海に於ける英米の投資の狀態で彼等は目先のことを考へずどつかり腰をすゑて大資本をおろしてゐる

林總裁
首陸相と會談

【東京特電七日發】林總裁は七日午前九時齋藤首相を、午後二時林陸相を訪問歸任の挨拶を兼ねて當面の諸問題につき要談したが「我國の滿洲政策及び在滿機關の統制改善について種々傳へられてゐるが未だ考究中の程度であつて自分としては土產となるべき具體的のものは何も持つて行かない」と語つた、尚九日午後一時發歸任の途につく

八田滿鐵副總裁
十二日歸社の筈

上京中の八田滿鐵副總裁は十二日東京發十三日門司からうすりい丸に乘船十五日歸連する旨七日滿鐵本社に入電あつた

滿洲工廠
創立計畫成る

【大阪七日發國通】川崎造船所前重役山本盛正氏を創立委員長として兵器製作を主とする株式會社滿洲工廠（資本金百五十萬圓一株額面二十圓）創立されたが總株數七萬五千中二萬株を來る十二日より十四日迄大阪現物團、大阪商事、黒川商店、大阪屋商店より賣出すことになつた、要項左の如し

一、申込株數單位十株但し一口申込限度最高二百株

一、申込證據金一株につき五圓、但し株金拂込に充當

一、第一回拂込金額一株につき二十圓但し直ちに全額拂込濟とす

一、株金拂込期日五月一日

三菱の木村氏

【東京七日發國通】三菱合資會社總理事木村久壽彌太氏は今回辭意を漏らすに至つたので同社首腦部では極秘裡に後任者詮衡中で決定次第正式に發表される模樣である辭職の理由は後進に途を讓り時代に順應せしめんとするもので豫てから辭意を有してゐたが後任者なき爲め長引いてゐたもので之が後任には各務謙吉、串田萬藏、加藤恭平諸氏が有力であるが就中串田萬藏氏が有力と觀られてゐる

若山本部隊
四月中旬渡滿

【東京七日發國通】北滿警備の重大使命を帶びて渡滿する若山本部隊は四月中旬四日間に亘り陸軍運輸部御用船に便乘して○○港を拔錨愈々晴れの征途に上ることになつた

關東軍充員渡滿

【下關七日發國通】關東軍補充員として渡滿する各師團管下の特科部隊兵○○○名は七日午前十時半下關發關釜連絡船にて出發した

滿洲鐵道早廻り競走

試合氣分愈よ昂揚
紅白兩軍秘策を練る
機密を胸に選手無言の對立
第一走者けふ出發點へ

本社主催滿洲鐵道早廻り競走に參加すべく紅白兩班においては兩班長が必勝を期したプランを携へて七日朝奉天より歸社するとゝもに異常の緊張を示してゐるが紅白兩班長は**七日夕刻本社においてそれ／″＼別個に各所屬選手を招集し秘密的にプランを內示して各選手の走者順を決定、**奉天を出發點とすることゝし出發に際しては重ねて鐵路總局內におけるそれ／″＼の相談役より更に細部に亘る指令を受ける關係より兩班の選手は十日の出發に備へて**八日午後四時二十分大連發の列車にて一先づ奉天に向ふこと**ゝなつた、兩班長よりそれ／″＼プランを內示され決定せる走路を示された**各班の各選手は極度に緊張し、日常共に執務し合つた選手一同は俄然敵と味方とに分離され**競技に關する限り互に**敵班とは口もきかぬといふ奇現象を呈して**ゐる、八日出發に際しては先づ午前十時紅白兩班全選手本社に集合し大連神社及び忠靈塔に參拜して一路平安を祈願、次いで午後三時より本社玄關前において會長村田本社長より兩班の班旗授與を受け選手としての宣誓をなし、右終つて市中の一部を行進して大連驛に向ふ筈である、紅白兩班では走行の順路走者の走行順等何れも絕對秘密に附してゐるが**八日第一走者のみ出發するのであるから右第一走者として誰が出發するかによつて作戰の一部が判明**する譯であり、これによつていよ／＼興味を增すことゝなつた譯である、決定せる各役員及び紅白兩班の選手氏名左の如し

役員決定

會長 滿洲日報社長 村田懋麿

顧問
- 鐵路總局長 宇佐美寬爾
- 滿鐵々道部長 羽田公司
- 滿鐵々道建設局長 佐藤應次郎

審判長 滿鐵北鮮管理局長 齋藤固

審判
- 鐵路總局次長 伊澤道雄
- 鐵路總局總務處長 下津春五郎
- 同 文書課長 佐藤晴雄
- 同 貨物課長 諸富鹿四郎
- 同 弘報係主任 加藤新吉
- 同 輸送係主任 金田銓造
- 同 列車係主任 伊串定七

競走大會役員（上より村田會長、宇佐美、羽田、齋藤、佐藤の各顧問、伊澤審判長）

戰機は熟せり！
兩軍の選手發表さる

紅班

班長 滿日整理部長 橋本喜代治

相談役 鐵路總局旅客課長
- 足立長三
- 彥坂武雄
- 平山惣吉
- 河島清
- 平山貞爾

選手（滿日記者五名）
- 村田福太郎
- 河村好雄
- 吉田凱
- 今村茂
- 佐野五郎

豫備 能勢政秀

白班

班長 滿日外交部長 中村猛夫

相談役 鐵路總局運輸課長
- 秋田豐作
- 島信三
- 平野博三
- 新田董
- 川畑吉太郎

選手（滿日記者五名）
- 山下登
- 相澤要
- 春日義信
- 寺島憲二
- 吉田要

豫備 長谷部貫一

幹事

- 同 配車係主任 槌谷好太郎
- 同 庶務係主任 門野昌二
- 滿鐵鐵道部旅客係主任 小池文雄
- 同 宣傳係主任 加藤郁哉
- 同建設局車務係主任 榊原正一
- 同建設局庶務係主任 兩角兼利
- 滿日編輯局長 細野繁勝
- 同 營業局長 本村武盛
- 同奉天支社長 秋山豐三郎
- 同 事業部長 高橋松三郎

紅班 上より橋本班長、村田、河村、吉田、今村、佐野の各選手

白班 上より中村班長、山下、相澤、春日、寺島、吉田の各選手

『競走』に寄する讃歌
有意義な事業……大村卓一氏談
健闘を切望す……丁交通相談

【新京特電七日發】本社主催の全滿鐵道早廻り競走に關して大村關東軍交通監督部長を訪へば左の如き感想を述べた

貴社が今回全滿鐵道並びに沿線の近況紹介の爲に全滿鐵道早廻り競走を敢行されることは最近次ぎ次ぎに新線開通し著るしく延長された滿洲國々運培養の大動脈たる鐵道に關して一般の認識を深める上に

有意義な企てゞある、これによつて地方局部の人々にその地方と鐵道との重要な關係にあることを意識せしめその利用心を昂め且つ貴社選手が各地方に着く每に各地公共團體商業團體等と接觸されるので新聞を通じて地方民と鐵道との密接さを加へて滿洲國產業開發上裨益するところ多大である、今次の計畫を見るに北滿鐵道は除外されてゐるが同鐵道も滿洲國鐵道の一つであるから次回には同鐵道も含め更に朝鮮日本を加へた早廻り競走も敢行されんことを切望して已まない、なほ

審査は如何に連絡を完全にし機敏に行動しても鐵道には不慮の事故が發生する場合もあるので事故による地點は除外して選手自身の行動を審査すべきである

更に丁交通部大臣を訪へば左の如き感想を述べた

今度の計畫は單に滿洲國民衆に國家經濟の動脈たる鐵道に對する關心を喚起するばかりでなく建國以來長足スピードで開通延長された滿洲國交通の發達狀況を世界に公表する實に貴社の如き滿洲國開發と指導を使命としてゐる大新聞社でなければ行ひ得ない有意義な大事業である、併しながらこれに參加される諸子選手は

時間は一刻も早く走られねばならず經費は出來る限り節約し行動は迅速に又詳細に通信しなければならぬので頗る骨の折れる仕事であるが滿洲國々運隆昌の魁けとして御健闘を切望する次第である

本紙夕刊共十六頁

社說 終點各港の改善事項

[illegible] 礎を得、大連また新局面の狹隘に伴ひて益々既存の形勝を利化し得る。

◇

唯夫れ問題は時局前から存在する他の二三終點港にある。即ち吾人が屢々論及した營口及び安東の如きがそれで、この兩港は地理市情頗る酷似した位置にある。殊にそれ等各港の地方的事情に就いていはんに、營口と河北との關係は恰て安東と新義州との關係だ。時局前滿洲舊政權の河北に對して執つた極端な競爭策は、溝幇子から分岐する營口線に依つて奉山線の貨客を其處に吸收するにあつた。それが勢ひ一峯を隔てゝ、滿鐵線との對立を鋭角ならしめ、現在の營口市場を少くとも二等分せずに置かない狀態を豫想せしめた。勿論その動機には多分に政治的色彩を含んでゐたのである。此の政治的原因は滿洲國の成立後概ね解消した。併しながら、各線の通過する地方の經濟事情からして尙同樣の事が豫想される。換言すれば兩地の政治的對抗素因は解消したにしても經濟的素因は容易に解消し得ない自然性を有する。

◇

隨つて曾て遼河々口唯一の市場であつた營口が、今後も果してその儘一統制の下に置かれ得るか否かは問題だ。さうあらせる爲には少くとも相當の設備が必要だ。近時この他方の商民が鐵橋架設に依る貨客集中を論議して居るのはそれを語るものだ。それが專門的に得策であるか否かは措いて問はず、各線各別に吞吐港を有せしめるか、將た之を既存の營口市場に收攬せしめるかは、今に於て深く研究すべき實際上の重要事項だ。

◇

若し夫れ安東と新義州との關係に至つては、後者が既に堂々たる一大都市であり、且つ鮮滿兩地の主權を異にする故を以て一層複雜だ。唯だ鴨綠江てふ一河を隔て、相對する土地柄であるが、兩港の利害は殆んど事每に相背反して居る。兩港共に年々埋沒する河身の不便に苦しみ且つ同じく冬季五ケ月間の結氷に累せられて、外海との連絡は全く不可能な事情にある。今後江岸線の東邊道奥地に貫通せられた曉にも、直に起る問題は貨客吞吐の港灣設備であらねばならぬ。

◇

安東も新義州も共に設備の缺陷を痛感して居るが、國境であるが故に、或は關稅問題に、或は陸上設備の建設に、兩者互に分立の勢を餘儀なくされて居る。此の爲めに現在に於てすら兩地の商民に、旅客に痛感せしめて居る不便不愉快は、殆んど名狀すべからざるものがある。思ふにこの種國境の複雜な事情は世界各國その例に乏しくない。殊に南太平洋鐵道の通過する米墨間のノガレズの如き、最も對立抗爭の氣分が熾烈である。而も安東、新義州間のそれに比較すべくもない。況んや日滿今後の經濟ブロックは、この鮮滿兩港の複雜な現狀に依つて、目に見えぬ各種の障碍を醸し居るをや。之は蓋し獨り地方的のみでなく國際的研究事項である。時局後の交通機關發達はそれの改善策に就いて殊に喫緊切實の程度を加へた。

密輸出入取締のため 八稅關管轄區域劃定
財政部令を以て公布

【東京特電七日發】滿洲國政府は從來國內各稅關管轄區域が樞要都市又は要衝のみに限られ、密輸出入取締上不便尠からざりしに鑑み稅關の管轄區域を明確に規定し四日附財政部令第八號を以て左の通り公布した

一、大連稅關 關東州、奉天省の內復縣、莊河縣、蓋平縣、岫巖縣、滿鐵所屬地の內奉天省復縣、同蓋平縣に接續する地域

二、哈爾濱稅關 哈爾濱特別市、新京特別市、吉林省（但し盤石縣、樺甸縣、濛江縣、伊通縣、和龍縣、延吉縣、敦化縣、琿春縣、汪清縣、額穆縣を除く）黑龍江省、興安東分省、興安北分署、興安南分省の內札賚特旗、科爾沁右翼後旗、科爾沁右翼前旗、奉天省の內安廣縣、開通縣、瞻榆縣、突泉縣、洮南縣、洮安縣、鎭東縣、北滿特別區、滿鐵附屬地の內新京特別市、吉林省長春縣に接續する地域

三、安東稅關 奉天省の內安東縣、鳳城縣、寬甸縣、本溪縣、輯安縣、桓仁縣、興京縣、淸原縣、通化縣、臨江縣、長白縣、撫松縣、金川縣、柳河縣、海龍縣、東豐縣、輝南縣、吉林省の內濛江縣、盤石縣、滿鐵附屬地の內奉天省安東縣、鳳城縣、同本溪縣に接續する地域

四、營口稅關 奉天省の內營口縣、海城縣、盤山縣、台安縣、遼中縣、遼陽縣、奉天市、瀋陽縣、撫順縣、鐵嶺縣、開原縣、西豐縣、西安縣、昌圖縣、梨樹縣、懷德縣、雙山縣、遼源縣、吉林省の內伊通縣、滿鐵附屬地の內奉天省營口縣、海城縣、遼陽縣、奉天市、瀋陽縣、撫順縣、鐵嶺縣、開原縣、昌圖縣、梨樹縣、懷德縣に接續する地域

五、龍井村稅關 奉天省內安圖縣、吉林省內延吉縣但し圖們稅關區域を除く和龍縣、樺甸縣

六、圖們稅關 吉林省の內延吉縣但し京圖鐵道南沿線西軒以北の地、汪淸縣、琿春縣、敦化縣、額穆縣

七、承德稅關 熱河省（但し阜新縣を除く）興安西分省興安南分省の內科爾沁右翼中旗、同左翼中旗、奉天省の內通遼縣

八、山海關稅關 奉天省の內綏中縣、興城縣、錦西縣、錦縣、義縣、北鎭縣、黑山縣、新民縣、彰武縣、法庫縣、康平縣、熱河省の內阜新縣、興安南分省の內科爾沁左翼後旗、科爾沁左翼前旗

電信電話施設も 全面目を一新
電々の施設を視る（四）

有線の電信機械および電話機械設備に移るが、その前に滿洲電信電話會社はどの位の電信電話を取扱つてゐるかといへば、全滿に四百三十二の電報取扱局所を持ち昨年九月一日より十二月末日までの四ケ月間に二百八十九萬八千餘通の電報を取扱つたから年一千萬通と見て大差なからう、次に電話加入者數は昨年中四ケ月間に一千七百箇を增設して昨年末において三萬二千八百餘人となつた

◇

先づ有線電信機械設備から始める、滿洲電信電話會社では事變以來、電報が著しく輻輳し來つたので電信回線を大いに增設してモールス印字機十五座、單信音響機八十四座、高速度自動二重機六座、自動中繼盤三座並にこれら通信裝置に附帶する一切の設備をなすのに工費約十一萬圓を投じた、而して主力を注いだのは新設された熱河、北滿および京圖各線の方面と北鮮とを連絡するにあつた、また關東廳管內では安東經由電報の激增による停滯遲延を防ぐため在來の音響二重法を高速度二重自動式に改裝して回線の通信負擔容量を在來線の四倍に增加したほか遞信局時代に約三萬圓を投じて工事中だつた大連奉天間高速度和文自動二重印刷電信機の設備を完成したので、今や送信局でタイプライター式送信機のキイを操作すれば相手局の受信機を動作せしめて直接電報紙に「イロハ……」の文字號を印刷することが出來ることになり斯業に一新時代を劃した、なほ北滿の電信回線網の中心地たるハルビン、チチハル、吉林の三都市では從來の一次電池に代ふるに蓄電池を以てし經濟と利便を一擧に獲得した

◇

有線の電話機械施設については一層の增設や改善を行つた、主なるものを擧ぐれば新京では工費十八萬圓を投じて自動交換機十臺、市外交換機二臺その他を設備して電話需要の激增を滿たし、鞍山には直列複式交換機一臺を增設し、大連でも市外電話殊に長距離電話回線を增設した、更に北滿ではハルビンにて自動交換機十臺增設、チチハルにて自動交換機十二臺新設、吉林にて同じく十六臺新設といふ風に手動式より自働交換方式への變更を斷行して面目を全く一新した、一例を擧ぐれば新築された吉林電報電話局の如き右自働電話工事のみに四十二萬圓も費してなりなか〜立派なものである、其他鐵道新線敷設に伴ひ沿線各地に市內交換機、市外交換機合計二十二臺を增設し承德、滿洲里、札蘭屯のやうな僻遠の地でも新規に電話業務を開始した、なほハルビンでは對新京間、對チチハル間の特殊一通話路搬送式電話を設備したが本裝置は眞空管を多數使用する特殊の電氣裝置を用ひて現在話中の市外電話線路に音聲によつて變調された高周波數の電流を通じ一回線で二回線分の通話を行ひ得る最新式である、また特殊ＢＣ式搬送式電話も裝置しつゝあるが之は搬送式電話の特長たる無雜音、自由なる音量調節操作や通話の良質等の特點を利用し、更に音聲の低音部又は高音部とも忠實に傳達する特長を有するものであつて、これにより大連、奉天、新京、ハルビン間の放送プログラム交換の利便をはからんとするものであるが、傍ら放送プログラム傳送に使用しない時は直に一般市外通話用として切替使用することが出來るから市外電話回線一回線を增設したことにもなるのである

◇

線路施設は興味がないので昨年度中の新增設實施費が百四十四萬四千餘圓に上つたことを述ぶるに止める（能勢生）

滿洲帝國號

【新京特電七日發】滿洲國外交部では從來執政時代に於ては滿洲國の英譯名としてMANCHOUKUO又はTHE STATE OF MANCHURIAを使用してゐたが、今年三月一日帝制實施後外交上の正式國名（滿洲帝國）を原名發音通りローマ字綴りとせる即ちMANCHOU TI KUO又はこれを英譯せるTHE EMPIRE OF MANCHOUとし通常略名は從來使用せるMANCHOUKUO或はTHE MANCHOU EMPIREなどを使用することに決定しこの旨主管各官廳に通告した

滿鐵人事異動

滿鐵では圖們建設事務所長渡邊義郎氏の留學および[illegible]に伴ひ左の通り人事異動を發表した

圖們建設事務所長を命ず 技師 宇木甫
圖們建設事務所 技師 河邊義郎
鐵道建設局勤務を命ず 古城子採炭所副長 技師 宮本愼平
古城子採炭所長を命ず 齊々哈爾建設事務所長 技師 鈴木長明
鐵道建設計劃課長を命ず 錦州建設事務所線路長 兼建築長 技師 青木金作
齊々哈爾建設事務所長を命ず 鐵道建設局次長 兼計劃課長事務取扱 技師 田邊利男
兼務を免ず 哈爾濱建設事務所 技術員 猪口理德
錦州建設事務所線路長を命ず 錦州建設事務所 技師 吉岡正雄
電氣長兼務を命ず 錦州建事技術員 井村眞平
建築長を命ず

撫順炭礦臨時龍鳳豎坑計畫係主任技師 粟屋東一 臨時龍鳳豎坑建設事務所長を命ず
同採炭擔當員 技術員 諸岡一男 臨時龍鳳豎坑建設事務所計畫係主任を命ず
同採炭擔當員 技術員 杉野雄二 同事務所採掘係主任を命ず
同機械擔當員 技術員 加藤作三郎 同事務所工作係主任を命ず

櫻の花に飾る 長崎產業博覽會
長崎にて 中溝新一

稻佐岳から朝霧晴れて
鶴の港の青い波
並ぶマストに群れて鷗が舞ひ
などる
——
觀光長崎さくらの花に
飾る產業博覽會

「亡び行く長崎」なんて誰が言つたのだらう。黑船の長崎、切支丹殉教の長崎から早くも數百年、今や日本何番目かの海港都市として日支、日滿聯絡の要港、千歲丸から見た風光、既に口をポカンと開けさせる。鼠島から灣內、造船所にはキールの赤い船體が處女の裝ひに急いで居る。

×

市街は丘陵に圍繞された白壁の家、木材の家、瓦家根の家が滿洲から行く久々のエトランゼーになつかしい。港灣としたら雄大な大連などと比べて狹いし、埠頭だつて貧弱ではあるが、鎖國以來率先して西洋文化を受入れた日本文化史上の花形であるだけに何となく史的興味を彌が上にもそゝらせる。殊に三方の山々には青い麥畑が段階となつて、一番早いといはれて居る檢疫所の櫻も咲きさうになつて居る。人口二十五萬。

×

正直な話、中の島埋立地に三月廿五日から開かれた長崎市主催の國際產業觀光博覽會は貧弱だ。殊に昨年の大連市催の博覽會を見た目には掘建小屋か、どこかの活動のセット位、道は惡いし、こせついて居るし「これこそ在りし日にも增して雄々しく國際商船場裡にカムバックせんとする長崎が全世界に贈る誇りに滿ちた再登場」の挨拶では心細い。

×

市が十年ぶりとかで五十萬圓を奮發し、陽春六十日間傳統三百年の文化と史蹟を誇る古都長崎の興隆をこの博覽會に賭して居るのだから徒らに第一印象だけの罵言を愼んで若干の感想を纏めてみる。

×

目的としては「內外における物產の現狀及び觀光資料等を展示し本邦產業貿易の振興と國際觀光の進展に資すると共に汎く長崎市の史蹟名勝及國立公園雲仙を紹介する」ことを擧げてあるが、第一會場を中ノ島埋立、第二會場を雲仙公園。入口で三十錢の切符を金筋の守衛さんに渡せば、文明發祥館、外國館、觀光館、產業貿易館といつた建物が幾つも並んで居る。

×

全國各府縣市の產業を見るのには都合がよいが、流石お膝元だけに九州の躍進ぶりを知るにはもつて來いで、この點、大連博は足下にもおツつかない。面白く見たもの、第一は觀光館だ。鐵道省だの觀光協會だのビユーローだのが馬力をかけたのだから惡からう筈がなく、日本主要觀光地數十箇所の美麗なヂオラマ、寫眞、ポスター、外國人に對するいろは訓や土產物の注意だの全くよい參考にならう。國防館では陸軍の高島秋帆、海軍の勝海舟の人形など長崎だけに緣故も深いし興趣もそゝらせる譯だ。その他は大連博のものと大同小異。文明發祥館禁教鎖國時代の蘭船唐船の入港、西洋醫學など極めて要領がよい。活字印刷の元祖が木元昌造であることも知つた。活字に一番御厄介になる自分として大分敎へられた。同館內の敎育部にハルビン始め滿洲の兒童成績があつたのを見てなつかしかつた。どうして內地なぞに負けるもんかといふ氣持が現はれて居る。

×

博覽會中では何といつても滿洲館が第一だ。あれ程金をかける朝鮮がどうしたといふのだらう、金剛山の溪流をハリコで作つて水を流しただけでは心細い。滿洲館は牌樓式にしてシックとの高麗犬（もう貰ひ手があるとか）色彩といひデザインと言ひ、滿鐵の中澤氏が鼠のやうに動き廻つて居る。どうですとも何とも言はないが、女看守は全部高女出身の美しい人ばかり、水淺黃の大褂兒を着せて誰にも大典記念繪葉書などをくれる。大連博でお馴染のものゝ外は滿鐵がシカゴ博出品した「滿洲國現勢模型」は十五尺に十二尺、九千圓で名倉が苦心しただけの價値は充分だ。

な接待してゐるが、汁粉のお土產も氣が利いて居る、十五錢出せば誰でも休めるやうにしたことも、從來の特權階級中心から見て一進步だ。

×

第二會場の雲仙へはその日の午後バスでドライヴ。所要時間二時間半、賃一名一圓七十錢は旅大などに比べて遙に安い。しかも橘灣から小濱へ、更に山路へかゝつて風光絕佳、會場が全體だから文句はないが、雲仙の第二會場は少し貧弱で、また別に二十錢とるのなどシツコ過ぎる。

×

千歲丸で來れば安いし便利だ。ＯＳＫに負けぬ位のサービスをやつてゐるから、一寸この機會に長崎へ來るのも惡くはあるまい（四月三日夜、長崎上野屋にて）

地名と漢字
イナガキ イノスケ

◇昭和二年に鐵道驛名札が文部省案發音カナヅカイに改められた當時、千葉縣の木更津驛長に對し、或る中等學校國語教師から「木更津をキサラズと書くのは語源を無視してゐる、キサラヅと書くべきである」と反對意見の申出があつた。

◇鐵道省運輸局では之に對し「カナヅカイを變へた事が語源を無視する、國語を亂すとは考へられない、木更津の出所は「來去らず」である、それをキサラズと書く方が語源を明かにしてゐる、キサラヅにす可しとは漢字の「津」に囚はれた考へである」と云つてゐた。

◇この例でもわかる樣に漢字は地名の起原や意味を表はしてゐるものでない、漢字で地名を書くために地名の由來をカキ消してゐる場合が多い「木ノ國」を紀伊と書き、雨の晴間を待つた國の「晴間」に播磨の字を當てた如きはその例で、地名の由來を調べると、この例はいくらでもある。

◇地名の起原は色々あるだらうが大昔の地名は漢字でなく呼名から起つた事はたやすく分る、初め漢字と關係なく出來た地名に後世漢字を當てたものである、近世になつてからの地名は漢字で附けたものもあるが、それとても漢字の意味が結び附かぬ地名は數多くある。

◇兵庫縣御影町に宮ノ浦といふ地名がある、宮の裏手にあるから宮ノ裏と書くが正しいのに、裏といふ字は土地發展に面白くないとあつて、浦といふ字を選んだ、海岸から離れた山の麓にある地名の文字としては合はない一々例をあげないが、これに類する地名は澤山ある。

◇地名を漢字で書くためにその呼び名前が變つてしまふ事が往々にある、その最も代表的なものは日、滿、支相互の地名の呼び方であるが、京都の嵐山をランザンと呼ぶ人が增えたのもその一例である。

◇以上の色々の例から考へると、地名を漢字で書く事は間違つてゐる、地名と漢字の意味は關係のないものといふ事が分る、それを辨へ地名はカナで書き、その呼び名が變らぬ樣に守り、地名の由來起原を保存しなければならぬ。

◇古來漢字で書き來つたものをカナモジに改めるのだと考へるから漢字を捨てにくくなるのである、大昔の漢字のない時代を思ひ浮べて地名には漢字はいらぬ地名に漢字は不適當と考へるがよい、又これからの地名についての考へは大昔の氣持にかへればよいのである。

友鶴殉難將士 弔慰金募集

過般岩瀨艇長以下百名の我が忠勇なる海軍將士が、悲壯なる手記を最後に從容として殉職したことは本紙報道の通りでありますが、われ等はこの佐世保に於ける涙の海軍葬に參列したる遺族を想ふとき哀悼の情禁ずる能はざるものがあります ここに於て廣く在滿同胞に檄して左記に因り弔慰金を募集し以て其の英靈を慰めたいと思ひます 切に各位の御贊同と御後援を願ひます

▲金額 隨意 ▲受附 海軍協會滿洲支部電話（二一四二八番）振替（大連二二二六番）
▲締切期日 四月十五日限り
附記……弔慰金は旅順要港部を經て佐世保鎭守府に送金

主催 在鄉軍人會大連海友會 海軍協會滿洲支部
後援 滿洲日報社

高等主任會議

關東廳高等警察課では管下各警察署高等警察主任會議を近く開催することゝなり目下各署提出議案整理中であるが會期は保安主任會議終了直後と豫想されてゐる

大場警務局長

大場警務局長は新京に於ける田代憲兵司令官の大使館警務部長就任式列席のため八日午後九時大連發列車で新京に赴くが局長は就任後一回も上京せぬのでその間に於ける種々用件について主務官廳との打合せのため一應新京から歸旅の後日下內務局長の歸任を待つて上京するはずである

中村財務局長

上京中の中村財務局長は八日神戶出帆十一日大連着の豫定である

滿洲法政學院

滿洲法政學院ではかねて新入生徒募集中のところ去る五日詮衡の結果法律科八十名、經濟科五十名の入學を決定、來る十日同校講堂で入學式擧行式後校友會主催の歡迎會を開く筈

關東廳辭令（七日）

關東廳高等法院判官 筒井雪郞
勅任官を以て待遇せらる

人事

▲松原梅太郎氏（營口稅關長）七日夜はとにて來連 ▲石井善七大佐（陸軍省兵器本廠附）同上ヤマトホテル投宿 ▲相川米太郎氏（辯護士）同上歸連

大觀小觀

文相後任に關しては、宗教家、教育家あたりから種々雜多な註文が出て困ると齋藤首相の述懷▲註文をウンと聞いて、非常時文教の刷新を圖らんとの抱負を持つて貰ひたい▲支那における日本研究の盛んなのは尤もと思はるゝが、太平洋會議常任幹事[illegible]一氏の談にもある通り、近時歐米人の日本研究熱の旺盛は支那に劣らぬ▲英國で源氏物語の全譯が廣く讀まるゝとか、米國各大學の日本研究とか▲日本は決して憎惡排斥されるばかりではない▲南昌で蔣介石、汪精衞、黃郛三巨頭の會議六日から開かる北支問題を中心とした對日政策が議題たること勿論だ▲殊に黃郛南下の決した矢先、汪精衞の靜養說傳へられ、をかしいと思つたら案の定デマだつた▲三巨頭の意見は早くから一致してゐる、今度の會議は、愈々實行の機が來たと見られたからだ▲興城、西安、通化、牡丹江、富錦、延吉、チチハル城內の各電報局で日文電報取扱を開始す、電々會社の奮發。

市況（七日）

株式 內地後場休會 當市變らず

內地後場休會にして當市も人氣薄く閑散保合に大引した

◇定期（單位十錢） 後場 銘柄 當限 先限 [illegible]
◇延取引 銘柄 寄値 高値 安値 大引 五品 東新 滿鐵二新 日產 [illegible]
◇曜取引 商取信二一〇、二一一、土木 企業九八

特產 大豆軟調 賣物多く

後場の定期は大豆は賣物多く軟調を辿り豆粕は買氣薄にて軟調豆油は區々保合高粱は奥地筋買ひに堅調を辿つた

◇定期後場（銀建）
▲大豆（軟調）單位屯 限月 寄付 高値 安値 大引 四月末 五月末 六月末 七月末 八月末 [illegible] 出來高 百二十五車
▲普通大豆出來不申
▲豆粕（軟調）單位屯 限月 寄付 高値 安値 大引 四月限 四月末 六月限 [illegible] 出來高 一萬一千枚
▲豆油（區々保合）單位錢 限月 寄付 高値 安値 大引 四月限 五月限 六月限 七月限 [illegible] 出來高 六千五百箱
▲高粱（堅調）單位屯 限月 寄付 高値 安値 大引 四月末 五月末 六月末 七月末 八月末 [illegible] 出來高 三十九車
▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建） 寄付 大引
混保大豆（袋込）三一七〇 三一六〇
大豆（裸物）出來高 百二十車
普通大豆（袋込）三〇九〇 三一七〇
大豆（裸物）出來高 五車
豆粕 一〇九〇 一〇九〇 出來高 五千枚
豆油 七四五 七四五 出來高 一千五百箱
高粱 出來不申
包米 出來不申

錢鈔 材料落にて 當市閑散

後場は材料薄く人氣引立たず閑散保合に大引した
◇定期後場（單位錢） 寄付 高値 安値 大引 近期 [illegible] 出來高四十八萬圓
◇現物後場（單位錢） 銀對金 銀對洋 金對洋 一時 二時 三時 [illegible] 出來高（銀對金 十八萬六千圓 銀對洋 二千圓）

商品

商品出來不申

奥地市況

現物 ▲奉天奉票對金票 五三二、五〇
先限 ▲奉天國幣對金票 一二一、三〇 一二一、三〇
現物 八九、六五 八九、六五
現物 ▲奉天國幣對鈔票 一〇六、八〇 一〇六、八〇
現物 ▲哈爾濱國幣對金票 一二一、三五 一二一、三五
現物 ▲新京國幣對金票 一二一、三〇 一二一、三〇
五月 ▲哈爾濱大豆 五〇五〇 五〇五〇

市場電報

大阪株式（長期） 後場寄 後場引 大株 大新 鐘紡 東株 東新 日糖 郵船 滿鐵 滿鐵新 [illegible]
大阪株式（短期） 寄値 引値 高値 安値 大新 東新 鐘新 日產 滿鐵 帝人 [illegible]
東京株式（長期） 寄値 引値 高値 安値 滿鐵 日產 [illegible]
東京株式（短期） 東株 東新 五品 豆 第二滿鐵 中 先 新 [illegible]
大阪期米 當限 中限 先限 後場寄 後場引 [illegible]
東京期米 當限 中限 先限 後場寄 後場引 [illegible]
大阪綿糸 當限 中限 先限 後場寄 後場引 [illegible]
四月 五月 六月 七月 八月 九月 十月 [illegible]
▲同 小麥 六月 七月 [illegible]

家庭

新しい五月人形（5）

今年の新しい五月人形界は、さすがに非常時・ニッポンの男の節句らしく、斷然桃太郎と金太郎の君臨です。

◇

越前國敦賀の官幣大社氣比神宮の神殿の虹梁に、桃の中から生れ出た武裝した童形の姿で、端然と起立してゐる神像の彫刻が國寶として保存してあります。

◇

この神像は同社の祭神七柱の神の中の御一方で「伊奢佐別命」、またの御名を「氣比津彦命」と申し上げ「大日本史」には上古より角鹿（今の敦賀です）に鎭座在まし北陸一圓は申すに及ばず、遠く吉備地方の兇鬼を平定せられ、勇ましく優しい神德を有せられたとあります。

◇

この伊奢佐別命が後世童話の世界の王樣となりました「桃太郎」の起源であるといはれて居ります。

◇

君が代や日本晴の大幟

（寫眞は桃太郎と其の一黨の皇太子殿下御降誕奉祝歌合唱・久月作）

頭から甘き佛の産湯哉

けふ釋尊降誕祭

純眞な母性愛を尊んだ佛陀

非常時女性への教訓

今日四月八日こそは私共が佛陀とあがめ大聖と仰ぎ奉る釋尊の芽出度い御降誕の當日なのです、釋尊は今から恰度二千五百年前の今日

中印 度のルンビニ國にお生れ遊ばしたのです、御父はカピラバスツ城主淨飯王、御母は婦徳のほまれ高い摩耶夫人であります が、お誕生の模樣については摩耶夫人の右の脇下からお生れ遊ばし天龍が下つて甘露をそゝぎ産湯を參らせたと誌されてゐます、今日浴佛又は灌佛會と稱して花の御堂を作りその中で誕生佛に甘茶を灌ぐ佛事はこの釋尊御降誕の故事に倣つたものなのです、その御母摩耶夫人が釋尊を御懷姙中に如何にその胎教を重んじ、諸事に精進遊ばされたかに就ては種々の話がのこつてゐます、或時印度の習慣に從つて仙人に胎兒の將來をおたづねになつた時、仙人は夫人のお顏に輝く高貴の光を見て「お子は全印度を統べる大王か、或は覺者にならるゝでせう」と豫言したとあります

不幸 にして夫人は釋尊御降誕後七日で御逝くなりになりましたのでその母性愛については殆ど書遺されてゐません、しかし釋尊が四恩の一として父母の恩を力說され、又成道遊ばすや直に御母の御靈前に額づき未だ冥界に迷つてゐられる母君を說法されたといふ點から考へてもこの御母子の愛情は現世と來世との隔てをも貫く深い純眞なものであられた事が察せられます、釋尊は女性に對して「三從五障の女人」とその罪深いことを指摘され乍ら、その女性のみが持つ純眞な母性愛を非常に尊ばれました、或時夫を失ひ今又唯一人の愛兒が何時とも知れぬ重患で全く頼るものもない不幸な婦人が釋尊の許へ來て「どうぞ私に悟りを與へて下さい」と願つたのです、すると釋尊は「貴女の出來る限りの愛でお子さんを看護してあげなさい、其處から悟りが生れるでせう」と申されました、元來女性は

男性 と較べると大變障りが多い、卽ち依賴心が強く、執着が強く、愛憎がひどく、感情が強く、そのために善惡の判斷や眞理に對する感受性がにぶいのですから、悟りを得やうとすれば男よりも幾層倍の苦行が必要なのです、この迷ひの多い母性が今將に死にかゝつてゐる愛兒を憶ふその眞情にじみ出た佛の慈悲の現れなのです、世の母親は一樣にこの母性愛をさづけられてゐ乍ら、見榮とかそのうすつぺらな知識や經驗に惑はされて愛兒の生長を害ふことが多いのです、學問が無くても、高い地位や富がなくとも、純眞な曇のない母性愛に哺くまれた子供ほどのびのびと素直に育つものはありません、翻へつて人情日々にうすく禍や惡事に充ち滿ちてゐる今日の世相を眺める時、世の女性方に特に母性の尊さを認識して頂きたいと思ひます（本派本願寺關東別院副輪番鏑山道雄氏談）

筍の茹で方　大きいがお德です

筍を買ふなら小さいのを何本も買ふより大きいのを一本買つた方がずつとお德です。これを一つの料理に使はず上部、中部、下部と分けて筍飯、木の芽和へ煮付等に適當に使ひわけますと硬い所も無駄にならずに濟みます

茹で方は皮つきのまゝ糠一つかみを入れて軟かくなるまで茹で火をとめて、そのまゝ冷えるまで置いてから冷水にとり皮を剝いて用ひます、かうすると一番軟かく味もよろしいのです

ノートは家庭でも檢査して下さい

學用品について注意すべき事

一年生教育者　體驗座談會【四】

記者 學用品についての御感想を伺ひたいのですが

土川 大概どこの學校にも賣店が御座いますから、なるべく此處で買つていたゞくとよいと思ひます、それはどこの學校でも利益を度外視して優良品を教育的立場から集めるやうにして居るからです それに雜記帳なども大概學校で制定したものがありますから。

上野 制定はされて居るが然し古いもので幼稚園で使つたものだとか、入學祝ひにもらつたものだとかあれば、それを一頁も殘さずに完全に使ひ終らせることがよいと思ひます、入學の初めに必要な品は大概お揃りでせうが鉛筆は毎日二、三本位、必ず削つて持たせること、削らないで來る子供もありますが、これは大變學校で迷惑するし子供が削ると傷を負ふ心配もあります、ノートは二册（算術と讀方）それに何んでも書ける雜記帳が一册都合三册欲しいと思ひます、初め子供は隨分力を入れて書きますからなるべく紙の厚い、ちよつとの事では破れないものがよいと思ひます、ノートを學校から持ち歸つたら必ずその使ひ方を家庭で檢査して欲しいと思ひます、でないと一頁書いては破つたり、又五頁も六頁も飛ばして書いたりします、これは學校でもよくしらべて注意はしますが大勢ですから卽々目の屆かない場合があります、かういふところからも物を粗末にしないといふ習慣を養ふことが出來るのではないでせうか

安井 ノートの事で思ひついたのですが子供は初め隨分筆順など滅茶苦茶に覺える事があります 例へば三といふ字は一番上の一本から次々に一を引くのださいふことを面倒でもよく家庭で注意していたゞき度いと思ひます、それから學用品では必ず記名を忘れないやうにしていたゞき度い事です、名前が無いために落し物があつても誰の物かさつぱり判らないで隨分學校では困る事があります、それから紙、ハンカチ等は初めの一ケ月位はどの家庭でもよく注意して持たせますが二ケ月、三ケ月の後には大半が忘れて來るといふ狀態になります、これも絕えず注意されて欲しいと思ひます

川西 それから或る兒童に限つて特別贅澤な品を持つて來る樣な時擔任の教師は大變惱まされます といふのは他の子供がみんなそれと同じものを欲しがるからです、これは家庭で兄弟全部同じ程度の品物を與へないと統一がされなくなると同じ事です、人數が多くなればなる程その統一はとり難くなります。

お友だちは無闇に制限するな

言葉づかひなど小さな問題

記者 他にまだいひ殘した問題はありませんでせうか

土川 學校から歸つてからの遊びの問題が殘つて居ります、或る家庭では（これは上流に多いのですが）どこの子供と遊んではいけない、どこの子供とは一緖に學校に行つてはならないなどと、子供の友人を無闇に制限されるものがありますがこれはどうかと思ひますか。大人の社會でも善人もあり惡人もあつて一つの全體をなして居るので子供の世界に限つて全部善人ばかりとは限りません、ですから子供にも早く子供の社會に慣らせるため寧ろ色々の子供と遊ばせる方がよいのではないでせうか、言葉遣ひが惡くなつて困るなどゝ嘆く家の子供は學校に行つてから言葉遣ひが惡くなつて困ると思ふのは家庭のあることを見ますが、それは寧ろ當然の事で子供の成長の上からは誠に小さな問題です、その子供を無理矢理に一つの狹い牢獄に止めて置くのと同じ事です どんな子供でも自由に朗かに遊ぶ子供こそ眞に將來の大きな成長を約束されて居るものではないでせうか。

染料かぶれ

【問】染料や毛織物等に觸れますと、どんな些細な部分に觸れても赤いブツブツが出來て痒くてなりません、皮膚病と思ひますが何か療法は無いものでせうか（新京一少女）

【答】皮膚の抵抗を養へ

皮膚が弱くてかぶれるのでせう冷水摩擦を勵行して皮膚の抵抗を強め夏になつたら精々海水浴でもなさい（辻慶太郎）

優雅な古典の復活

腰線美を描く春の婦人服

極端にまで肩を怒らせたり袖を誇張したりした畸形兒みたいな婦人服はパリでは漸く飽かれ氣味で、今春のモードは大變落着いた感じです。ウエストラインも無理のないところまで下つて細腰の美しさを惜みなく發揮してゐます。友禪ものゝ流行。細い襞の復活等々多分にクラシックな香をたゞへて、日本人にも、そのまゝ迎へられさうな優雅な好みです。

學校行事

▲九日—大正小學校兒童身體檢査開始—霞小學校發育調査開始（身長、體重、胸圍）—日本橋小學校兒童役員任命、各部會—常盤小學校自治週間、機械による身體檢査開始—沙河口小學校身體檢査

大連 JQAK　四月八日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十時　レコード
▲午前十一時五十分（新京より全日滿）講演「日滿間の通信關係に就て」關東軍囑託遞信事務官奧村喜和男、時報、ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分（東京より）春と花の歌謠曲（一）獨唱（イ）春はどこから（ロ）春と若人（ハ）花の木蔭（ニ）花の小徑（ホ）春の鴨綠江、湯山光三郎（二）獨唱（イ）想ひ出の丘（ロ）花ことば（ハ）愛の花うばら（ニ）花しぐれ（ホ）さくら小夜曲、唄川幸子、伴奏東京サロン・オーケストラ
▲午後七時（東京より）講談「嵐山の花」寶井琴凌
▲午後七時三十分（東京より）聲色「花芝居」四景、柳亭春樂
▲午後八時（東京より）常磐津家櫻廓掛額（助六）淨瑠璃常磐津三東勢太夫、同常磐津尾太夫、同常磐津照尾太夫、三味線常磐津菊丸、上調子常磐津三之助
▲午後八時三十分　時報（東京より）ニュース、氣象通報

日本棋院 春季 大手合戰譜（第十六局）

先相先先番 四段 藤田豐次郎／三段 村田繁弘

【7】

●一二一チ十　○一二二チ七
●一二三ル十　○一二四ワ六
●一二五チ五　○一二六ト十五
●一二七ワ十二　○一二八ワ十六
●一二九チ十三　○一三〇ワ十四
●一三一テ十三　○一三二レ十四
●一三三ソ十四　○一三四ト九
●一三五ヘ五　○一三六ヘ六
●一三七ヌ十八　○一三八リ十七
●一三九リ十九　○一四〇ル十八

所要時間累計（白一時五十七分　黑四時五十八分）（制限時間各八時間）

對局者のことば

白　百二十二で百二十三に遮ると黑（ル九）白（ワ九）黑（ワ十一）とコスマれる手筋があつてこまるのです—次に白百三十一とコスミ出すことが出來れば滿足しないではありませんが、さうコスミ出しても黑（ワ十三）とトビツケられて動けない、結局シボられることになります、百二十二百二十四は已むを得ないと思つてゐました

白　百二十六など、どんなものでしたか—

白　百二十八を省略して人度黑に（ワ十七）とツケられてはたまりませんから—

白　百三十二はこゝに來ては單なる先手二目です

戰の跡

◇白百二十二、百二十四は對局者の言ふ通りに仕方が無かつたやうである

◇白百二十六はをかしい、弛みでもある、この手で先づ（ヌ十五）に出て見たならばどうだつたか—黑（ヌ十四）とオサヘれば（チ十五）とハサミツケ、次には（リ十六）に打つて譜の黑百三十七を防ぐ事が出來たし、黑が（ヌ十四）とオサへず、ユルメて（リ十四）に引けばさうユルメさせた所に滿足し得る理である

◇黑百三十五は急いで打つに及ばなかつたやうに考へられる、百三十五の方を白が打つて塞いでも、黑（チ八）と間を衝いて出る手段が殘つてゐるからである

本社特選 新棋戰（其六）

平手　先四段 △加藤富久／四段 ▲中村熊治

【圖は六六歩迄の局面】加藤氏持駒銀歩五ツ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香					王		桂	香
二		飛			金		金	銀	歩
三			桂			歩	銀	歩	
四	歩		歩		歩	角	歩	銀	歩
五						歩	金		
六			歩	歩			步		
七	歩	歩	銀	歩				歩	
八		玉	金					飛	
九	香	桂				角			桂

中村氏持駒歩

▲八七歩　△六八歩
▲同成銀　△同金
▲五三角　△同玉
▲八六角　△七八玉
▲七五角　△八七歩
▲七六金　△二二歩
▲六七歩成　△八八銀
▲五七角成　△同歩
累計八十八手

土居八段講評

中村君は敵に六八歩と打たせて角道を留めて八筋の防備を薄くし、八七歩打以下金、銀を交換し手順に五三角と退却したのは、鮮かである、但し七五角は含みある指手であるも何んとなく緩い樣な感じもする、六七歩成、同玉、七五角の方が寄り筋が早い、加藤君の二二歩の打ち込みは巧みな手段だが、斯樣な忙がしい局面となつては勢ひ手遲れは免れない。

萩原七段解說

加藤氏の八七同金は、七九玉では八六飛と出られて全滅に陷るのである、中村氏の五三角は、八七歩により幸便に敵玉に先手を狙ふもので、加藤氏の七八玉も敵の飛角の鋭鋒を避ける意味で、この手で七七銀と受けては八五歩と打たれて全滅するのである、中村氏の七六金は、次に八六飛を含み、加藤氏の八八銀の防禦も止むを得ないのである 角成は、中村氏の六七歩と成つて五七角成は、七六金と完分活用して敵玉を重壓せんとするのである。

帝制實施を記念し 新童子團結盟

キングスカウトにならつて 皇帝より御命名を賜ふ

【新京特電六日發】滿洲國童子團聯盟では帝制實施の記念を兼ね第二の國民に尊王愛國の觀念と國家に對する至誠奉公の精神を一層鼓吹するため英國におけるキングスカウト日本における少年團本部附と同樣の童子團の結盟を圖ることになり、來る五月七日宮廷府庭前においてこれが結盟式を擧行するとともに皇帝陛下より御命名を賜ることゝなつた、當日は奉天（二十）吉林（二）熱河（一）黑龍江（一）北滿特別區（五）新京特別市（一）の各省地方聯盟三十團の代表團員三百七十名が團長張燕卿（理事長）副團長韋煥章兩氏指揮の下に祝賀參列することになつてゐる、なほ右各團代表は五月十日の陸軍觀兵式に御親閱を賜る旨御沙汰あり、目下聯盟本部は諸準備に忙殺されて居る

（吉林）…跡なき討匪行に支離滅裂の運命を辿つて滿國境或は風も通らぬ山間の僻地に難を避けて居た共匪、兵匪、土匪又は反滿抗日匪の蠢動し出すことが豫想され當局ではかねてより之が對策を考究中の處昨年十月より警官學校に入學中の百八十名卒業を幸とし吉林省警察廳を始め全省各縣に配置して治安の確立を期す事となり一日より三日間に亙つて各自任地に向はしめた尚之と同時に來る五日新採用の警官學生百八十名の入所式を擧行する事となつた

チチハル民會の 賦課金查定

十日頃までに終るか

【チチハル】チチハル居留民會にては目下本年度賦課金の查定を急ぎつゝあり、來る十日頃までには決定する模樣であるが、仄聞するところによれば、新賦課金は等級を二十四に分ち、第一級を年收三萬圓以上、第二十四級を三百圓以上として、賦課率を年收の二分より一分二厘に至る低減法により查定するもの〻如く更に之を營業者と俸給生活者と區別してゐる關係上、比較的公平なる查定により賦課額が決定され從來の批難は一掃されるであらう

新賦課率による納め頭は何と云つても滿鐵事務所、建設事務所で、昭和胖、東亞土木等が之につゞき、青樓、滿壽花、一樂、ハルビン館等、紅燈が吸ひつけた黃金も相當吐き出されるわけ俸給生活者では内田領事、永井總務廳長、河内警務廳長、太田滿鐵事務所長、鈴木建設事務所長等大物がズラリと並んで頭角を拔き、省公署の日系官吏と滿鐵關係者が斷然他の俸給者を押へつけてゐるのは寧ろ當然であらう

今回の查定のため調查臺に上つた俸給生活者が上は領事、廳長から下は店員に至るまでザット八百名その俸給總額が年に百三十萬圓といふから驚かされる、で、その百三十萬圓がどれ位チチハルに落ちるか、營業者の收入をみると之も百三十萬圓內外、數字だけみると差引ゼロで全部チチハルに落される事になるが、軍人や滿洲國人の落す金も少くないから、まあ五割六十六萬圓といふところが近いであらう

匪賊蠢動に備へ 優秀警官を配置

吉林省の治安對策

【吉林】春色豐に彩り山河草木人畜もみな朗かな微笑みを交して氷雪に閉された山岳重疊の奧地にも遂に春らしい爽快な氣分が漲つて來た、愈々匪群橫行にふさはしいシーズンである、日滿軍の急激間…

奉天軍に軍旗着く　六日千代田通りで

入國苦力制限の 緩和方を請願

安東商議から提出

【安東】滿洲國民政部が支那苦力の無制限入國を禁止し許可入國制を實施したことに對しては大連汽船始め內外各汽船會社は苦力輸送賃銀收入減の見地から反對し一般苦力需要者側も勞働力の不足を恐れ入國取締の緩和を希望してゐるが過般安東警察廳より發表された取締規定要領に依り相當の緩和を見たので關係者は愁眉を開いてゐるが安東商工會議所は滿洲側安東總商會と共同で出稼苦力入國制限の緩和方を正式に民政部に請願した

なほ安東に上陸入國せる山東、河北兩省の出稼苦力數は昭和六年度は四五、一二九名、七年度四〇、五〇一名、八年度六〇、二三〇名で出發地別にすれば芝罘が例年斷然第一位で八年度の如きは過半數の三萬一千八百餘名を算して居り、次は青島の一萬三千三百餘人でその他大連、威海衛、天津、龍口等の順序である、また出國者數は六年度は四萬〇五百名、七年度は二萬八千百餘名、八年度は三萬三千七百餘名で治安恢復に伴うて出國率が減つてゐる

來滿苦力數 歸還者の約半數

奉天驛における數

【奉天】天津公安局の苦力入滿禁止その他に依り入滿苦力の激減を示して居り之が對策に憂慮してゐる事は既報の通りであるが、これを奉天驛に於ける數字に見ると

▲奉天驛苦力下車數

一月	二、五四五人
二月	一四、一〇〇人
三月	二一、五七七人
計	一八、八〇二人

▲奉天乘車數（滿洲國各地へ）

一月	六、三六七人
二月	五、一八四人
三月	一九、四五七人
計	三一、〇〇八人

▲奉天より歸還數（支那へ）

一月	一七、五九四人
二月	一二、六四六人
三月	六、一五〇人
計	三六、三九〇人

にして歸還者數三萬六千に對し來住者一萬八千と云ふ奇現象を呈してゐる

拾ひ炭の 下請

明星公司に決定

【撫順】昭和九年度の拾ひ炭下請人を決定する撫順實業協會の評議員會は六日午後一時より協會樓上に於いて開催されたが、既報の如く研究委員によつて內定された方法に基き撫順炭礦より實業協會が拂下げを受ける昭和九年度の拾ひ炭は寺西圭之氏の經營する明星公司に下請を繼續せしむることに決定した、しかして本年度も引續き下請を行はしむる條件として現場に於ける監督を寺西圭之氏自ら嚴重に行ふこと、並に不都合の廉ある際は直に下請を取りあげることを附加しあり、また寺西氏の公職辭退が暗默の條件されたので本評議員會の席上に於て寺西氏は直に實業協會評議員を辭職する旨正式表明し滿場一致これを承認した、なほ同評議員會に於て田中實業協會長は拾ひ炭に關し

紛議 を惹起した責任を負

ひ辭意を表明したが、評議員一同の慰留により近く開かれる總會まで保留することになつた

契丹文字の 石刷り碑文

學界期待裡に近く出版

【奉天特電六日發】滿玉廳公館內に於て發見の契丹の文化を物語る貴重なる契丹文字の石刷り碑文はその後文教部に於て斯道の專門家が全部これを蒐集し遼陵石刷輯錄と題して印刷に附し浩瀚なる上下二册の書籍として發行し廣く一般に頒布するが著作權は國立奉天圖書館に留められ目下これが頒布方法につき研究中である

契丹の研究文獻としては世界に無い貴重な資料で東洋史研究者にとつて得難い書籍であることはいふ迄もなく、石刷り碑文は原型の儘であり支那をキタイと稱した當時の文化の斗面がうかゞはれるので世界の學者間によい參考材料を提供するものとして期待され滿洲國の實現で東洋文化の殿堂を築く第一步の著書であると推稱されてゐる

近く琥珀ニスの 第二次試驗

成績次第で內地にも輸出

【撫順】撫順炭礦山元より產出する琥珀炭を原料とする琥珀ニスの製成は撫順炭礦研究所に於て研究の結果第一次の實驗的試驗は最早百パーセントの成果をおさむるに至つたのでいよ〳〵この四月下旬より第二次的試驗たる半工業的試驗を行ふことになりこのほど千金寨工務地區に工場建設にとりかゝつた

既に 研究所に於て實務的

に製成した琥珀ニスは炭礦ホテル並に滿洲航空會社旅客機等に試用し好評を博して居り、琥珀精製法として特許をも得たので今後の工業的試驗によつてコストが決定し商品としての地位が保障さるるに至れば廣く日本內地にまで輸出する計畫であるが、この琥珀ニスは普通のニスに比較して耐久力や堅さ等に於て優秀なもので現在日本內地では僅かに東北地方に於て產出され大部分はドイツより輸入されて居りその

價格 は一キロ四圓の高價

を占めてゐるが、撫順の琥珀ニスは大體一キロ一圓から一圓二十錢で販賣される見込みで日本內地への輸出は關稅の關係から琥珀ニスの素として送ることになる模樣である

金州に競馬

產馬協會を設立して 近く許可願を提出

【金州】當地在住民多年の要望である地方發展策の一助として競馬會を開催すべく數年前より有志間に提唱されてゐたが時期尙早のためその機運に到達せず今日に及んだ、爾來關東廳に於ける產馬改良事業の重要機關たる種馬所も當所を最適地として設置され其の業績着々と實現し、當地を中心とした部落には既に數百頭の一回以上の雜種改良馬を產出し之が賣買取引亦旺盛を極むるに至つたので其評價の標準を作り併せて一般日滿人に對し馬事思想を普及する目的の下に民間に於ける產馬團體として今回金州產馬協會を設立し三月十四日發企人會を開き定款並に出資額等を定め役員も左の通りにより會長加世田氏、專務理事本丸氏常務理事松尾氏、協議員、發企人全員十名と決定した

而して定款第二條に規定しある事業の內競馬會を本春その第一回を開催すべく加世田會長關東廳馬事關係當局者の意向を聽取しこれが諒解を求め臨時競馬會開催許可願を提出すべく準備を急いで居る

水田鍬入式

【奉天】康平縣第四區における小康公司經營の水田及棉作地一千天地の鍬入式は去る三月上旬擧行されたが目下同地には鮮農百戶百六十五名を移住せしめ本年度より開墾せしめる事となり其の間の生活費一切は小康公司より支給すること

五人組强盜

【奉天特電六日發】五日午後八時半頃大東邊門外鮮人李順福方に五人組の滿人强盜が侵入し一名はブローニング拳銃をもつて家人を脅迫し金品四十四圓を强奪逃走した目下犯人嚴探中

狂犬を撲殺

【奉天】春先につれ狂犬病を豫防のため奉天署では去る四日より野犬狩を實施し二日間に二十三匹捕獲したが一方五日午後三時頃八幡町六番地に於て數名に咬傷を與へた野犬があるので屆出により係員現場に赴き檢診の結果狂犬病と判明したので同犬を撲殺燒却した又同日午後五時頃宮島町十四番地に於ても畜犬を咬んだ野犬あり宮島町派出所の警官が發見、檢診の結果これ又狂犬病と判明、撲殺の上燒却した尙奉天署では近く狂犬…

醫大入學者

六日發表さる

【奉天】滿洲醫大豫科並に本科補缺の入學試驗は去る二十五日から五日間豫科は東京、福岡、奉天の三ケ所、本科は東京、福岡の二ケ所で施行されたが志願者豫科合計六百二十七名中六十三名が又本科八十名中七名が合格に決定し六日發表された、その合格者氏名は左の如くで在滿中等學校出身者百十四名中二十名合格してゐる

▲豫科合格者（岡山一中）相賀武彥、（奉中）藤記義一、（奉中）舟田安昌、（金澤一中）早瀨光、（門司中）林延男、（臼杵中）匹田亮一（鞍中）廣津仁、（大連一中）堀江由之、（唐津中）保利長、（鹿本中）星子未知男、（大連一中）揚民雄、（大連二中）石橋豐、（生野中）石龜一實、（平壤中）泣間孝紀、（平壤高等普通）玉仁錫、（川邊中）川野福次郎、（加古川中）岸本二郎、（奉中）古場次郎、（安中）古賀虎之助、（黑澤尻中）小關政雄（大連一中）畔柳光雄、（神戶中）松原日出雄、（土佐中）松田孝雄（愛知一中）松本朝榮（長崎中）松瀨暢夫、（和歌山中）丸山茂樹（大連二中）美崎無一、（沖繩二中）宮城正大、（鞍中）三宅英作（大連二中）森本二郎、（奉中）元道定治、（大連二中）中野亨、（小倉中）中山慶佐、（釜山中）成義人、（大邱中）西田志都夫、（鹿兒島中）新山英利、（奉中）野口文雄、（宇佐中）小縣昇、（廣島高師附屬中）小川基、（高梁中）岡崎禮三、（第一鹿兒島中）長直秀、（京城中）佐藤剛一、（安東中）佐藤音二、（小倉中）繁友新（大連一中）下永和男、（富穗中）白井武夫、（玉名中）田畑富士雄（京都一中）高橋義雄、（修道中）瀧口芳郎、（鞍中）田中廣、（池田中）住吉恒夫、（大連一中）鈴木弘毅、（福岡中）豐留寬、（大連二中）上田中）內田彝弘、（大連一中）上田三郎、（京都二中）梅田眞一、（大邱中）梅崎憲太郎、（龍山中）和智三千雄、（龍山中）渡邊弘、（岐阜中）山口秀麿、（奉中）山下富士男、（奉中）吉村清（以上六十三名）

▲本科合格者（福岡高校）長澤正憲、（弘前高校）佐々木豐藏、（成城高校）下田正夫、（山口高校）正木正明、（松山高校）藤本正記（五校）平山幸雄、（山口高校）松本兵三（以上七名）

同時刻六ケ所 に山火事

【旅順】既報五日正午頃旅順管內方家屯及び王家店會二ケ所に同時刻山火事を起したがその後の報告に依ると矢張り同時刻更に山頭會芝子口屯、官有林及び水師營大靈屯北方山林並に東北職山其他二ケ所合計六ケ所の山野に一齊に山火事が起つたので六日旅順署では各會屯長その他を本署に招致し嚴重なる注意を與へる處があつた

吉林官帖回收 當局大馬力

【吉林】唯一の吉林名物として舊軍閥時代より流通して居る吉林官帖の回收に關しては中央銀行吉林分行に於て適宜良法を以て回收して居たが回收期間たる六月も間近に切迫した今日過去の如き回收手段にては六月中に回收完了の見込みがたゝないので今度積極的回收を計る前提として日曜、休日の區別なく夜間も或程度迄の時間を延長して交換回收する事となり目下行員を總動員してこれが準備中で山間僻地の住民達で未だ國幣に對する認識不足や官帖の回收期間を知らない者が多いので、これが徹底を期するため最善の努力を拂つてこれに當る事となつた

滿洲の紅卍會 獨立の計畫

【奉天】世界紅卍字會瀋陽分會及び新京卍字會は北平總會の統制下にあるが該會は發起人許蘭洲の創立せるもので當時曖に獨一派と對時策に出たものと見られてゐたが今回新京卍字會長退仰空及び瀋陽分會長王奉豐は北平總會統制下より脫退し滿洲國紅卍字會の成立に着手した將來は頗る有望視されてゐる

附屬地貸下げ 申込み多數

【奉天】附屬地の土地貸下げは今回は貸付申受金を徵收する事となつてゐるので前回の樣にひやかし半分の申込みは少く六日午後迄には百五十件にしか達してゐないがこれを筆數にすると三百筆以上でいづれにしても詮衡方法に依られねばならぬ譯であり土地係では今から一苦勞してゐる

奉天婦女會 日滿懇談會

【奉天】滿洲國奉天婦女會に於いては日滿婦女の交驩を目的として二ケ月に一回日滿婦女會の懇談會を開催し又滿洲國婦女の啓蒙のため毎月一回幹事會を開催して日語夜學校家事講習會を開催する筈である

日滿合作市街 計畫協議會

【四平街】五日午後一時より地方事務所に於て猪苗代警察署長、田中分遣隊長、澤井參事官、村松副參事官、內務局長、滿洲街商務會長等と共に日滿合作市街計畫協議會を開催し滿洲街及び元四洮局を包含した一大都市の根本計畫に就き案を練る處あり、一同終始熱心に熟議したが更に成案の作成を地方事務所に一任し後日の會合を約して午後三時半散會した

遼陽片々

病豫防注射を施行するとゝなつた

▼警察署は地方事務所と協力して十三日衞生デーを實施することになつて居るが居住者は先づ家屋の周圍を淸掃すること、玄關先や炊事場裏の低濕地に土砂を撒くこと、塵芥箱の修理をなすことと便所の汲取口を修理することを豫告されて居る

▼東京靖國神社の臨時大祭が二十五日から三日間執行され合祀者の遺族に參拜方の通知があつたので遼陽本町居住故軍屬菅龍彌君の遺族菅友吉氏は近日上京晴れの大祭に參列の光榮に浴することになり準備中であるが、遺族中一名は往復共船車は無賃、他の遺族二名迄は半額の優遇を受けるものであると

▼赤十字支部では遼陽、鞍山兩警察署管內十六ケ所に救急箱を設置することになり六日塚越主事は警察署に現品を送り付けたと

▼遼陽の武道界は元老西四段の努力で逐年盛になりつゝある處へ警察署に淸水劍道、小原柔道の兩教士が配屬されて一段と盛んになつた處へ今度は消費組合主事に烏海劍道五段が着任した上近く驛に拓大出身の柔道五段の猛者が着任することになつたと、青年の士氣を鼓舞し思想を堅實にするには武道の奬勵が第一である、從つて遼陽の武道界は今後益々盛んになるであらうと云はれて居る

▼井上大石橋守備隊長は管轄區域擴大の爲め管內巡視を兼ね軍大養成所、縣公署、警察署、地方事務所其他へ挨拶の爲め六日來遼したが貴志育成所長、沖地方事務所長、牧田署長、濱田參事官等と午餐を共にし同日歸石した

▼遼陽佛敎團の恒例である花祭りは五月六日公會堂に於て開催すべく準備に着手した

各地片々

◇チチハル　チチハル市政局總務科長は川崎順市氏の辭任後久しく空席のまゝ楊市長の兼任となつてゐたが、この程黑龍江省總務科經理科長長井有親氏が就任に決定經理科長後任として內地より前岡菊次郎氏が轉出して來る事となつた

◇金州　金州會事務所では三月三十一日會吏員表彰式を行つたが表彰者は東街長于正民、會館街長金毓秀、志書堂、張志芳の三氏であつた

◇圖們　延吉電業股份公司事務本社譚司氏、圖們支店長長田和義氏は二十九日午後六時より料亭米八樓に官民多數を招待、支店開設披露の盛宴を張つた

◇金州　警察署では天覽武道試合に出場する選士の豫選試合を來る八日に一般出場者に就き行ふ由で昨今は火の出るやうな練習を續けて居る

◇安東　安東三州會は五日夜公會堂において退職して赴連する前瀨之口會長の懇篤な別辭に對し白濱氏は謙抑な謝辭を述べお國言葉で歡談淸興を盡した、白濱氏は同會の副會長として鄉友間の信望厚く離安を惜まれてゐる

◇圖們　滿洲電信電話會社では新興都市として飛躍的に發展しつゝある圖們に電報局を設置することになり局長として先般チチハル電話局より大塚憲一氏着任爾來諸準備に忙殺されてゐるが事務開始は四月一日頃であると從來圖們に電報局がないため在留民は非常に不便を感じてゐたものでこれが實現を待望してゐる

◇圖們　鄉軍圖們分會では二十三日午後三時より新市街大倉組詰所において評議員會を開催、今回轉出する分會長並に分會副長の後任選定つき協議の結果、新分會長に圖們驛長武知氏分會副長には鳥越樋口の兩氏を推薦滿場一致決定した

◇圖們　市內居住金姓女（四二）は二十三日午後一時ごろ豆滿江氷上に於て洗濯中誤つて河中に辷り込み悲鳴をあげてゐるのを附近の者が發見し救助に努めたが何分氷の下になつてゐるため如何共救助の方法なくそのまゝ冥途へ

奉天省道路交通の取締規則公布
放任されてゐた奉天の交通も統制と安全保證さる

【奉天】省公署警務廳保安科にて成案を急いでゐた道路交通取締規則四十一ヶ條の細則を決定し五日附をもつて公布した、右取締規則は日本の規則に準據せるもので滿洲國最初のものである 尙ほ自動車取締規則も近く公布の筈で無統制狀態にあつた奉天市の道路交通取締も自動車取締規則の公布と共に兩者相待つて交通の安全を期し、奉天市民も漸く交通地獄から救はるゝことになる

バス進出阻止

【奉天】城內の車業組合ではバス業者が城內進出によつて洋車、馬車業者が領域を侵害されると云ふので組合に於いては目下對策を研究すると共に總商會にバスの積極進出阻止方を請願中である

總局自動車營業概して良好
獨占後は更に飛躍か

【奉天】鐵路總局自動車路線は二千四百餘キロに及びその營業は採算を度外視しその文化的使命の遂行に當つて居り營業收支において赤字の箇所も見受けられるが交通の安全、正確、迅速を旨とするだけに一般に好評を博して居る、只既存バス營業者の存する箇所では料金率が比較的高いため總局線に多少の打擊を受けて居るがそれ等の營業期間が充ち總局の獨占營業になれば各所とも相當の收入を擧げるものと見られ一路線一營業主義と交通統制の結果は無限の發展が期待されて居る、今二月中各線收入を見れば次の如くである（單位圓）

	客收入	貨物收入	合計
熱河線	三七、七〇四	四、九三三	四二、六三七
安城線	三、四六九	一〇〇	三、五六九
哈同線	三、四〇一	一〇、五四五	一三、九四七
敦海線	四、六〇二	五三五	九、一八八
京餘線	四、三二六	六六六	四、九九三
山通線	二、二二四	一一三	二、三三七
合計	三三、七〇九	一六、八七二	七〇、五八二

愛護村建設全線に普及

【奉天】鐵路總局は國線經營に當る國策遂行の一機關として國線沿線の產業開發文化向上のため專ら努力を拂ひ一方その目的達成のため鐵路愛護村を建設し着々その效果を收めて居るが今や京圖線、吉海線及新線を殘すのみで之等も五月一日より一齊に組織さるゝこととなつて居る、又鐵路總局はその附帶事業として國道に自動車を運轉し鐵路と同樣自動車路線にも所謂國道愛護村を建設その目的を進めることゝなり來る十六日より二十八日に亘つて安城自動車線の慰安自動車運轉を機會に國道愛護宣傳を行ふと共に愛護村建設の下調査を行ふこととなつた、一方國道建設局ではかねてより國道愛護村建設の意向を有して居り總局では國道局と協力、先づ自動車路線に愛護村を作つて其の範を示すと

裏日本からの連絡關係調査

【奉天】春の訪れと共に滿洲國の視察者は日を逐うて增加しつゝあるが鐵路總局では今年度滿洲視察者の激增を豫想して鐵路を通じての滿洲國の紹介に大いにカコブを入れその對策を練つて居るが一方京圖線朝開線の開通と北鮮三港の發展といふ新事態に處して之等北鮮經由來滿客の增加が考へられるので特に裏日本との連絡關係及び其他調査のため鐵路總局弘報係では石原係員を裏日本に派遣約一ヶ月の豫定で旅客の動き其他につき調査せしめることゝなつた、尙同係員は五月初旬には多くの資料を携へて歸滿の豫定である

奉天都計委員會調査に着手
調査係活動を開始

【奉天】大奉天都市計畫委員會にては調査係を置き事務主任は水道科鈴木氏兼務し技術主任は荒井技師長が兼務として具體的計畫の進行に當る事となり都市計畫實行の端緒に就いた、調査係では計畫實行に當つて必要な各種統計並に調査の完成したものがないので市敎育、市財政、交通系統、溝渠工程、特別建築物、農工商業、公安事業、衞生事業、土地、法規、人口統計、電業統計、商業區、實業區、居住區、公用地等の調査統計の作成に着手中にてこれを參考資料として現行の都市計畫章程に基いて計畫を進めて行く方針であるが右は中央の都市計畫法施行に至るまでの暫行章程である

大石橋幼稚園入園式

【大石橋】五日午前十時半より昭和九年度新入園々兒の爲め大石橋幼稚園に於て盛大なる入園式を擧行した父兄に伴はれた男女兒各三七名の新入園々兒は春の晴衣も美々しく希望の瞳輝かしつゝ原田、森山兩保姆の呼名に順次着席すれば來賓白川英行翁を初め各父兄も堂に滿ち「眠れ眠れ」の唱歌に連れ整然と行儀好く芦田校長の挨拶原田保姆のお迎への言葉に次ぎ父兄總代白川英行翁の挨拶あり十二時半式を終へ一同お手々つないで大石橋神社に參拜、伊藤神職の司祭下に七十四名が無事仲好く今日の氣持ちを續ける樣にと祈願しつゝ本社のカメラに收まつた（寫眞は七十四名の幼稚園入園兒）

奉天の停電

【奉天】六日午後八時松島町十五番地高壓電線切斷松島町西塔柳町十間房、木曾町、宇治町、加茂町一帶に亘つて暗黑となり特に柳町十間房のさかり場は突然の停電に非常な混雜を見たが九時復舊した原因目下調査中である

夫への土產すべて萬引の品
愛を求める妻の罪

【奉天】既報、溫かるべき夫婦の間がどうした風の吹き廻しか冷たくなりかけたゝめ鄕里島根縣へ夢路に歸りせめてお土產を買つて夫を喜ばせやうとの心づくしから五日午後二時半內地より撫順中央通りに歸途、浪速通り滿毛百貨店で鐘紡の反物とネクタイを萬引し奉天署の刑事に取押へられた山崎靜子（二七）は引續き奉天署で取調中であるが靜子は內地でお土產は買ひたいが之を買ふだけの金を所持してゐないため數件に亘り萬引を働き之を夫への土產として撫順驛止に發送してゐる事を自白したが靜子は妊娠四ヶ月の身重で夫の愛をとり戾さんがためにこうした思ひもよらぬ罪を犯すやうになつた彼女に對し同情が集まつてゐる

信用させて詐欺を働く

【奉天】北海道旭川生れ市內彌生町四番地無職村山吉彌（三八）は昨年六月十日奉天驛前瀋陽館理髮店の職人として雇はれたが、その後蘇家屯飮食店巴里軒帆立はまさんが同理髮店を訪れるので知り合となり自分は理髮店の支配人であると稱してゐたが、彼は本年三月一日解雇され同三日蘇家屯に赴き帆立方を訪れ「自分は蘇家屯に滿鐵俱樂部が出來るのでそこで理髮店を開業するために地方事務所と打合せのため來たのだ」と信用させ實はお前のところでは女中が入用のやうであるが、神戶にゐる知人で元運轉手をしてゐた妻が最近離婚となり年は二十四で頗る美人であるが常に滿洲へ行つて働きたいと云つてゐる、この女を呼び寄せてやらう、それにつけて旅費六十圓入用であるから出して貰ひたいと親切らしく裝ひ六十圓を捲き上げ立ち去つた、その後音沙汰もないのではまさんは驛前瀋陽理髮店に行つて見ると彼は既に一日解雇されてゐることが判り不審に思つて更に蘇家屯地方事務所を訪れて見ると全く噓僞で詐欺に掛かつたことが判明し奉天署に屆出たそこで奉天署では村山を搜査中前記住所に潛伏してゐることを探知し五日水除刑事が取押へ本署に引致取調べの結果、前記事實を自白せる外彼が瀋陽理髮店で雇はれてゐた際眞崎某のポケットより現金五圓入りの財布を窃取してゐたことを自白した、なほ彼は六十圓のうち家賃その他に二十三圓を消費してゐたと

廊下を荒す
外套專門の賊捕はる

【奉天】最近奉天における各病院寺院、學校その他諸官衙の廊下に掛けてある外套が頻々として盜難にかゝるので奉天署では外套專門の賊を睨み刑事隊を各所に派し警戒中、五日午後三時頃ヤマトホテル酒場に於て市內霞町二十六番地大町吉次郞氏の外套、中折帽子及び首卷が何者かに盜まれてゐるのを發見、屆出により奉天署から係官が時を移さず現場に赴いた處賊は既に二分前立ち去つた後であつた、その後各所を搜査中江ノ島町四番地相互質店櫻井方にその贓品の一部とオーバー一着を十圓で入質してゐることが判り、的確な人相着衣の證據を握り更に極力搜査中同日午後八時頃加茂町十四番地を徘徊する怪しい邦人を津田刑事が發見、彼は最初口を緘して容易に自白しなかつたが係官の詰問に包み切れず前記犯行を逐一自白するに至つた

彼は鹿兒島縣大島郡龍鄕村生れ靑葉町十九番地居住無職肥後秀雄（二九）と自稱し堂々たる背廣姿の紳士を裝ひ病院、學校、寺院等集會場所を狙ひ外套、帽子等を專門に窃盜を働きダンスホール、カフエー等に出入りし自分はこう云ふものであると「東京地方裁判所司法官法學士刑事部」の出鱈目な肩書を記した名刺をバラまき驕奢な遊びをしてゐたのには遉の係官も呆れてゐたが餘罪多數ある見込みで引續き取調中

滿人の行倒れ

【奉天】六日午前七時頃市內靑葉町三番地街路上に滿人男の變死體のあるを通行人が發見、屆出により奉天署から係官が現場に赴き檢視をさげたが、三十歲位のモヒ患者の行倒れと判明、又八時頃宇治町六番地先にも四十歲位の滿人モヒ患者の行倒れがあるのを通行人が發見、屆出により奉天署から係官が出張檢視をなした

旅順放送

◀第一小學校愛國婦人會旅順支部共同主催にて十二日午後一時から一小講堂に於て一般父兄の爲め一燈園の三宅氏を煩し講演會を開催する事となつた

◀小宮關東廳經理課長　杉村同稅務課長は五日夜六時から靑葉に在旅新聞記者一同を招き懇談會を催した

◀更任した正隆支店長安藤智光、庵原豐爾氏は五日各方面へ挨拶のため歷訪、安藤支店長は八日午前九時三十五分發列車にて任地撫順へ出發する

◀大津町一七三三浦藤太郞氏方では卅一日二女理奧子さんが出生

◀筒井判官に對する市民側惜別宴は八日から十一日迄の間において開催の豫定

蓋平縣下愛護村村長會議を開催
初めての映畫に夢心地

【熊岳城】滿鐵沿線各地に亘る滿鐵道愛護熱は今や勃然として何れも愛護村建設に熱中して居るが蓋平縣下（蓋平、許家屯間）八十餘箇村より成る聯合愛護村長會議は其後益々發展し五日午後二時半より第四回聯合會を熊岳城クラブに於て開催したが今回より滿鐵々道部に於ても之れが建設に對する各村民の勞に酬ゆる爲め鐵道部主催となり滿鐵地方部の援助を得て之等愛護村の農事改善に關し此の席上に於て目下農村の蒙れる被害最も多き高粱、粟の黑穗病菌、白髮病菌驅除及び豫防、消毒法につき懇ろに說き聞かせ指導し、ホルマリン驅除液の配布等を行ふ事にした

鐵道部より菊田庶務長、岡野文書課員、平山事故係等來熊、農事試驗場病理昆蟲科員赤石行雄氏出張右救濟の方法につき講演、實驗等約三時間に亘りよく納得の出來るまで、かんで含めた說明に各村長連百二名は勇躍して從んだ、實にこの驅除法が滿鐵沿線全部に行き渡つた曉には一千三百九十九萬圓の增收を見るべく彼等の喜悅するも尤もな事である

かくて一同夕食の會食をなし午後六時半頃より慰安映畫會を催したが鮮村の村長連、生れて初めての電氣の作用映畫の活動に夢心地の中に歡聲を發し王道政治の有難さ、文化進展の驚くべき步みにただ有難淚をさへ光らせてゐた、かくて大盛況の裡に午後九時近く散會、一行は大石橋に向けて出發した

建築と電氣座談會開催

【鞍山】滿電鞍山支店では五日午後三時から滿鐵社員俱樂部樓上に於て在鞍土建關係者其他四十餘名の出席を得て「建築と電氣」に就ての座談會を開催、奧平支店長の挨拶に次いで大野主任を座長とし武富、齋藤兩氏から建築と照明、電氣工事豫算と設計に關する說明等があり植田滿洲興業、野毛商會主、藤井地方事務所建築主任其他より質問、註文等續出し建設期の鞍山にとり時節柄頗る有效なる結果を得て主客大いに滿足して六時半會食、瓦斯、水道、電話と建築に關する座談まで交し七時頃散會した

女の部屋（134）

林芙美子作　一木弴書

椿と火（五）

「生活の不安」と「母になり度い慾望」とが片時も智子の頭から去らずに果しない互角の爭ひを續けてゐるので、彼女は次第に疲れはてゝほんとの病人のやうになつて來た

三日目の夕方散步からの歸り道でも、首垂れて行く彼女の頭の中はこの二つの矛盾した考へで一杯だつた。

だから高い石垣の曲り角から、急に人が一二躍り出て來ると、彼女は思はず「あーつ！」と奇聲を發する程驚かされた。

躍り出て來た人と云ふのは、坂を足早に下りて來て、曲り角で水のない溝を一飛ひに跳こえた醫者であつた。

彼は鯛らんを肩に、手にはステッキを持つて、にこやかに微笑みながら、

——いゝえ、ちつとも……貴女もお遊びに？

——えゝまあ……

實にいゝ處ですなあ大島つて處は。僕あ全く氣に入つちまひましたよ。貴方はもう三原山にお登りでしたか？

——いゝえ、まだですの。

——いゝですよ。僕は每日登つてますが、全くいゝ處ですね。如何ですか、明日、あの孃と三人で登りませんか？

——はあ……

彼女は曖昧に答へた。

宿の犬が二人の姿を見かけると尻尾を振り乍ら門の處迄驅けて來て二聲吠えた。すると女中と番頭とが玄關に現れて、敷臺の上に膝まづいて「お歸りなさいまし」と云つた。醫者は「夜にでもお話に來て下さい」と云つて自分の室に

午ら、智子の前に立つた。

——是は失禮！ひどく驚かしちやいましたね。

——いゝえ、只餘り突然だつたものですから。

と智子は自分の悲嘆にばつの惡さを感じて深くお辭儀をした。

——たしか船で御一緒しましたね……何方に御滯在ですか？

——先生のお隣でムいますの。

隣？さうでしたか、いや、一向知りませんでした。さうでしたか。

と醫者はやゝ照れて、何度もさうでしたかを繰りかへした。

二人は肩を並べて一緒に步きはじめた。

——時々お五月蠅でせう？あの子はね、家の看護婦でして、此の村の生れだもんですから、休暇で親許に來てゐるんですが、時々やつて來ちや、お喋りをするもんですから……

入つて行つた。

智子は室に入ると先づ机の上から次には室中を探り見た。そして今日も又昨日の失望を繰りかへした。秋山の手紙は來てゐなかつた。着いた朝番頭に頼んで電報を打つて貰つてあつたから遲くとも今日は何とか手紙が來る筈であつたのに。

彼女は又もや氣のぬけた人間のやうに、火鉢にかじりついて何時迄もぼんやりしてゐた。隣の室からは氣輕さうな口笛の音にまじつて、何やら紙をいじる音が聞えて來る。押葉でも造つてゐるのであらうか。

夜になると例の孃が遊びに來た。それをしほに醫者が、

——如何ですか、お茶でも一緒におのみになりませんか？

と襖ごしに聲をかけて來た。

智子はどうしやうかと、暫く返事をためらつてゐた。

キング
花より雑誌 雑誌はキング
面白いく
愈々大評判 大賣行!!
毎號大増刷の盛況!!
キングはお蔭樣で毎月引續き大評判！月々讀者大激増の大盛況!! 今月も御覧の通り小説に記事に、特輯に思ひ切つた大充實！どうぞ誰方も賣切れぬうちお早くお求め下さい!!
大飛躍の五月號
内務省後援映画＝新興キネマ特作
映画小説 消防手
見よ！魂の底まで淸められる純愛義俠の大美談!!
竹田敏彦
面白い話 珍らしい話 痛快な話
腕きゝ新聞記者の座談會
珍談百出!! トテモ面白い!!
見よ、九死に一生を得た水兵の手記!!
轉覆した軍艦の底に三晝夜
岡田大將 世渡り漫畫問答
金語樓 滿洲土産ばなし
倫になるが世の中
富士山に登つた老人の話
樂聖トスカニーニ
腹が立つたち立ち時
美味しい物を語る
時事問題早分り
戲曲 楠公櫻井驛（眞山青果）
建武中興六百年記念脚本
腹を立てて乍ら笑つた話
三越で店員に使用させるお客樣接待用語
拖腹絶倒 大入滿員＝漫畫大レヴュー館
名士の餘興くらべ
特輯 剣道上達の急所
當代一流の剣豪が初めて公開された極秘の虎の巻!!
長篇小説 珠は碎けず 加藤武雄
勝ち運負け運 佐々木邦
相競ふ花一枝 小泉長三
長篇小説 大いなる朝 牧逸馬
貞操の危機!!
涙!! 涙!!
時代小説 戀山彦 吉川英治
可憐薄命の美女お品に戀と劍の大危難!!
怪奇探偵 妖蟲 江戸川亂歩
武勇講談傑作選
鐵美人
波間の血煙
一突半助
稲葉小僧新助
長篇小説 日像月像 菊池寛
武俠小説 鬼伏せ頭巾 久米正雄
長篇小説 金環蝕
報恩美談 松魚の味
萬五郎青春記
開かずの金庫
青空無限城
敵中進六百里
此の大雑誌 五十錢
東京本郷 大日本雄辯會講談社

南蠻彩船（95）

鈴木氏亨作　布施長春畫

奈良の旅籠（三）

「小平次、今宵は遅い。それにこれだけ探しても、南蠻堂の住居が分らないのぢやから、探すのは明日にし、今夜は町へ歸つて、旅籠へ泊ることしよう」

春日野の奥の樹下闇の道で、亞禮奈は小平次を顧みながら、かう云つた。

奈良に着くと、二人は草鞋の紐も解かず、直ぐ春日野の奥にやつて來て、南蠻堂の住居を探したのであつた。ところが、いくら探しても、それらしい家に打つからなかつた。

樹下に溪流の音が聞えて、星明りが、探れあぐんで困惑してゐる二人の顔を、淋しく照らしてゐる

「春日野の奥に居るといふことは決して間違ではないのですから、なくちやならないのですがなア」

「しかし、灯のある家といふ家をみな訪れてみたが、それらしい家は、一つとしてないではないか、いま頃は、とうに皆に會つて、一別以來の挨拶でも交してゐるころだらうに……明日は高畑の方から三笠山へかけて、ゆつくり探すとしよう」

「殿、もう少しの辛抱で御座います」

「春日野の奥にゐることが分つてゐれば、さう急ぐこともない。それにこの暗闇では、どうにもしようがない。明日にしよう」

「殘念ですが、では、さう云ふことにいたしませう」

二人は、春日野の闇の中を、急いで町の方へ歩き出した。

やがて、名も分らぬ寺や社の前を通つて、うそ寒い風に瞬いてゐる、宿屋の灯の下にたどつたのはもう四刻近くであつた。

「お出でなさいませ」

「お疲れさまで」

「ようお出でやす」

宿の人達の、歡び迎へる聲に誘はれて、濯ぎを取つて通されたのは、楊側のある池の畔に面した、二階のこざつぱりした部屋であつた。

「お風呂をお召しなさいませ」

宿の女中が敷居際で指をついた。

「殿、お先へお召しなさいませ」

「ではすぐ風呂場へ參るとしよう」

亞禮奈は、臙の衣を脱ぎすて、さう云つて起ち上つた。

部屋には、小平次がひとり殘された。

旅裝を、宿の着ものに着換へ、そこらを女中にかたづけさせてゐた彼は、ふと、自分達をつけ狙つてゐる翁のことが胸に浮んだ。

（これはこのまゝにしておけない　もしものことがあつては、亞禮奈様の命にかゝはる）

小平次は部屋を飛び出した。

風呂場のあたりを一と廻りしてみて、別にこれといふ異變を認めなかつた彼は、何氣ない風を装ひながら、自分の部屋に歸つてゐた。

小平次が、湯からあがると、食膳が出てゐた。それが濟むと、明日の活動を想うて、床を展べて眠りに入つた。

二人が宿につくと間もなく、間者の翁が同じ宿屋に泊つたことは云ふまでもなかつた。

もう九刻過ぎであつた。宿の者も眠に入つて、草木も眠るかと思はれた頃であつた。——亞禮奈と小平次の寢てゐる部屋の、障子の隙間から、覗いてゐる男があつた。

それは翁であつた。

室内は闃寂として、僅かに鼾の聲しか聞えてゐなかつた。

暫くの間、二人の寢姿を覗つてゐた翁は、どうしたものか障子をあけて入らうともせず、そのまゝ引返してしまつた。

翁は恐れをなしたのだらうか？

相手は二人、こつちは一人——

相手は前後も知らず寢てゐるのだ

どうしたのだらう……。

滿日柳壇課題

「春は踊る」「バス」一音頭

▽四月十五日締切（各題五句）
▽各題別紙の事（住所明記）
▽秀逸に薄謝を呈します
▽本社編輯局川柳係宛のこと

新刊紹介

保險經營學（酒井正三郎著）本書は、業學を專攻する著者が斯學の現狀に慨し商業學的知識を體系化しそれに獨自の生命と活力とを與ふべく學者的良心と熱意から執筆したもので保險特に海上保險に關する、學が夙に立派に成立してゐる、第一編總論は經營學としての海上保險學を説くと共に保險の性質及び歴史を説く、而して第二編保險組織論と第三編保險交通論とは實に本書の骨子を成すものである、組織論は保險における企業形態の研究と其等の企業體の批判と統制の問題を包含してゐる、其第一段では企業の意思組織を課題として資本の機構と機能を説き、第二段では實踐組織即ち資本の運動形態の究明から經營原則の問題に及んで保險業務には保險料率の合理化と危險同質化と資本運用多樣化の三大原則が存在することを指摘し、第三段では保險事業に對する私的批判と公的統制を取上げてゐる、交通論は保險業務を研究の對象とするものにしてその重點は法律技術の問題に在る、抑も本論を組織と對立させることには異説があるが著者の見解に從へば保險經營の最高任務は保險の引受に存し他の任務は從屬的のものに過ぎないから此方面を特に抽出して論ずるのは決して不當でないと云ふのだ、さて此交通論は保險殊に海上保險の分野に於ては夙に開拓されてゐる領域であつて文献も豊富、研究も行屆いてゐるけれども其等は孰れも斷片的であつて全然體系を有してゐない、そこで著者は本論を體系化すべく之を三部に分けて保險契約の一要素たる被保險利益を特別に研究する被保險利益論と、海上の危險即ち航海に關する事故を取扱ふ海上危險論と、保險期間並に海損を研究する海損塡補論とにしてゐる、これは確かに一つの見識である（菊判一九四頁一圓八〇錢、東京神田小川町小川町ビル森山書店）

經濟市況の全知識（安達大郎著）本書は「商況の基礎知識」の姉妹篇で株式米穀の市況を首めとし棉花、生糸等の商品市況や物價貿易金利爲替等の内國市況から紐育株式相場、倫敦爲替相場上海綿糸相場等の海外市況に至る經濟市況の全般に亘り其基礎知識と實際知識とを對照して講述したもので、本書を讀めば新聞に現はれる相場表や商況記事特に又ラヂオの經濟市況の放送などが誰れにでも樂に理解されやう、經濟常識を涵養するに好適の著だ（四六判二八〇頁一圓二〇錢、東京小石川區音羽町六ノ二四商況研究會）

國勢グラフ（四月號）昨年の世界鐵鋼生産高、世界砂糖生産及消費、本邦製糖業概觀、本邦滿別市場、鮮臺の貿易、本邦渡來外人數、勞者數の増加等（三〇錢、東京京橋第一相互館國勢社）

勞務時報（四月號）我國に於ける鑛山勞働者の現狀（武居卿一）實務家の眼に映じたる碧山莊勞働群衆の諸態その一（中島國雄）（非賣品、大連市滿鐵經濟調査會）

財界觀測（四月一日號）今後國内景氣の二特徴、世界貿易の傾向と日本貿易、アメリカの銀政策、國内市場から見た商品需給等（二十五錢、大阪東區安土町野村證券調査部）

新天地（四月號）滿洲の經濟（李國幹）滿洲の資源とその市場（堀亮三）中央銀行の附帶事業（笛木龍吉）等（三〇錢大連市桃源臺其社）

農業の滿洲（三月號）滿洲の高燥地に於ける棉花栽培に就て滿洲に於ける主要なる蔬菜の病菌に就て等（三五錢、大連市常盤町滿洲農事協會）

國際知識（四月號）米國の互惠條約促進は如何（米田實）世界經濟の變革と日貨排斥の問題（高橋龜吉）日米支より觀たる銀問題（荒木光太郎）歐洲に於ける伊墺洪三國協定（[illegible]）日ソ漁業問題の新展開（茂森唯士）等（四〇錢、東京丸ノ内日本國際協會）

音樂世界（四月號）歐洲舞踊[illegible]（藤原義江）流行歌作詞家論略史（神戸道夫）特別附錄「クロイツベルク」『ルーズ・ベーヂ』ポーズ集（特價五〇錢、東京京橋銀座西八ノ五日吉ビル其發行所）

河と海（四月號）釣りの入門號（四〇錢、東京赤坂田町一ノ一五其社）

電氣之友（四月號）コロナ損と空間電荷（佐藤芳夫）電弧熔接機の特性（小澤省吾）世界最大のディゼル交流發電機に就いて等（三十五錢、東京京橋銀座八ノ一其社）

ニチエウフロク

童話 金魚

山田健二　河野ひさし畫

暖かい日曜日です。お父さんは目張りをはがして、半年振りに窓を開き、硝子を拭いてゐました。

正チャンと令チャンは、そばでお手傳ひをしてゐます。

「金……魚……金……魚……」

遠くの方で金魚賣りの聲がします

「ア……お父さん……金魚買つてよ」

二人はお父さんをお窓から引張りおろして表に出ました。

「金魚屋さーん」

金魚屋さんが天びん棒をギッコギッコ云はせながら、家の前に來てブリキのたらひをおろしました。

「ア……たくさんゐるわ。令チャン、どれにしやうか?」

「私、これがいゝわ……尻尾が奇麗で……」

「僕は、この黒いのが好きだ。男らしくて……」

「よしよし、それでは二匹買つてあげやう」

お父さんは別の荷の中にあつた硝子の金魚鉢をとり、小さい網で黒い金魚と、赤い金魚をすくひ入れました。

二人はもう硝子拭きのお手傳ひはやめて、金魚鉢をのぞきました。

「そんなに顔だしたら僕見えないよ」

「兄さんだつて、もつと引込めないとだめよ」

二人とも夢中です。

そして夜は二人のお布團の間に金魚鉢をおいて寢ました。

あくる朝……。

空は鉛色に曇つてゐます。二人ともお母さんに起されないで、目を覺しました。

「オヤ……今日は珍しいのね、キット雨か、雪が降りますよ」

正チャンはお布團の中で腹這ひになつて、金魚鉢を見ました。

「アラッ……?令チャン!黒いのが死んでゐるよ」

「エッ?」令チャンも驚いてとび起きました。

「アラ……ほんと……」

黒い金魚が白いお腹を横にして、浮んでゐます。

正チャンは金魚鉢の縁を持つてゆすつてみると、黒い金魚は少し動いて口を開きました。

「ア……まだ生きてゐるよ!どうしたら元氣になるだらう、何か藥はないかね?」

「仁丹だめ……?」

「金魚に仁丹なんかだめだよ」

「そんならお醫者樣に注射してもらひませうか?」

「こんな小さい身體に注射なんかできないよ」

「困つたわねー……アー……又横になつてしまつた」

「きつと、まだ水がつめたいからだよ」

「そんならお湯に入れてやつたらいいわ」

「そんなことしたら、なほ死んでしまふよ。……ア……さうだ、金魚屋さんに返さう。金魚屋さんなら、キット元氣にすることを知つてゐるよ」

二人は金魚鉢をかゝへて町に出て大勢の人に聞きました。

「をばさん、金魚屋さん通りませんでした?」「エヽ、通りましたよ」

「エ?そしてどつちに行きましたか?」

「さあ……」「いつ頃です」

「二、三日前でしたよ」

「なーんだ……ア……金魚屋さんの聲らしいよ」遠くに聞える物賣りの聲に耳をすますと、野菜賣りやボロ買買の聲ばかりです。

「ア…兄さん雪が降つてきたよ」

滿洲の三月は、まだ冬です。朝から曇つてゐた空はとうとう雪になりました。二人は金魚鉢の中に雪がおちないやうに胸の下にかくしました。

「アあ冷たい……」頸すぢにおちた雪がとけて、背中へ流れこみます。

町は急の大雪で物賣りの聲も絶え通る人もまばらになりました、

「ア……兄さん……來たッ!」その時、前の四角から、金魚屋さんが急いでやつて來ました。

「ア……金魚屋さん……この金魚死にさうよ。可哀さうだから早く元氣にしてあげてちようだい」と云つて、水と一緒にたらひの中にソーッと流しこみました。

「さあ……もう大丈夫だよ。キット元氣になるよ」

「さうね」

二人は空の金魚鉢を持ち、歩調を揃へてお家に歸りました。

いつの間にか雪はやんで、いきいきした太陽が輝いてゐます。

春ノドウブツムラ

テフテフサンハ ミツヲイレル ツボヲカゾヘテ ヰマス 一二三 一二三

カヘルハ ソトヘデル シタクデ イソガシイ

ハルハ ゴチサウガ タクサン デテ クルカラ ウレシイナ

イケノナカノ オサカナハ ソロソロ オヨギノ オケイコヲ ハジメマシタ

コトリノ ガッカウデハ ウタノ オケイコデ イソガシイ ピイ ピイ チクピイ

オタマジヤクシハ ハヤク ホキナリタイト ナアイッテマス

ネコサンハ ヒナタデ ヰネムリバカリ

ウエキニ ミツヲヤリマセウ

ジャー ジャー ジャー

ヤレヤレ

タハッ シマッタ

こどもの考へ物　—第九十三回—

サブチャンの大失敗!　何を蹴つたのでせう?

近眼のサブチャンは、フット・ボールを蹴るつもりで勢ひよくボールを蹴つたのですが、ご覧のとほりボールは元のまゝ、ちやんとあります、ポチは側で見て居て「サブチャンなアんだ」と笑つて居ます、けれどもサブチャンの足にはたしかに何かあたりました、この日曜フロクの一面のどこかに、サブチャンの蹴つたものが飛び上つて居るはずです、さあ何でせう、わかつた方は大連市東公園町滿洲日報社「滿日日曜附錄係」あてお答へ下さい、締切は來る四月十五日です。正解者には、いつものやうな方法で二十名に限り、ご褒美を差し上げます。

第九十一回の答　人力車でした

第九十一回の考へものは、高くつないだ輪の柱と思つたのは間違ひで、ニーヤの曳く人力車の並んだ所を車の方から寫した寫眞でした しかし相變らず正解者が多いので今度も籤をひいて、次の方々にご褒美をあげることにしました。大連市内の方には新聞社から當籤通知のハガキを出しますから、それと引きかへに、本社でご褒美をお受けとりください。沿線の方には直接郵便でお送りします。どうかそれまでおまち下さい。

當籤者

▲遼陽池田孝▲公主嶺木村靜子▲營口岡田勳▲金州中村正夫▲新京川添セツ子▲海城山崎政野▲本溪湖大内多美子▲鞍山早澤義雄▲同鈴木武男▲旅順三原猛夫▲大連濱地テル子▲同柿本幸子▲同岡本美津代▲同蜜須賀濱子▲同楠本佐代子▲同朝比奈宏一▲同吉武昭男▲同中村敦次▲同三崎延男▲同中島正

バアヤガ ドコカヘイッチヤッタワ

バァヤ バァヤ ドコヘイッタノ

オニハヘデモ オッコチテ ヰルノヂヤナイカシラ

マア オカアサンノ ウシロニクッツイテ イタノネ

墓場で暮す變な老人　なんと十七年間

ヴラダ・パニッチ(七三)さんはユーゴースラヴイアのウコヴアールに住んでゐます、この人のお家が大へんなもので、お家と云ふのはお墓なんです、このお墓に十七年も暮らして來たのです、昔このヴラダ君のお父さんはお金持でぜいたくに暮してゐたのですが、今から五十年許り前に、教會にそのお金を全部渡しました、然し息子のヴラダには毎日一クローネ宛死ぬ迄與へて下さいと遺言してなくなりました、然し戰爭が起りオーストリアのお金はぐんぐん下つて了つて一クローネは何の役にも立たないやうになつて了ひました、そこでヴラダさんは墓で暮すとに決心したのださうです、然しこのお墓には寢床もあればお料理する道具も揃へてあり、そして各國の書物がうんとこと備はつてゐて、多勢の子供たちが毎日このお爺さんのお墓へ食物やお菓子を持つて面白いお話をこのヴラダお爺さんに聞くのを樂しみに訪れて來てゐるさうです

クレヨンデ ヌルヱ

トラ

四人を救けた名犬ロス君　日頃の恩返し

イギリスのキングストンに住むソマースさんは大の犬好きで、ロスといふ犬を飼つてゐました、ロスは大へんお利巧な犬でした、いつものやうにソマースさん一家は床につきました、犬も犬小舎におとなしく寢みました、どうしたのか夜中ロスが二階のソマースさんの寢室の戸を餘り烈しくかき立てるのでソマースさん何事かと大急ぎで階下に降りて見ますと、どうでせう、階下は恐ろしい火の海になつてゐました、ロスが一生懸命になつて起して呉れたのでロスさん夫婦と二人の子供は命だけは助かりソーマスさんロスに大へん感謝してゐます

各國婦人の職業戰線

職業婦人問題は近年の不況に際して益々問題化して居るが世界で最も職業婦人の進出してゐる國は何國かといふことに關してチューリヒ統計研究所の發表した報告書によると第一位はポーランドで同國の婦人總數の四十五パーセントは職業戰線に乗り出して居り其の數六百萬である、その他歐洲各國の婦人職業戰線の狀態を同報告に依つて見ると左の通り

▲フランス四十二パーセント▲フインランド三十七パーセント▲ドイツ三十六パーセント▲スヰス三十一パーセント▲イタリー二十七パーセント▲ハンガリー二十六パーセント▲英國二十五パーセント▲スペイン九パーセント

日曜子供グラフ

尾のない飛行機　この珍妙な尾のない飛行機はワルド・デ・ウオターマンと云ふアメリカの有名な飛行家が發明した新しい飛行機です、しつぽはありませんが、これまでの飛行機に比べますと、ずつと小馬力のエンヂンで、普通の飛行機に劣らぬ様に飛ぶのださうです。

アザラシ學校　毎年今頃になると、きまつてお父さんアザラシ、お母さんアザラシにつれられて兄さん姉さんのアザラシ學校の生徒たちは仲よくカタリナ島へ參つて行きます。

カンガルー親子　メリイさいふ名前のかあさんカンガルーのあたたかいポンポンに抱かれてフレイシハツカー動物園のフランキイ・カンガルー坊やは、いつもこゝに來る多ぜいの坊ちやんや孃ちやんたちに愛嬌を振りまきます、今日はフランキイ坊やのいゝ、いゝ、イトコが訪れて來ました、お母さんカンガルーが色々坊やの話をして聞かせるので、坊やは少し恥しくなつてお母さんのお腹でそのお話を靜かに聞いてゐます。

かあいゝ王子様　ベルギーのジヨセフイン王女(六ツ)と、ボウドウイン皇太子(三ツ)です、いたづら盛りの王子さまは何かおかしい事でもあれば遠慮なく大聲あげて愉快に笑ひこけてお了ひになります。先だつておぢいさまが亡くなられたのでお父さまが二月二十三日に王樣の位におつきになりました、大へん莊嚴な式が擧げられました、坊ちやんの皇太子さまは大へん嬉しかつたと見えて靜かな式場で飛び上がつて喜ばれ初めから最後まで笑ひ通されました、お父さんが式場で卽位の挨拶をなされてゐると「かあちやん、父ちやんあそこで何してんの?」とお聞きになる無邪氣さです、皇太子さまはベルギー一の人氣ものです。

世界一の大靴　百キログラム以上もあると云ふこの大きいお靴は誰の註文なんでせう、お伽話の中に出る大男のはく靴かしら?でもこのお靴はほんもので世界一を自慢にするアメリカで作られたもので、全部立派な革です、お値段は百圓以上します、さて誰がはくのでせう。

元氣のいゝ女學生　ベティ・ヴアンダホーフさいふアメリカの勇敢な女學生です、馬術にかけてはすばらしい腕利きのお孃さんでパサドナさいふカリフオルニア州で馬術にかけてはこの若い元氣なお孃さんの右に出るものはないさうです。

全滿の動脈を走破する

☆わが社の快擧・鐵道早廻り競走・前奏曲☆

わが社ではこん度多大の犧牲を拂つて滿洲鐵道早廻り競走を敢行することになりました走破の鐵道は北滿鐵道を除く全滿主要各鐵道全部即ち滿鐵線、奉山線、大鄭線、營口線、北票線、打北營子朝陽線、奉吉線、西安線、京圖線、拉濱線、朝開線、濱北線、齊北線、訥河線、平齊線、洮索線、金福線の各鐵道に更に北朝鮮の滿鐵北鮮管理局線全部を含む全長五、二一〇キロ四といふ長距離に亘るものです■

そしてこの鐵道を走る紅白兩班に分れた選手計十名によつて各鐵道の風物はもとより經濟狀況、列車運轉の實際等が詳細に刻々本紙上に報道されることになつてゐますが讀者諸君にはそれ等の報道によつて滿洲の鐵道がこゝ一兩年の間に如何に目覺ましい發展を遂げたかを充分に了解されると思ひます

では、何が故に滿洲の鐵道は最近一、二年の間に此樣な發達を遂げたか、夫を簡單に記して見ませう

◇

滿洲の鐵道は滿洲事變の前と後では完全にその形を一變してしまひました、事變前即ち張學良の指揮下にある舊東北軍閥が滿洲の諸鐵道を持つてゐた時は、彼等は唯日本を斃すといふ目的だけで日本が滿鐵を中心にして持つてゐたあらゆる滿洲の權益を不法に侵害し、殊に滿鐵線打倒を目標に色々な日支條約までも蹂にじつてドシ〳〵と競爭鐵道を敷設して行つたのであります、從つて當時の鐵道は地方住民を利益し、その地方の經濟的開發を促し、また列車の運轉を圓滑にするといふ鐵道そのものゝ使命からは遙かに遠いもので、他の國から來た旅行者はその亂暴振りに開いた口がふさがらなかつたといふ有樣でした、それがはしなくも昭和六年九月十八日、滿洲事變の勃發と共に急變し滿洲國の建國となつて、この鐵道全部が滿洲國の國有となつたのです、そして滿洲國では大同二年二月これの經營を滿鐵に委託することゝなつたので、こゝに始めて滿洲の鐵道に完全な統制がされ、運轉機關としての全能力を發揮することゝなつた一方、滿洲國では滿洲各地に鐵道を新設してます〳〵滿洲開發の實をあげることになつたのでありますす、そのうち注目に値するものは齊克、呼海を結ぶ線、敦化、圖們を結ぶ線ですが、殊に敦圖線の開通によつて北朝鮮との連絡が開け裏日本による日滿連絡線が新しく生れることになつたことです。

◇

滿洲の鐵道が如何に躍進的發展を遂げつゝあるか、乞ふ、讀者諸君よ、われ等が選手が報道するレースの記事を待たれよ。

寫眞說明

【右上から】スタート奉天驛前・羅津・錦州・京圖線圖們・南陽間の國境鐵橋

【左上から】鴨綠江鐵橋より安東を望む・洮南・ハルビン松花江

一年前の回顧

貨物線の連絡遮斷

（四月八日）

滿洲國政府からソ聯の不法トランシット阻止の訓令に接した滿洲里國境警備隊は直に活動を開始し、八日一齊にザバイカル鐵道への貨物線直通聯絡を遮斷しました、歐亞貨物の連絡はソ聯政府が誠意を披瀝し、一切問題解決を見るまで延期さるる事になり、國際旅客列車には何も影響なく平常通り直通することが發表されました。

思想對策の協議會

（同九日）

現在の世相に鑑み政府は愈々思想對策協議會を設置し、その根本策を決することになりましたが研究題目を左の如く決定しました

一、法制に關する件、

二、思想對策部の新設

この對策部では出版物の取締、左翼思想抱懷者の感化施設左翼思想者にして轉向したる者に對する施設、左翼思想者に對する轉向勸說施設等につき專らその衝に當ることになり、第三としては根本的學制改正を行ふことになりました。

昭和製鋼所の認可

（同十日）

昭和製鋼所の事業實施及これに伴ふ鞍山製鐵所合併問題については拓務、大藏兩省で協議中のところ正規の手續きを經て、今日午後六時拓務省から正式認可の指令が發せられました、伍堂社長はこゝに初めて年來の希望が達せられたので非常に滿足し、取敢ずこれを滯京中の林總裁と山本元總裁に報告しました。

經濟會議參加受諾

（同十一日）

し今後の方針に就て協議しました

世界經濟會議準備會商に關する米國の招請について內田外相は十一日閣議の席上その經過を說明し、アメリカの經濟會議はローザンヌジユネーヴで準備を進めて居る、六月ロンドンに開催の財政經濟會議の下打合せのため米大統領が招請したものである旨を述べ參加承認の回答したいとの希望を傳へたので直に外務省を通じてアメリカに回答することになりました。

蘇聯稅關引揚要求

（同十二日）

ソウエート側は車輛返還問題について何等の誠意を示さず、東支鐵道の貨車のマークをソウエート所有に塗り換へ滿洲里並びにポクラニーチナヤの修繕工場に引き込んで、修繕の上、持ち去る程の傍若無人さを發揮するので滿洲國は今後兩地の修繕工場使用を禁じ、また滿洲國領內にあるソウエートの滿洲里稅關引揚げを要求することに決定しました。

大恐慌の北平市街

（同十三日）

皇軍一萬が歷史的難攻不落の冷口をたつた一日で連勝の皇軍に占領され三千の死傷者を出し潰滅したので非難の聲が起り商は天津に逃れました、そのため抗日氣勢は恰も火が消えたやうで排日ビラは剝れ戰死將士の追悼會はお流れになるといふ始末、又飛行機襲來に怯えてか北平上空は市中一切飛機の通過を禁止するといふ逆上振りでした。

附屬地阿片專賣制

（同十四日）

滿鐵附屬地の阿片專賣制度について西山財務局長が關東廳の成案を以て中央政府と折衝中でしたが永井拓相の決裁を得たので近く關東廳令を以て實施されることとなりました、現在滿鐵附屬地內の吸飮者は八、九千人に達しその消費量も年額三百五、六十萬圓に達して居り專賣による關東廳の歲入純益は百萬圓といふことでした。

武藤關東長官訓示

（同十五日）

さきに帝國の聯盟脫退に際し畏くも大詔を渙發あらせられて、聯盟脫退の意義、今後帝國のとるべき方針を示し給ひ國民のこれに處する心得を垂敎せられたので、關東廳では右詔書の聖旨に副ひ奉るべく武藤長官の名で管下各民政署、警察署、所屬學校及び公立學校に對して訓令が發せられました。

今週ノ献立

原田正子

	朝	晝	晚
日	トースト、ハムエッグ、紅茶	おちらし、かき卵汁	鯛潮汁、車ゑび天ぷら、木の芽田樂
月	蕪みそ汁、あみの鹽辛	油あげと大根の煮つけ	ほうれん草スープ、ビフテキ、ポテトフライ
火	しじみ味噌汁、鹽昆布	鰆の朝鮮燒	白魚と三つ葉吸物、鐵火丼、うどの二杯酢
水	大根みそ汁、でんぶ	燒豚、刻みキャベツ	雞蝦仁湯、筍、刺身、若布のぬた、新菊おしたし
木	筍みそ汁、味つけ海苔	さつまいもうま煮	鯛、うど、豆腐のちり鍋、蕗のうま煮
金	若布みそ汁、いり卵	ゑびの煮付	豚の吉野煮、牡蠣フライ、もやし胡麻酢
土	大根みそ汁、目ざし	お萩	平目魚と烏賊つお作り、さゞえつぼ燒、筍と莢えんどうの煮付

(昭和八年十二月二十五日第三種郵便物認可)
滿洲日報
四月七日發行
發行編輯人　鈴木昇
印刷人　濱本喜代治
人　木村武次
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社

滿洲國最高顧問に 松岡洋右氏招聘希望
鄭總理より齋藤首相に

【東京特電七日發】滿洲國政府の最高顧問として我國より總理大臣級の人物を招聘したき希望は建國當初より頻に我國に通達されたが、各種の事情で實現の運びに至らず今回特使として鄭總理が齋藤首相と會見せる際、改めて懇請し齋藤首相も充分考慮する旨返答したと傳へられる、鄭總理がこの會見において意中の人物を名差したかどうかは不明であるが、同氏に對しては我政府その他の方面も、ジュネーヴの活躍以來發揮する道を講じてゐる際であるから若し兩國政府の意向が一致して、滿洲國側としては松岡洋右氏を希望したるものゝ如く、何となく不遇の立場にあるに同情して何等かの方法を以つてその手腕を發揮する道を講じてゐる際であるから若し兩國政府の意向が一致して、松岡氏自身がこれを承諾したならば實現するであらう（寫眞は松岡氏）

イカリソース

學良とも協議

【新京特電七日發】當地某機關着情報によれば、黃郛氏は二日早朝漢口に赴き三省剿匪司令部において張學良、張群、唐有壬及び錢大鈞等と會見し何ごとか密議を凝した上六日夜同地發南昌に向つた

日本と提携の外なし
黃郛氏南昌三巨頭會議にて
對日政策轉換を力說

【上海特電六日發】黃郛氏の到着と共に六日から南昌で蔣、汪兩氏を加へて三巨頭會議が開かれた、この會議では黃郛氏の提議により滿洲國との通信、交通聯絡問題を中心に對日諸懸案が議題となる模樣で、これ等を先決した後黃郛氏は
日本を除外せる國際聯盟との經濟合作が既に失敗に終れる今日支那のために殘された唯一の道は日本と提携するより外なし
として對日政策の大轉換を提議して兩氏の同意を求める筈である（寫眞上から蔣、汪、黃三氏）

笑止千萬なるデマ

【新京特電七日發】支那より確實なる筋への情報によれば日滿兩國に對する逆宣傳に必死となり狂態の限りを盡してゐる支那當局では二日附外紙チャイナプレス紙に左の如き捏造記事を掲載し支那一流の大デマを飛ばしてゐる
關東軍は滿洲國皇帝が二日北平郊外東陵參拜に赴かれる旨を當地支那官憲に通告し適當の保護方を要求し若し支那側において
これを聞き容れざるにおいては日本軍獨力を以て警護を行ふと威嚇して來た
右の大デマに對して關東軍當局ではこれを一笑に附してゐる

支那政府の反滿佈告

【新京特電七日發】廣東來電によれば、滿洲國の獨立をあくまで否認しその國礎の伸展を阻害せんとする支那政府は四日附を以て滿洲國の承認を意味する印刷物並びにこれに類する地圖等一切の輸入を禁止する旨の佈告を發した、これがため廣東海關は同日よりこれを實施し嚴重なる取締を行つてゐる

北鐵讓渡交涉
十四日滿蘇代表顏合せ

【東京七日發國通】北鐵交涉は愈々滿洲國よりの正式對案が來る九日乃至十日外務省に提示される事となつたので、斡旋役たる廣田外相は直に外務省に駐日蘇聯大使ユレニエフ氏の來訪を求め之を手交する事となつた、斯くて在蘇滿兩國の案が出揃へば愈々正式會商となるが、北鐵讓渡交涉の客體をこの際正確に識別する要あるので或は專門家會商が行はれるに非ずやと見られてゐる、なほ廣田外相は來る十四日外相官邸に北鐵交涉蘇滿兩國關係者一同を招待し午餐會を催す筈であるが、右は昨秋決裂以來最近の兩者顏合せとして事實上は第一回正式會商とも見られ極めて注目されてゐる

船舶安全法 七月上旬實施

【東京七日發國通】關東州における船舶安全法の實施

藏相からも就任交涉

【東京七日發國通】齋藤首相は內

堀大藏次官に文相就任を交涉
けさ堀切翰長より

【東京七日發國通】堀切翰長は今朝七時半堀切大藏政務次官を訪ひ文相就任交涉をなした、堀切次官は即答を避け鈴木總裁と協議の上回答すべき旨を約したが就任受諾するものと觀らる（寫眞は堀切次官）

閣の改造によつて專任文相を設け、その後任を政友會より補充する方針であつたが、政友會が個人の入閣を認むるも代表の入閣は認めないといふ態度になつたので、齋藤首相は內閣の改造を斷行せず、直接政友會より專任文相を求むることを決意した結果、堀切書記官長が首相の命を受け七日午前七時二十五分市ヶ谷の私邸に堀切大藏政務次官を訪問、極力文相就任方を懇請し、これに對し同次官は事情を詳細說明し入閣につき考慮の上回答する旨答へ書記官長は同五十分辭去したが、更に堀切次官に文相就任を交涉した

文相詮衡方針變更事情

文相補充協議

太平洋會議の最近の傾向
基督教同盟總主事 齋藤惣一氏談

太平洋會議常任幹事の一人である日本基督教青年會同盟總主事齋藤惣一氏は過日京城で開かれたYMCA滿鮮部會總會に出席の歸途六日夜來連ヤマトホテルに投宿、各方面の講演會に臨むことになつてゐるが、七日氏をヤマトホテルに訪ひ太平洋會議の昨今の傾向をきくと
太平洋問題調査會の仕事といへば以前は政治、經濟、外交、財政方面の研究とか協議とかゞ主になつてゐましたが、單にさうした事實を知るよりも各國が互により深くお互の國を理解し合ふこと、それには各國の文化をよく知りその文化に

尊敬を持つべきだといふことに氣づいたのです、でその一方法として今委員達の手によつて各國の家族制度の研究といふやうなことが組織的にやられてゐます、私共は日本の家族制度の研究に當つてゐるのですが、これは在來のやうな漫然たるものでなく統計其他の方法によつて科學的な研究がつゞけられてゐます、日本の家族制度が昔から今日までどういふ風に推移して來たか、又どういふ風に動きつゝあるが、そしてその原因が何處にあるかは非常に重要な興味ある研究です、最近諸國が日本に對して異常な

關心を持つて來たのは驚くべき事實で、日本人の間にも一部の人をのぞいては殆どのぞいても見ない源氏物語が既に英國で全譯されひろく讀まれてゐるのを見ても、アメリカの各大學で日本に關す各種の學問がはじめられたのを見てもこの感を深くさせられるのです（寫眞は齋藤氏）

經濟的發展に力を注げ
中山前代議士談

滿鐵の法律顧問
片山義勝博士に決定

【東京特電七日發】松本博士の入閣に伴ひ滿鐵の法律顧問を辭したところ六日元滿鐵理事法學博士片山義勝氏に決定した、氏は農商務省に永く在勤し戰爭當時戰時保險局長と

比律賓獨立の元勳 ア將軍を訪ふ
(2) マニラにて特派員 今村忠助

これからが私と老將軍の息詰る樣な眞劍の一問一答である。
今村　獨立に際して一番に考慮される事は何でせうか
將軍　それは、先づ經濟上のことである
今村　ヒリッピンは今、椰子油と砂糖とが米國で輸入制限されると云うて、大變に騷いで居るが獨立すれば單なる制限でなく輸入を阻止するかも知れないが、之に對して閣下は將來如何にされる可き御考へであるか
將軍　その點が心配されて居ることである

×

この時將軍は、語を續けて
日本では、米國議會が今問題にして居る獨立法案を修正して二度通過させるか、どうかといふ事について、どんなに見て居られるか
今村　それは、早晩、米國は條件を附して獨立を認めるものであると思ふ。然しその條件は米國が東洋に野心を捨てない限り永久に除くことはないと思ふ。そして、その米國の東洋に野心のある間は、日本は非常時であるのである。——御承知の通り日本は嘗て大ロシアが東洋に牙を揮はんとするのを國を擧げて防いだのである。あの時は單にこの有色人種の東洋を白色人種の蹂躙から逃れるべく防いだのであるが、日本が非常な決心を以て昨年國際聯盟を脫退したのは、この東洋が有色人種も白色であり、而して有色人種も白色人種と同樣、平等の權利と自由とを有すことを全世界に宣言したものであつた
その第一歩が、實に滿洲國の獨立の援助であつたのである。
將軍　さうだ、日露戰爭の勝利は確かに有色人種の勝利を意味した。——然しヒリッピンが獨立した時、日本はヒリッピンを侵略する樣な事はないだらうか
今村　それは決してない。それを見てもそのことは分る。この旅行の途次滿洲國を見て來たのであるが

陸、外、藏三相と意見を交換
照財相がけふ午前中

新京鐵路局長就任披露

林滿鐵總裁首相に歸任挨拶

民政重大視

諸子はいへぬ

生活の虹 (95)
菊池寛作　志村立美畫

通夜情景(二)

南滿中學堂內地見學團

はるびん丸船客

扶桑丸

人事

紅白班長歸連して兩班異常の緊張
各々最後のプランを秘め……十日の出發を待つ
鐵道早廻り競走

本社主催の滿洲鐵道早廻り競走はいよ／＼來る十日奉天を出發點として決行されることになり紅白兩班長始め各役員及び選手一同は期日の切迫と共に極度に緊張してゐるが六日午後奉天において開催された兩班々長と兩班各相談役との各班別の秘密重要會議において最後のプラン決定し兩班とも必勝の意氣込みをもつていよ／＼確定せるプランによつて出發を待つばかりとなつた、即ち五日午後四時二十分發列車にて本社より奉天に赴いた橋本、中村紅白兩班長は六日午後二時より鐵路總局において審判員たる加藤、金田兩氏及び秋山本社奉天支社長を始め紅班相談役足立旅客課長、彦坂、平山(惣)河島、平山(貞)各總局員、白班相談役平野、溜、新田、川畑各總局員等とともに總體會議を開き約二十分に亘つて連絡、選手の心得その他兩班共通事項について協議した後、更に各別室において兩班それ／＼重要秘密會議を開き最も重要問題たるプランの樹立について慎重な協議を行つた、右秘密會議においては兩班とも數日間殆ご寢食を忘れて立案した數個の案についてあらゆる場合を豫想、慎重協議研究した結果いよ／＼これといふ最も自信に充ちた最後の一案を決定し兩班とも約一時間にして散會、茲に兩班の運命を決すべきたゞ一つのプランは固く秘密の玉手箱に納められて十日出發の日を待つのみとなつた、橋本、中村紅白兩班長は同夜直に奉天發七日朝大連に歸着したが、兩班長とも一兩日中に極秘密裡にそれ／＼所屬選手に對して一々各選手の受持區間、出發及び引繼ぎについて命令を發するものとみられ兩班長の歸社を迎へて兩班とも異常の緊張を示してゐる

所要時間投票 資料發表

鐵道早廻り競走をして一層意義あらしめ且つ一般の興味を煽るべく本社が發表した所要時間豫想投票に關する懸賞は各方面の注目をひいて居るが右に關する參考資料たる選手競走規定、走路圖、各線列車時刻表等は九日附夕刊乃至朝刊を以て全部發表いたします

寫眞說明

（上）紅白全體會議（中）紅軍の打合せ（右から平山（貞）河島、平山（惣）各相談役、橋本班長、彦坂相談役（下）白軍の作戰協議（右から溜相談役、中村班長、平野、川畑、新田各相談役）

人見少將凱旋 けさ定期船で

馬占山討伐以來、熱河聖戰その他無數の討匪行に從軍して勇名を中外に謳はれ滿洲國の基礎確立に多大の貢獻をなした姫路○兵○○隊人見順士隊長は此の度少將に進級豫備役を仰付けられ内地に凱旋する事となり七日出帆のばいかる丸で出發したが出發前次の如く語る

在滿二ヶ年馬占山討伐に熱河の戰ひに九十名の部下を喪ひ百五十名を傷けたことに對し誠に申譯けないと思つてゐる、今戰時勤務を終へ部下を後にして内地に歸るが自分の心中は決して朗らかではない、自分は部下より一足先に英靈のお墓詣りに歸るつもりである

疫痢！赤痢！惡い病氣がはやる
……子供さん御注意のこと

子供を御用心！今年は赤痢や疫痢が流行する兆候がある——毎年夏が近くなると赤痢や疫痢が流行するのが例で、大體六月から始まり七月を最盛期として八月、九月と漸次衰へるのを常とする、ところが今年は三月から早くも流行し出し三月中に奉天十四名、大石橋八名、新京六名を筆頭にほとんど沿線各地に亘つて總數四十六名の多數の罹病者を出して新記錄をつくり、なほどん／＼增加する兆が見える、よつて滿鐵衛生課でも今年は例年よりも早目にかつ大規模に赤痢對策を講ずることとなり四月下旬までに沿線に五萬人分の赤痢豫防錠（滿鐵衛生研究所發見にかゝる赤痢豫防特效藥）を送つて小學生、中等學生および學齡前の小兒に無料で配布服用せしむる事となつた、右に就て滿鐵衛生課防疫主任村上博士は語る

赤痢や疫痢は夏の流行病と定まつたものだが今年は春先から流行し出してゐるから油斷がならない、昨年度の沿線の同傳染病罹病者總數は一、七四八名だつたが今年はそれより殖える事だらう、この病氣の死亡率は内地は赤痢一六％、疫痢六三％だが滿洲では赤痢九％疫痢四〇％で滿洲は内地に比して低い、これは沿線は治療機關が完備してゐるのと豫防や罹病後の手當などが一般に知られて居るためと思ふが一般の家庭でも是非豫防藥を服用して欲しいと思つてゐる

解消される傳染病室の不足
全滿に亘つて病棟增築

滿鐵地方部衛生課では昭和九年度事業費として豫算二百萬圓の承認を得たので解氷期と共に全滿に亘つて工事を進め何れも本年中には工事を完了する豫定であるが、新事業の主なるものは

一、吉林醫院增築
一、ハルビン滿鐵醫院新築
一、奉天傳染病院新築（一六〇室）
一、四平街、鞍山傳染病棟增築（何れも各六〇室）
一、蘇家屯傳染病室增設（一〇室）
一、新京婦人病棟增築

等である、そしてこのうち特に注目されてゐるものは各地における傳染病棟の增築で今回の新設によつて奉天、四平街、鞍山、蘇家屯の傳染病院共患者收容能力は現在の二倍となり、既に完成した新京の傳染病院の收容力と共にこゝに滿鐵附屬地の傳染病室は完全に完備する筈で今後當分は如何なる場合にも收容不足を來さないだけの設備が得られることゝなつた點である

けふは公開裡に事實審理を續行
滿洲共產黨公判第三日

第二次滿洲共產黨被告事件の公判三日目は七日午前九時三十分大連地方法院一號法廷で田中裁判長係り高橋、平井兩陪席判官、井關檢察官立會の下に開廷された、前日檢察局の希望で傍聽禁止を行つた裁判所側では公安を紊すと思はれる事實審理を殆ご

終り 又被告等も公開審理を要求してゐるので午前十時から傍聽禁止を解いた、黨部として第一線に活躍した獄中被告廣瀨進から審理に入り

昭和三年春滿鐵傭員間に待遇改善の叫びが翕然として起り、當時山本条太郎氏が滿鐵總裁の地位に在りブルヂョア政黨の喰物に滿鐵がならんとしてゐた秋であつたので、ブル政黨の餌食となる滿鐵を守れといふ傭員階級の眞摯なる叫びがケルン協議會を生む動機になつた、これを第一期として、第二期は工科大學生を以つて組織する學生社會科學研究會の組織であり、第三期は資本主義の重壓によつて勤勞大衆間に反駁的に持ち上つた全滿勞働組合の

組織 であつた、これはケルン關係者の指導の下に急激に發展し組織形態は整つてゐたが、實踐的には大衆獲得に失敗し、全く無能であつたことを今日では暴露してゐる

と述べ次いで岡村萬壽より「勞働組合とはこんなものであるか」といふ普遍的陳述あり、ケルン協議會委員長だつた松田豐から內容說明があつて通信勞働組合組織の事實審理に移つた、關係被告古川、鶴田、濱田、後藤は大體において豫審調書記載の犯罪事實を

認め 次いで一般使用人組合組織に對しては岡村、豐田、井上、河村、小林、崎山、草刈、古川の各被告に就いて訊問あり、主として豐田が說明に當つた

豐田は昭和六年春頃滿鐵本社のタイピストプールに持ち上つた約六十名のタイピストの待遇に關する不平から自治會が生れるまでの經緯に關して紅い氣焰を揚げ、滿鐵本社内の婦人協會を土臺として婦人社員の大同團結及び全市の職業婦人にまで呼びかけんとした全滿の婦人社員の待遇問題並に生活實態に

就き 調査してゐる時、矢部猛夫（被告にあらず）岡村萬壽等が現はれ兩名の指導下において昭和六年春一般使用人組合を組織し更らに滿鐵傍系會社即ち滿電、中央試驗所、沙河口工場の數ヶ所に分會を組織し秘密勞働組合を結成した顚末を述べ正午休憩午後一時から再開

滿洲國武官內地見學に

滿洲國軍政部顧問小野、岡田兩少佐等に率ゐられた滿洲國陸軍武官內地見學團一行三十一名は七日出帆ばいかる丸で離連したが各顧問は船中次の如く語つた

十九日に上京、五月二日新京着約一ヶ月の豫定です、門司に上陸廣島に小磯師團長を訪れ、江田島兵學校見學、神戸、大阪、京都にも行きますが主として東京に滯在參謀本部を始め軍事關係を見學させる考へですが種々の實情から割出してこの見學は日滿親善の目的を達成せしむる上に重大な使命を持つてゐるものです【寫眞は一行】

オリムピックの準備委員會設置
東京市會の肝煎で

【東京七日發國通】一九四〇年のオリムピックを目指して計畫を進めてゐる東京市會のオリムピック準備委員會理事會は六日午後市會議長室に開會、各理事出席、オリムピック大會誘致費用九千二百萬圓が先頃の市會で決定したのでこれに伴ひ速急に準備を進める事に決し先づ第一着手として總理大臣、貴衆兩院議長五大都市並に東京市長その他運動團體を中心とする委員會を設置することを決し更に近く渡歐する嘉納治五郎氏が携帶して行くスタデイオの設計案について意見の交換を行ひ尚オリムピックに因緣深いベルギー人シユバレー大佐を招ぎ參考意見を聽取した

彌生見學團 けさ無事歸連す

彌生高女三年修了の內地旅行見學團一行百七名は三月上旬出發、東京、大阪、神戸等の各都市並に名勝舊蹟を訪れ、途中朝鮮見學、奉天經由七日午前六時二十分着列車で歸連した

仙臺地方に強震

【仙臺七日發國通】今曉四時九分當地方に強震あり震源地は石卷を距る二十九キロ金華山南方發震時四時九分四十五秒總震動十分間被害なし

空しき誓ひ
刑事の名を騙って前科者の詐欺

六犯の前科者が過去の清算を誓ひ志を立てゝはる／＼朝鮮より來連居住僅か二ケ月餘にして又復今度は司直の名刺、印鑑を僞造警察署の密偵と稱して寄附金を強要或は詐欺を働いてゐた不敵の鮮人が捕つた——六日午後八時ごろ市內王陽街電車停留所

附近 で擧動不審の鮮人を折から警行中の沙河口署中尾刑事が發見有無を云はさず本署に連行取調べたところ右は原籍朝鮮平安北道義州府東部洞六十六番地前科六犯無職崔萬河（三二）と云ひ本年始め京城の刑務所を出で過去の惡事一切を清算し

立派 に働くと誓つて二月中旬來連したものであるが、懷中には皮肉にも同署阿部特高主任、助川刑事部長の名刺百五六十枚並びに象牙印鑑を所持してゐたので市內西町百一番地金行商店吉見鳳方で阿部部長の密偵だと稱し「これから周水子方面に非常警戒に行くから時計を貸せ」と金側時計を持ち逃げしたことを手始めに西部大連各所で同樣手段に依り寄附金を強要し廻つてゐたもので被害額相當に上る模樣で目下取調中

僞貨幣 各所に現はる

一時姿を消した僞造貨幣が最近ぼつ／＼と各方面に現れて市民を惑わしてゐるが出所その他については一切不明、屆出でられた額は未だ問題視するに足らないが當局では相當流通してゐるものとにらみ嚴重探査の目を見張つてゐる、最近數日間に屆出で發見されたものは左の如し

一、三月二十五日五十錢一枚滿電庶務係で發見
一、同二十七日五十錢一枚滿電庶務係で發見
一、同二十二日五十錢一枚西公園町一五九矢田テルさんが屆出
一、三月三十一日五十錢一枚浪速町布袋菓店乾三郎氏發見屆出
一、四月二日十錢一枚汐見町停留場で發見

飛んだ滿鐵社員
四人共謀、馬車の只乘り

六日午前一時三十分ごろ沙河口署員が管內を警行中市內霞町五丁目七十三番地先で邦人と馬車夫が土にまみれ掴み合つてゐるので本署に連行事情を聽いて見ると左の如き滿鐵社員の不行跡が暴露された 市內霞町滿鐵社宅內沙河口工場勤務村上義夫（二二）＝假名＝は他の同僚三名と同夜連鎖街カフエーを飲み廻り無一文となつて十二時近く常盤橋バス停留所から馬車沙三十六號李治全（二九）に乘り宿舍に歸らんとする途中宿舍近くになつたので只乘手段として一人逃げ二人逃げ最後に村上が馬車夫の目をかすめ飛び降り走り逃げやうとしたところを馬車夫に發見され、掴み合ひを演じてゐたものであると

庭球協會の處置に果然非難の聲
"責任感に殪れた佐藤選手"

【東京七日發國通】庭球協會が本年度デ杯選手を詮衡するに當り神經衰弱の相當甚だしかつた佐藤次郎氏を選定しデ杯戰に派遣するに至つたに對し今となつて庭球協會に非難の聲が起つてゐる、即ち佐藤選手は出發前相當悲壯な決意を抱いて壯途についたものであるが同君の健康が船中の生活で再び惡化し力盡きてシンガポールで下船を熱望する電報を屢々協會に打電して來たが自己の面目のみを顧んじた協會側ではこの佐藤選手の心境を意に介せず激勵電報を發したもので佐藤選手は遂に責任感に殪れたものとみられてゐる

佐藤選手の遺書

【東京七日發國通】佐藤次郎選手の遺書は全部で五通あつたが右の內西村、山岸兩選手に宛てた遺書は左の如くである

二郎、秀雄兩兄全く世話も何も出來ず却つて御世話になつて失禮した、許して呉れ三木君と四人力を合せて私のやれる以上の事をやつて呉れ、君達には信じてそれがやれる、俺は祈る

なほ佐藤選手は健康を害し勝ふ存分活躍し得る自信を失つたのと今となつては故國にも歸れず進退兩難の苦境に立つて遂に悲壯な自殺を遂げたのではないかと觀られるに至つた

"協會の處置が殘念"
實兄暗然と語る

【東京七日發國通】佐藤選手急死善後處置を講ずる爲實兄佐藤太郎氏は六日午後八時東京着庭球協會側と協議中だが實兄は暗然語る

次郎は選手を引受ける時も進まぬやうだつた、次郎が下船したいといつて來たのに對し協會から是非行つてくれと打電したさうだが電文中に今寄附金募集中で大切な處と選手の事情を考へず責任を無理に強ひた事は殘念だ、遺書は箱根丸船長に開封打電方依賴した、死體の搜查は絕望だらう

市民射擊會の小銃射擊大會
あす朝九時から

大連市民射擊會では本社後援の下に左記規定に從ひ八日午前九時より春日池畔同會射擊場に於いて本年度第一回の小銃射擊大會を開催することゝなつた

▲受付時間 午後一時限り
▲使用銃 モーゼル式步兵銃
▲距離 二百米
▲姿勢 伏姿
▲射彈 五單射
▲射票料 會員三十五錢、會員外八十錢

齋藤主事の講演

西廣場基督教會では六日來着した東京基督教靑年會總主事齋藤惣一氏を聘し左記の日時に特別講演會を催す由、一般有志の來聽を希望すと

▲現代に於ける基督教の使命（七日午後七時半より）▲精神生活の諸問題（八日同上）

天氣予報

八日 南西の風（晴）一時曇
滿潮（午前三時四五分 午後五時）
干潮（午前十一時十分 午後十一時五十分）

各地溫度（七日午前十一時）
大連 八度　奉天 十度
旅順 八度　新京 九度
營口 八度　新義州 五度

今日の小洋相場（十一時半）
金百圓につき百二十□圓

新講談

丹下左膳（69）

林不忘作　小田富彌畫

から馬（二）

水の流れも止まるといふ眞夜中過ぎに、馬の嘶き聲である。

五十嵐鐵十郎といふ人が、一ばん數居際の、縁に近いところに寢てゐた。

その嘶きを耳にして、最初に眼を覺ましたのは、この五十嵐鐵十郎だつた。

「はてな……」

と、彼は、身を起した。

「若殿の御歸館かしら。それにしても、この深夜に——」

轟ッと立木を搖すぶり、棟を鳴らして、まつ暗な風が戸外を渡りながら、何かしら大きな手で、天地を掻き亂すかのやう……。

一しきりその小夜あらしが走つて、ピタと止んだ後は、まるで海底のやうな靜かさだ。

何のもの音も聞えない。

枕から頭を上げてゐた五十嵐鐵十郎は

「空耳？——だつたに相違ない。今頃この奥庭で、馬の嘶き聲のする筈はないのだから」

さう、われとわが胸に言ひ聞かせて、ふたゝびまくらに返らうとした瞬間、今度こそは紛れもない馬のいなゝきが、一聲ハッキリと……。

「殿ッ！お歸りでござりまするか」

思はず、大聲が鐵十郎の口を迸げた。

と、隣に寢てゐた一人が、眼を覺まして

「何だ、どうしたのだ」

「シッ！」

「ホ、この庭先に、何やら生き物の氣配がするではないか。うむ！馬だな」

それに答へるかのやうに、戸外では、土を蹴る蹄の音が、斷續して聞える。

今は躊躇すべきではない。五十嵐鐵十郎と、もう一人の侍は、力をあはせて急ぎ雨戸を繰つて見ると

——もう、空のどこかに曉の色が流れ初めて、物の影が、白くおぼろに眼にうつる。

裏木戸を押し破つて、這入つてきたものに相違ない。雨戸の外、庇の下に、ヌウッと立つてゐるのは一頭の馬だ。

それが、戸のあく間も焦かしさうに長い鼻面を縁へさし入れた。

驚いた鐵十郎と相手は、顔を見合はせて、暫し無言だつた。

馬は、口を利けないのが焦つたいと言はぬばかりに、頸を振り、たてがみを搖すぶつて、何やら告げ度げな樣子である。

ぢつと見てゐた五十嵐鐵十郎が呻いた。

「おう、これは、殿の御乘馬では……！」

「うむ！確にさうだ。源三郎樣は此馬に召されて、遠乘りに出られた筈」

「今この馬がかうして空鞍で戻つたところを見ると——」

「若殿のお身に、何か異變が……」

「これ！、不吉なことをいふでない」

さゞろく胸を押さへて、二人は互に眼の奥を凝視めあつた。すると、馬はこゝで、ひとつの不思議なことをしたのだつた。

馬は動物のなかで一番利口だと言はれてゐる。この馬は、源三郎の愛馬で、故郷伊賀からの途中も、駕籠でなければこの馬に跨り、始終親しんで來たものだつた。

あの、司馬十方齋先生の葬儀の日に、不知火銭の中のただ一つの萩乃さまのお墨つきを攫んで、源三郎が首尾よく邸内へ押し込んだ時も、かれの爽かな勇姿を支へてゐたのは、この逞しい栗毛の馬背であつた。

今この馬の疲れ切つた樣子で見ると、司馬寮の焼ける時、厩につながれてゐたのが、火を潜つて抜け出し、主人のすがたを求めて惹かれるやうに江戸へ立ちかへつたものゝ、本郷への道を思ひ出せずにあちこちさまよひ歩いた揚句、やつといま辿り着いたものらしい。

馬が不思議なことをしたといふのは、この時いきなり、何を思つたものか、鐵十郎の寢卷の袂をくはへて力をこめて庭へ引き下ろしたのだつた。

一家揃つて『丹下左膳』見物に　土曜、日曜の清新な享樂

本社主催の「丹下左膳」封切會は去る四日第一日を開いてより連日大入滿員の盛況、好評を博してゐるが、プログラムは既報の如く林不忘原作、本紙連載中の「丹下左膳」の外に滿鐵弘報係撮影の大典記錄映畫、發聲版「天子東方に出づ」の封切謹寫、日活現代劇部特作、杉狂兒、關時男が活躍する漫作のナンセンス映畫「子供バンザイ」及び外國傑作漫畫トーキー三本を上映するから一般映畫ファンは勿論、お年寄にもお子達にも充分樂しんでゐただけるプログラムである、七日の土曜日の一夜を、又八日の日曜日の一日を、家族と共に樂しく送るには日活館に於て開催中の「丹下左膳」封切會を家族づれで是非觀賞されたい、入場料金は階上七十錢、階下五十錢の大衆料金である

大學の若旦那　蒲田、藤井貢主演　中央映畫館上映

蒲田がお正月映畫として作製した朗かなスポーツ物で、清水宏が監督、主演はラグビーの藤井貢、助演男優は武田春郎、坂本武、三井秀男、齋藤達雄、女優は坪内美子、水久保澄子、若水絹子、光川京子、逢初夢子、相當贅澤なスタッフである

醬油屋の若旦那で大學のラグビー選手の藤井は牛玉の星千代と朗らかに遊び過ぎてラグビー部から退部を要求される、然し飽くまで朗らかな藤井は妹婿の若原と一處になつて益々遊びまはり、最後にはレビューに凝り初める、牛玉の星千代は番頭忠一の戀人、レビューガールのたも子は友人北村の姉、藤井を繞る二人の女を中心として物語りは展開、最後に再び藤井が選手となつて母校のために活躍する物語りも面白く、場面々々に於ける出演者の演技も揃つてゐて面白い、藤井貢のラグビー選手藤井はお手のものだけに目立つて光つてゐるが、その他の助演者も好ましい脇役ぶりを見ぜる、オール・サウンドであるが、サウンド版として一番成好してゐるのはラストのラグビー戰をアナウンサーの聲によつて生かしてゐることこそだお正月ものだけに非常に朗らかに、笑へるやうに出來てゐるが惜むらくはフイルムが相當古くなつてゐることこそだ、寫眞は藤井貢と逢初夢子、バックはレビューガールの一群（８）

うわさ話

本社主催「丹下左膳」封切會は依然として好評、連日連夜大入滿員▲四月第一週の大連映畫街は俄然大物が對立して亂戰を演じたが第二週は各館グツと調子を下げてゐる▲先づ「月よりの使者」でファンを集めた映樂館は月形龍之助主演の「天保水滸傳」に歌川八重子主演の「母三人」▲中央館は藤井貢の「大學の若旦那」に「秋葉の草三」▲「丹下左膳」の日活館は山路ふみ子のオールトーキー「母の微笑」に阪東勝太郎主演の「遂太郎赤城嵐」▲中で最も期待されるのは月形と澤村子組合せの「天保水滸」だらう

本紙連載小說の映畫化　林不忘氏原作　大河内傳次郎主演『丹下左膳』封切會

滿鐵弘報係撮影記錄映畫「天子東方に出づ」封切謹寫

目下日活館に於て開催中

會費　階上七十錢　階下五十錢

主催　滿洲日報社

四女つた儀豫て病氣の處養生不相叶昨六日午後五時遂に死去致候に付此段謹告候也

追而明八日午後四時途中行列を廢し若草山西本願寺に於て告別式相營可申候尚供花放鳥等堅く御辭退申上候

昭和九年四月七日

父　土橋義助

石炭液化研究

愈實驗室に機械据付

完成に意氣込む滿鐵研究員

石炭を直接石油に化するいはゆる石炭液化の工業的實驗は產業上および軍事上今後の燃料を支配するものとして世界の化學者が心血をそゝいでゐるところであり、滿鐵も先年來研究中だつたが、いよ〳〵四月十日より中央試驗所石炭液化實驗室に機械を据付にかゝり五月から實驗に着手することゝなつた、今までの實驗成績は極めて良好で、曾てオイルセールや鞍山貧鑛處理に成功した滿鐵技術は恐らくこの難事業を逸早く完成して世界の科學界をアツといはせるものと期待されて居る

石油資源の賦有は世界的に限定されて居る上にその將來は心細くなつて居るに反して、石炭は世界到るところに產し且つ燃料としては石油の方が石炭より合理的なので石炭を液化して使用したいとの希望は早くから出て居り、試驗室的には成功して居る、しかし工業的に相當大規模な實驗においてはどこも成功したところがなく、そこで世界的に化學者の競爭を起してゐるわけであるが、日本では

海軍 の德山燃料廠が滿鐵の援助を受けて眞先に着手し相當の成績を示して居る、しかし何分興味のある問題なので日本では商工省燃料研究所を始めとして理化學研究所、工業研究所、朝鮮窒素三井、三菱、八幡製鐵所等が夫々自己の研究室を動員して實驗にかゝつて居る、滿鐵も撫順炭が液化用石炭として最も適するのに鑑みて早くから試驗室的の研究を行つて居つたが、日本燃料界の泰斗たる栗原鑑司博士を中央試驗所長として迎へるに及び、いよ〳〵本腰を入れることゝなり昨年度に中央試驗所庭内に石炭液化實驗室を新築し、液化係主任阿部良之助博士をドイツに留學せしめて機械の購入に當らせるなど準備を整へ、同博士も歸任し、機械も到着したので四月十日から機械を据付けるところまで漕ぎつけることゝなつたのである、この間液化實驗室では一日一噸の

石炭 を原料として非連續的方法をもつて實驗を行つてゐたが、三月中旬に到り遂に百パーセント液化の素晴らしい成績を示したので、係員は勇躍してこの結果を新設の裝置にかけて連續的實驗を行ふべく準備を急いで居る、なほ石炭液化の方法は高壓罐中で石炭に水素を添加して石油とするものであるが、問題は接觸劑と機械全體がこの高壓に堪へ得るやう裝置することで、各研究室ともこの點は絕對秘密にし、滿鐵中央試驗所でも鐵系統の接觸劑を使用してゐるがその正體は極秘にしてゐる

通遼から開魯へ送電

【鄭家屯發】通遼電燈廠ではかねて開魯に送電計畫中のところ在奉天寶信洋行が內地方面より資金を得電燈數千五百燈一燈當り建設費四十餘圓で四月中に工事に着手することになつた、なほ通遼發電廠の發電力は五百キロで現在は百五十キロのみ發電し居りなほ相當餘力を存するわけである

各線共

特產出廻增加

【新京特電七日發】特產市場は歐洲並びに南支筋の大口商談はないが、春耕期を控へ手持賣急ぎの持込みが相當增加しつゝある模樣で新京鐵道事務所管內に於ても本旬の持込一日平均三千五百噸を豫定されてゐる、一方他線方面にあつても、北鐵線及び京圖線は自線の出廻り稍減少傾向であるが、拉濱線內の出貨は前月半ば以來俄に活況を呈し、社線內在貨は益々增加しつゝあり、目下土建工事期に直面して木材の出貨激增と相俟つて本旬に於ける輸送は相當活況を見るべく、又四洮線方面は齊北線に於る出廻り頓に增加しつゝあるため大に期待されてゐる

せられるものが相當にあるので新京地方に於ける木材價格には大した變動を見まいと觀測されて居る

滿洲國棉花政策

十ケ年に短縮

棉花協會の理想案實行

【奉天特電七日發】二十ケ年に一億五千萬斤の棉花收穫を基本として計畫を進めてゐた滿洲棉花協會では、奉天省ばかりでなく熱河も棉花栽培に適し、棉作面積の擴大から十ケ年間に短縮する理想案が實現し、本年度は錦州農事試驗所の土地が廣くなつたので、二萬三千圓の追加豫算をもつて米棉の原種圃を設け、康德二年度には各地の棉作に米棉種を配附し、改良增殖を計ることになり實業部では右の追加豫算を承認して來た

米油が東滿を開拓

【敦化發】圖們に本店を有する米國德士古石油公司は敦化、吉林方面の最近の急速な經濟的發展に着目し、同方面に販路を開拓すべく敦化に支店開設の準備中である、なほ現在の敦化方面の石油消費量は一箇月千箱以上であるが、各種工業の發展に伴ひなほ增加すべく將來は敦化を根據地とし明月溝、新站、蛟河等にも代理店を設ける筈だと

長江筋一帶へ日本商品進出

圓安から奧地註文殺到

【上海特電六日發】これまで排日運動と支那經濟界の一般的疲弊でわが對支貿易は打擊を受けたが、支那側の購買力減退は必然的に圓爲替の低落によるわが商品の需要を增加せしめ、大手筋はまだ警戒氣味であるが、小資本の仲買人は各地から上海に殺到して小口の取引を行ひ、わが商品はさかんに支那奧地に流入し、中にも人絹、羅紗、毛糸類などはイギリス、ドイツ品を壓倒し特に漢口、四川方面には各種の雜貨類が輸入されてゐるので問題の原產地表記の件が解決すればわが商品は高率關稅の障壁を乘り越して支那全土を掩ふであらうといふ

三井支店がス社製品販賣

販賣權獲得に成功

三井物產大連支店では今回スタンダード・オイル會社製品の販賣權獲得に成功し、その取扱ひに一部門を加へる事になつた、兩社間の契約內容は窺知し得ないが、取扱範圍はガソリン、燈油、重油、機械油、其の他石油製品全般に亘るものゝ如く、大連では既に營業を開始し漸次全滿に及ぶものとみれてゐる

保稅輸送制度の—

歐亞連絡會議本年不開

滿鐵では昨年末以來懸案の歐亞連絡貨物の滿洲國內保稅輸送制度實施計畫を立て鋭意立案を急いでゐたが、その後歐亞連絡會議歐洲側當番國ソウエート聯邦と同會議の開會期について打合中のところ、この程鐵道省宛

本年は如何なる理由があるも貨物連絡會議は開催しないことに決定した

この通知があつたので、結局同保稅輸送制度も本年中には實施不可能となり、滿鐵としてもこの際先を急がず充分に案を練ることゝなつた

統制經濟・時期に非ず

支那政府員語る

【上海特電七日發】最近支那に唱導されてゐる統制經濟に就て政府當局は左の如く語つた

統制經濟とは生產事業の具備された國に於て行はるべきもので支那にあつては未だ其の時期にあらず、支那は統制經濟を論ずる前に解決すべき幾多の重要問題がある、即ち棉業に就ては棉種の運輸、紗廠の管理、交易所の改善、糸業に關しては機械及び販賣法の改良、又糧食問題に

駐在員協會主催見本展示會開催

十一日から三日間商議樓上で

見本市シーズンのトツプを切る大連各府縣駐在員協會主催市役所、輸入組合、會議所、各商會後援の關係府縣物產見本展示會は非常な期待裡にいよ〳〵來る十一日より三日間毎日午前九時より午後四時まで大連商工會議所樓上に於て開催されるが、展示會を數日後に控へた各駐在員事務所では各自府縣出品物の整理に忙殺されてゐる、今回の見本市參加府縣は東京、大阪の兩府市をはじめ愛知、福岡、和歌山、山口、佐賀北海道、臺灣の各縣道で內地の各府縣中最も滿洲と密接な貿易關係を有する大府縣で出陳要品も、食料品、家庭用品、織物類、藥品殺蟲劑、服裝及び身廻品、化粧品小間物類、文房具、運動具、玩具、室內裝飾用具、金物、器具類等家庭生活用品百般數

金買入値段と平價切下げ限度

【大阪特電七日發】今回發表された金の買入値段は十一圓九錢と從來より一圓五十錢高であるが、之を大阪市中仲値に比すれば三十六錢安となり、新買入値段より金純分切下率を逆算すれば、平價切下の最小限度は五割五分見當と推算される

豫定に倍加する吉林材出廻

總額一萬車に達せん

本年度に於ける京圖線沿線の吉林材出廻り豫想は年初五千車內外と豫想されてゐたが、四月一日現在の沿線出廻り狀況を見ると優に豫想額を突破して六千六百車の出廻り振りを示してゐる、今大口出廻り驛を見れば威虎嶺黃泥河子驛の各千五百車、敦化驛の千二百車、黃松甸子驛の一千車にして各驛より現在迄輸送數量は一千二百車、現在各驛在貨は五千四百車である次に今後の出廻り豫想は合計三千百七十車に及び蛟河敦化吉林各驛より流筏として二千七百車の大量出廻りを見る事で現在までの出廻り額と將來出荷見込を合すれば本年度吉林材の京圖線方面への出廻り總額は九千七百七十車に及び實に豫想額の二倍に達しようとする有樣であるが、これは京圖線全通により出廻り條件が非常に有利になつた關係と見られて居る、なほ斯樣な多量の出廻りにも拘らずこれ等の出荷には間島方面に輸送

鮮內原木の滿洲禁輸を緩和

安東新義州業者一齊反對

【安東特電七日發】朝鮮總督府は鮮內木材調節を理由として、昨年十月二十一日原木の滿洲輸出を禁止したが、昨年來著るしく原木供給不足に苦んでゐる安東製材業者は勿論新義州を始め鮮內の原木業者も一齊に反對し、過般議會においては中村不二男代議士が政府に質問書を提出する等問題化したが總督府當局は該禁令を緩和し或る程度の原木輸出を認むる方針に決した模樣で、鴨綠江岸朝鮮側原木業者は正式に原木輸出許可を請願すべく目下準備中である、なほ本年度に安東に輸入する朝鮮原木は十五萬乃至二十五萬尺締と豫想されてゐる

中銀の大豆買付油房用と觀測

相場も連日續騰步調

滿洲中央銀行はハルビンに於て農村救濟資金の一部を以て大豆買上を行ひつゝあるが、數量は一千二三百車に達するものとみられてゐる、右買付大豆は頗る良質のものであつて、豫て同銀行系統の東濟油房が四月一日から操業を開始する豫定であつたに徵すれば結局同油房外同系統に屬する數軒の油房に於て消化されるものと觀測されて居る、滿洲中央銀行が買付大豆を油房に使用することは損失を防止し得る最も機宜を得た措置とみらるゝが、困窮の極にある農民を救濟する觀點からいへば齊克線方面の手持大豆を買付くべきで、然らざる限り所期の目的は達し得ないわけである、但し中央銀行の大

上海製粉市場借款麥だけ

【上海特電七日發】上海製粉市場では今春濠洲麥が僅かの引合を見せた後ちアルゼンチン麥の取引が行はれたが、これまた値開きの關係で大した商談なく閑散狀態を續けてゐるが、右は上海の各製粉工場が例の借款小麥丈けで間に合はせる作業方針のためで、結局上海には借款小麥のほか外國麥の輸入はあるまいと見られてる

特產の重大性（二）

自由解放の再吟味

資本主義と特產機構

日笠芳太郎

資本主義の修正—若くは是正—を指標として經濟統制を行ふ滿洲に於て、重要農產—といふよりも滿洲全產の大部分である特產賣買の自由主義的解放は、確に特異な出現で全く不使の現象である。それは舊政權時代の強制荷貨の重壓から解放する反動的所產であると共に、舊政權の封建主義に對比せば資本主義的自由に進んだものである。が、所謂修正資本主義の視角からいふと自由主義への逆轉である。併し修正と言ひ是正と稱するも畢竟資本主義擁護—のことで、統制經濟の一種亦資本主義の否定でも克服でもない。觀點から、特產解放が見方に依り、封建主義—進化であつても亦修正資本主義—退轉であつても、結論的には資本主義的自由の復興である。だから修正若くは是正を以て呼ぶ國家統制が資本主義—假裝—である限り、所產としては特產の自由市場進出は當然であるが、假裝でも修正資本主義の國家統制に唯特產だけが其の統制外に置かるゝ事には、舊政權時代に對する反動形態として便宜的に利用した進化的假裝、巧妙なるものでなくて何であらう？

◇

歐米を一巡して來た高橋龜吉氏に從へば、高度の國家權力の發動に依る統制—特に歐洲諸國の官易統計は、資本主義を離脫—若くは超越—したもので、この國家強權に一致する實體は資本主義の自己否定だといふ新しい土產を持參に及んだ。所が向坂逸郎氏は眞向からこれを否認して、それは自己否定でも何でもなく、悉く資本主義陣營内のことで同一機構内の國家的反動が何で資本主義の自己否定であらう？と反駁してゐる。獨裁政治のドイツのナチスや伊太利のフアツシヨさへも、その實體が資本主義擁護に歸結する動勢を窺へば、直に前者に同することは出來ないので概れ後者の判斷が正しい。而して滿洲の修正資本主義がなる本質と實體とを有するかは、未だ正確に捕捉し難いけれども、滿鐵改組案に現れたる日本資本主義の動向は、或は既成機構を實質的に否定するものとして、內地資本家側に敏感なる反對が起つた。併しそれは資本主義が能ふ限りの自由と獨占とを欲する慾望の爲めに、假令同一陣營內の僞裝工作であつても成るべく低度の—寧ろ皆無の—拘束と抑制とに止める手段で、主義的考察としては向坂氏に一致することを至當とする。

◇

勿論高度の國家統制は資本主義の好まぬ所で、特に投資と企業とに亘りて拘束と制限とを受けることは、或は國家強權に依りて否定の事實を現示する廉なしとせぬが滿洲國經濟建設綱要は明示して利益、均霑を重心としてゐるので、營業の監督と利益の制限とは經營ある日本の資本家は大なる苦痛を感じない筈である。それよりも投資と企業とに制壓を加ふる產業統制を重しとするから、滿鐵改組を基幹とする企業統制が停頓したので、最近の動向は依然滿鐵の現機構を中心とする資本主義の再修正が試みられてゐる。故にその結果は推して知るべく、劃期的變革—否定に動向する修正—は容易に行はるべきものでないが、特產問題は此の修正資本主義の圈內から脫落して甚だ憂慮されてゐる。

◇

資本主義の僞裝を斷定する如上の觀點においては、自由解放を進化的所產とすることにより、農民の大衆的利益を擁護する特產政策を無關心に過ぐることが出來るので、隨つてその無爲無策は不思議でも何でもないことになる。故に現在の機構と指導精神を以てしては、眞の特產政策を生むことは困難であるが、寧ろこれを端的に資本主義の革袋中に投じ巨大資本の職關を以てせば、獨占と自由の亂舞にヨリ惡化することを却て回避し得て、舊時の封建的狀態よりは可なる統制—資本主義統制が促進されるであらう。勿論特產の現勢を放任することは、滿洲が我が商品市場たる最も有力なる價値を傷けることになるので、必ず購買力が培養されねばならぬから、唯一の特產に大衆的購買力を要求する外はない。即ち我市場を保護する爲めに特產政策の重要性を加へるので、餘りに尖銳なる自由の亂舞が其の本元を破壞してはならぬから、必至的に對策—保護統制—が加はるであらうが、それは巨大資本の巨流に依りて拍車をかける。

買入產金は正貨準備に繰入る

差額には買入金證券交附

【東京七日發國通】日本銀行の第一回產金買入れ値段は既報の如く十一圓九錢で、現行買入れ値段の九圓九十錢に比し一圓十五錢方高値に發表され、七日より右値段で產金買入れが實施されたが、買入法實施と同時に日銀が今日まで買入れ保有にかゝる三千四百萬圓の金は一匁五圓の割合を以て正貨準備に繰入れることゝなり、買入れ價格との差額に對しては政府より買入れ金證券を交附する筈である

買入値段改訂と當業者觀測

【東京七日發國通】產金値段改訂につき產金業者は左の如く語つた、豫想通りだつたが、米國の買値段は昨日の相場で十三圓九十五錢、英國は十三圓八十六錢、滿洲國が十三圓以上で安過ぎ、正金が目的を達し得るか疑問で十二圓以上にしなければなら

市況（七日）

特產

買氣旺盛に大豆續騰

今朝の定期は大豆はハルビン高に買氣旺盛に續騰を入れ、豆粕も相伴つて強調を示し、豆油は大豆高に昂騰を呈し、高粱は奧地筋買強調を辿つた

◇定期前場（銀建）

▲大豆（續騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三一八〇	三一九〇	三一七〇	三一八〇
五月末	三一一〇	三一一〇	三一〇〇	三一一〇
六月末	三一〇〇	三一二〇	三一〇〇	三一二〇
七月末	三一一〇	三一三〇	三一一〇	三一三〇
八月末	三一二〇	三一四〇	三一二〇	三一四〇

出來高　三百九十八車

▲豆粕（強調）單位厘

▲普通大豆出來不申

▲豆油（昂騰）單位錢

出來高　三萬六千枚

▲高粱（強調）單位厘

出來高　五千箱

▲包米　出來不申

出來高　七十四車

◇現物前場（銀建）

	寄付	大引
混保大豆（袋入）	三一四〇	三一八〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	四百車	
普通大豆（袋入）	三〇七〇	三一〇〇
大豆（裸物）	—	—

上海方面

◇…上海方面では圓安の關係から日本商品への買氣がついて長江奧地筋からの註文が殺到して居り安い商品なら障壁も何もないフレー〳〵日本品。

◇…中央試驗所の石炭液化研究が愈々完成の見込みがついたが、本格的に機械を据つけ、五月から實驗に取りかゝることゝなつた、この研究は徳山の燃料廠でも專念研究をつゞけて居る、滿鐵の方が一足先に成功すれば素ばらしいもんだ

三日來續騰を辿り、七日前場に於ける四月限は三圓十八錢と止め、最安値に比するときは二十錢見當の引返しをみてゐる

株式

內地變らず諸株釘付

錢鈔

材料薄で保合閑散

商品

麻袋小緩り綿糸保合

上海爲替情報

爲替相場

奧地相場

鮮銀

錢鈔

上海標金

手形交換高（七日）

大阪期米

神戶期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

橫濱生糸

印度麻袋

(昭和八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

定價 一ヶ月 金一圓五十錢 一部賣 金五錢 (郵稅共)

廣告料 普通一行 金一圓二十錢 特別指定 金一圓五十錢

發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛

發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

中間的態度を捨て 齋藤内閣は立ち上る

獨自の政策樹立に專心

【東京六日發國通】定例閣議は林陸相缺席し全部出席午前十時より正午まで開催したが閣議前首相は高橋、山本兩相と會談協議し

一、西園寺公に對し居据り決意を報告せる以上從來の政黨內閣との中間內閣といふ立場を捨て現內閣獨自の立場を認識し獨自の政策樹立の要あり

として高橋山本兩相の考慮を促した又閣議に於て居据わりを決定せる以上文相の補充は急ぐ要はないが居据わりと密接關係を有する政策樹立は最も重要であり林陸相の園公訪問も內政國策の意見開陳にありこれが諒解を得たもので林陸相の歸京を待ち次期閣議に於て全員出席裡に根本國策を決定せんとする模樣で右決定後は先づ地方長官會議で齋藤首相よりこれを說明するものと見られる

【東京六日發國通】齋藤首相は後任文相補充問題及び政策的內閣の更生に關して最後的決定のため六日閣議に先だち高橋山本兩相と長老閣僚會を開き首相より後任文相問題及び政策更新に關して所信を披瀝し隔意なき意見交換の結果時局は實に重大であつてこの難局を打開するには政府として重大なる覺悟を必要とする事であり殊に最近民心は如何に最負目にみても現內閣から離れてゐる事は爭はれない故、この際政府は民心一新の必要上政策更新を圖り國家百年の大計を樹て國民の向ふところを示すと同時に官紀を振肅して行く必要ありとし後任文相の如きも仕事を本位に考慮せず人格本位に詮衡し齋藤內閣の今後の人事行政の方針を明示する事に三長老の意見一致をみた

不適任を理由に 文相就任を固辭

堀切次官入閣拒絕

【東京七日發國通】高橋藏相は堀切大藏次官に對し文相就任承諾方を交渉したが、適任に非ずとして一鮑まで之を固辭した堀切次官は右會見後自分に關する限り文相就任交渉は打切りだと言明した、堀切次官が就任を肯んじない理由は黨內の事情にあるもの〻如くである斯くて文相後任選定は今日中には困難かと觀られる

林陸相園公と會見後語る

【靜岡六日發國通】林陸相は西園寺公と會見後左の如く語つた

西園寺公には始めて御目に掛つたが政策等の話は出なかつた、只御挨拶をして四方山の話をしたに過ぎない、國防國策等を持出す等の事が果してあれば總理の諒解を求めてすべきであつて豫め老公の諒解を求めるなどの事はあり得ない事である、老公には國際間の狀況、支那はどうだロシアはどうだといふやうな話をした老公からも支那はどうなつて居るといふ程度の御尋ねがあり滿洲の經過には滿足して居られた、併し政策や豫算や議會の問題等堅苦しい事は何も話さなかつたが老公が國事に就いて御心配になつて居る事は確かである、國防國策に關しては色々な點を研究して成案を得れば國策に就いて首相に獻策する事は今後ある事と思はれるが未だ茲に何等考へは纏つて居ない

北支平安なり

◇……孔財政部長の談

【上海六日發國通】財政部長孔祥熙氏は今朝南京より着滬したが最近緊張を傳へられる北支の情況に就き支那側記者に對し左の談話を試みた

北支方面の情況につき特に急迫した空氣を認め得ない、色々の流言が飛んでゐるがそれは先日張繼氏の試みた誇大の論者から捲き起されたものであらう、黃氏の南下は急に決定したもので寧く豫定の行動である、黃氏の人となりからみて北支の危機を見捨てゝ南下するが如き事は絕對にない

印度事務大臣

【橫濱六日發國通】アメリカを漫遊中だつた英國第二次勞働黨內閣の印度事務大臣ウエッヂ・ウッドベン氏は夫人同伴六日朝橫濱入港のダラー汽船プレシデント・フーバー號で來朝した大臣といつても二等船客中に交つた質素な旅行で英國の政治家臭は全然なく碎けた態度で船中語る

日本へははじめてゞ二、三週間滯在する、憧れの日本の春の國光を緩り觀光したい、今度は全くプライベートの旅行で政治的な用向は無い、從つて外相其の他にお目にかゝる用意は無く單純な觀光旅行です、歸りには支那、ロシアをも廻るつもりです

日滿共同經濟を 熙財相率直に談ず

永井拓相と長時間會見

【東京特電六日發】滿洲國の經濟工作に就て日本へ援助を求めるため各方面の有力者と意見交換しつゝある熙財政部大臣は六日午後三時官邸に永井拓相を訪問、約二時間の長きに亘りて會談したが、この會見は拓相として有する滿洲の產業經濟開發の根本方針について意見を述べ熙氏も大體了解した模樣であるが別に兩國經濟提攜に關する具體的交渉といふ段取までには進まなかつた模樣である、右につき拓相は語る

主として東亞の大局から意見を交換したのであつてこれに關聯して我が國の滿洲における經濟建設の方針を大體說明し、又之に基き現に實行せんとする各種の計畫に關しても腹藏なく意見を交換した、又熙特使も日滿兩國の共同防衛並に共同經濟の見地からその理想を實現する具體的方法につきその所信を率直に述べられたが全く凡ての點で意見の一致を見たことは喜びに堪へない

藏相招待宴に

【東京六日發國通】熙特使は六日午後一時官邸に柳川陸軍次官を訪問、陸軍より受けた歡待に對し御禮を述べ午後二時辭去、同三時拓相官邸に永井拓相を訪び離京の挨拶をなして午後四時ホテルに歸つた夜は六時から高橋藏相の招待を受け阪谷次長、星野司長及び兩秘書官を從へ芝紅葉館に赴いた、大藏省側から藏相はじめ堀切、黑田兩次官、上原參與官其他各部長等出席して日滿兩大臣水入らずの交驩に打くつろいだ氣分橫溢、日滿經濟提攜は先づ相互の融和からといふので歡談を盡し午後八時過ぎ散會した、席上高橋藏相、熙財政部大臣は始終ニコ〳〵と微笑が交され東洋二大帝國を夫々背負つて立つ財政の兩元締の會合に相應しい盛宴であつた

教育展覽會

【奉天特電七日發】奉天省では滿洲帝國の新しき步み兩國民の新教育により王道普及に移るべく教育刷新に努力五月十二日より三日間省城大南關門省教育館で奉天省帝制記念教育展覽會を開催することになつた出品者は省城市立諸學校始め縣立省立滿鐵路立省下各小學校及び中等學校に及ぶものであるが自然生徒の作品のみならず總局員の作品及び各種教育施設の展覽を行ふ筈で多數の出品中小中學生の書畫中より優秀品四十點を選んで皇帝に獻上することになつてゐるその他佳作品については賞品が授與される筈で大に教育家及び生徒の文學藝術科學實業その他につき國民的教育に努力する筈であるなほ皇帝への獻上は五月中に行はれる筈である

滿洲鐵道早廻り競走

試合氣分愈よ昂揚 紅白兩軍秘策を練る

機密を胸に選手無言の對立 第一走者けふ出發點へ

本社主催滿洲鐵道早廻り競走に參加すべく紅白兩班においては兩班長が必勝を期したプランを携へて七日朝奉天より歸社するとゝもに異常の緊張を示してゐるが紅白兩班長は七日夕刻本社においてそれ〴〵別個に各所屬選手を招集し秘密的にプランを內示して各選手の走者順を決定、奉天を出發點とする〻出發に際しては重ねて鐵路總局內におけるそれ〴〵の相談役より更に細部に亘る指令を受ける關係より兩班の選手は十日の出發に備へて八日午後四時二十分大連發の列車にて一先づ奉天に向ふこと〻なつた、兩班長よりそれ〴〵プランを內示され決定せる走路を示された各班の各選手は極度に緊張し、日常共に執務し合つた選手一同は俄然敵と味方とに分離され競技に關する限り互に敵班とは口もきかぬといふ奇現象を呈してゐる、八日出發に際しては先づ午前十時紅白兩班全選手本社に集合し大連神社及び忠靈塔に參拜して一路平安を祈願、次いで午後三時より本社玄關前において會長村田本社長より兩班の班旗授與を受け選手としての宣誓をなし、右終つて市中の一部を行進して大連驛に向ふ筈である、紅白兩班では走行の順路走者の走行順等何れも絕對秘密に附してゐるが八日第一走者のみ出發するのであるから右第一走者として誰が出發するかによつて作戰の一部が判明する譯であり、これによつていよ〳〵興味を增すこと〻なつた譯である、決定せる各役員及び紅白兩班の選手氏名左の如し

役員決定

會長 滿洲日報社長 村田愨麿

顧問 鐵路總局長 宇佐美寬爾

滿鐵々道部長 羽田公司

滿鐵々道建設局長 佐藤應次郎

審判長 滿鐵北鮮管理局長 齋藤固

鐵路總局次長 伊澤道雄

審判 鐵路總局總務處長 下津春五郎

同 文書課長 佐藤晴雄

同 貨物課長 諸富鹿四郎

同 弘報係主任 加藤新吉

同 輸送係主任 金田銓造

同 列車係主任 伊串定七

競走大會役員 (上より村田會長、宇佐美、羽田、齋藤、佐藤の各顧問、伊澤審判長)

戰機は熟せり!

兩軍の選手發表さる

紅班

班長 滿日整理部長 橋本喜代治

鐵路總局旅客課長

相談役 足立長三 彥坂武雄 平山惣吉 河島清 平山貞爾

選手 (滿日記者五名) 村田福太郎 河村好雄 吉田凱 今村茂 佐野五郎

豫備 能勢政秀

白班

班長 滿日外交部長 中村猛夫

鐵路總局運轉課長

相談役 秋田豐作 島信三 平野博三 新田董 川畑吉太郎

選手 (滿日記者五名) 山下登 相澤要 春日義信 寺島憲二 吉田要

豫備 長谷部貫一

幹事

同建設局車務係主任 榊原正一

同 宣傳係主任 加藤郁哉

滿鐵鐵道部旅客係主任 小池文雄

同 庶務係主任 門野昌二

同 配車係主任 槌谷好太郎

同建設局庶務係主任 兩角秉利

滿日編輯局長 細野繁勝

同 營業局長 本村武盛

同奉天支社長 秋山豐三郎

同 事業部長 高橋松三郎

紅班 上より橋本班長、村田、河村、吉田、今村、佐野の各選手

白班 上より中村班長、山下、相澤、春日、寺島、吉田の各選手

設立準備 日滿緬羊協會

法人組織とする豫定

【東京六日發國通】拓務省の立案の下に設立協議中の日滿緬羊協會の第一回準備委員會は六日正午から大阪綿業會館に開催、拓務省から北島殖產局長出席して協議の結果日滿棉花協會と同樣に法人組織として民間關係業者より出資し政府の補助による原則とする方針を決定、滿鐵並に關東軍側の了解を得て準備手續を進めることに決定した

錦縣の發展

【奉天特電七日發】事變以來熱河方面の發展と共に錦縣の發展は目 [illegible] 覺ましく該地方の經濟の中心地となりつゝあるが該地域の經濟產業の奉天方面との交流を密ならしめるため錦州市場會社設立が鐵路總局及び滿鐵地方事務所產業係の手により立案されたところ滿鐵本社の反對のため一時行惱みの狀態になつたが、この程漸く鐵路總局持株一萬三千圓となつてゐたのを同額を錦州市場會社に貸與する形式をもつて本社はその設立に同意することゝなつた、從つて滿洲市場會社より支配人一名從事員二名を送り一切の監理は滿洲市場會社によつて行ふこととなり五月下旬業務開始の運びに至るものと見られてゐる、同會社設立の曉は背後熱河への物資供給所となるべく錦州以南の豐富な野菜類その他の奉天方面への供給所としてその使命が大きい外渤海灣の魚類は營口より奉天を經て錦州熱河へ來たものを葫蘆島を經て直接熱河へ送り込むことができるなどその活躍が期待されてゐる

馮法相奉天へ

【奉天特電七日發】滿洲國司法部大臣馮涵清氏は六日夜新京より來奉したが同氏は七日午後六時より在滿日本領事を初め日滿各機關代表出席の治外法權撤廢問題座談會に出席し司法部大臣としての意見を述べる筈である

本紙夕刊共十六頁

社説　終點各港の改善事項

時局發生後日滿協同の下に鋭意計畫された交通路の增設が、全土開發の普遍性を高めたことはいふまでもない。それと同時に運輸系統の各終點に少からぬ刺戟を與へて居る。この刺戟は今猶ほ著しく事實化しては居ないが、遂に或る新形勢を馴致させずには置かないであらう。就中北鮮管理局線の開通が、羅津築港完成後に於て、從來遼河々谷線に朝宗して居た北部及び東部滿洲の貨客を、如何ほどの程度に吸收し得るかの如きは一種興味ある問題である。勿論該新線路が大連港の繁榮を奪ふなどの懸念は殆んどない。否な縱し從來後者を唯一吞吐港とした時代の幾部を割取するにしても、他の新線が收攬する地方からの貨客に依り、大連港の榮養素が補足されて餘りあることは疑ふ餘地がない。要するに新交通路と、それが到達する新終點とは、それ自體の沿道貨客に依つて基礎を得、大連また新局面の恢廓に伴ひて益々既存の形勝を利化し得る。

◇

噫夫れ問題は時局前から存在する他の二三終點港にある。即ち吾人が屢々論及した營口及び安東の如きがそれで、この兩港は地理市場頗る酷似した位置にある。殊にそれ等各港の地方的事情に就いていはんに、營口と河北との關係は猶て安東と新義州との關係だ。時局前滿洲舊政權の河北に對して執つた極端な競爭策は、滿鐵子から分岐する營口線に依つて奉山線の貨客を其處に吸收するにあつた。それが勢ひ一籌を隔て、滿鐵線との對立を鋭角ならしめ、現在の營口市場を少くとも二等分せずに置かない狀態を豫想せしめた。勿論その動機には多分に政治的色彩を含んでゐたのである。此の政治的原因は滿洲國の成立後概ね解消した。併しながら、各線の通過する地方の經濟事情からして尙同樣の事が豫想される。換言すれば兩地の政治的對抗素因は解消したにしても經濟的素因は容易に解消し得ない自然性を有する。

◇

隨つて嘗て遼河々口唯一の市場であつた營口が、今後も果してその儘一統制の下に置かれ得るか否かは問題だ。さうあらせる爲には少くとも相當の設備が必要だ。近時この地方の商民が鐵橋架設に依る貨客集中を論議して居るのはそれを語るものだ。それが專門的に得策であるか否かは措いて問はず、各線各別に吞吐港を有せしめるか、ただ之を既存の營口市場に收攬せしめるかは、今に於て深く研究すべき實際上の重要事項だ。

◇

若し夫れ安東と新義州との關係に至つては、後者が既に堂々たる一大都市であり、且つ鮮滿兩地の主權を異にする故を以て一層複雜だ。唯だ鴨綠江てふ一河を隔て、相對する土地柄であるが、兩港の利害は殆んど凡て毎に相背反して居る。兩港共に年々堆淺する河身の不便に苦しみ且つ嚴しく冬季五ケ月間の結氷に累せられて、外海との連絡は全く不可能な事情にある。今後江岸線の東邊道奧地に貫通せられた曉にも、直に起る問題は貨客吞吐の港灣設備であらねばならぬ。

◇

安東も新義州も共に設備の缺陷を痛感して居るが、國境であるが故に、或は關稅問題に、或は陸上設備の建設に、兩者互に分立の勢を餘儀なくされて居る。此の爲めに現在に於てすら兩地の商民に、旅客に痛感せしめて居る不便不愉快は、殆んど名狀すべからざるものがある。思ふにこの種國境の複雜な事情は世界各國その例に乏しくない。殊に南太平洋鐵道の通過する米墨間のノガレズの如き、最も對立抗爭の氣分が熾烈である。而も安東、新義州間のそれに比較すべくもない。況んや日滿今後の經濟ブロックは、この鮮滿兩港の複雜な現狀に依つて、目に見えぬ各種の障碍を醸し居るをや。之は啻し獨り地方的のみでなく國際的研究事項である。時局後の交通機關發達はそれの改善策に就いて殊に喫緊切實の程度を加へた。

密輸出入取締のため 八稅關管轄區域制定
財政部令を以て公布

【東京特電七日發】滿洲國政府は從來國內各稅關管轄區域が極要都市又は要衝のみに限られ、密輸出入取締上不便鮮からざりしに鑑み各稅關の管轄區域を明確に規定し四日附財政部令第八號を以て左の通り公布した

一、大連稅關 關東州、奉天省の內復縣、莊河縣、蓋平縣、岫巖縣、滿鐵所屬地の內奉天省復縣、同蓋平縣に接續する地域

二、哈爾濱稅關 哈爾濱特別市、新京特別市、吉林省（但し盤石縣、濛江縣、伊通縣、和龍縣、樺甸縣、琿春縣、汪淸縣、延吉縣、敦化縣、額穆縣を除く）黑龍江省、興安東分省、興安北分省、興安南分省の內札賚特旗、科爾沁右翼前旗、科爾沁右翼後旗、奉天省の內安廣縣、開通縣、瞻榆縣、突泉縣、洮南縣、洮安縣、鎭東縣、北滿特別區、滿鐵附屬地の內新京特別市、吉林省長春縣に接續する地域

三、安東稅關 奉天省の內安東縣、鳳城縣、寬甸縣、本溪縣、輯安縣、桓仁縣、興京縣、淸原縣、通化縣、臨江縣、長白縣、撫松縣、金川縣、柳河縣、海龍縣、東豐縣、輝南縣、吉林省の內濛江縣、盤石縣、滿鐵附屬地の內奉天省安東縣、鳳城縣、同本溪縣に接續する地域

四、營口稅關 奉天省の內營口縣、海城縣、盤山縣、台安縣、遼中縣、遼陽縣、奉天市、瀋陽縣、撫順縣、鐵嶺縣、開原縣、西豐縣、西安縣、昌圖縣、梨樹縣、懷德縣、雙山縣、遼源縣、吉林省の內伊通縣、滿鐵附屬地の內奉天省營口縣、海城縣、遼陽縣、奉天市、瀋陽縣、撫順縣、鐵嶺縣、開原縣、昌圖縣、梨樹縣、懷德縣に接續する地域

五、龍井村稅關 奉天省內安圖縣、吉林省內延吉縣但し圖們稅關區域を除く和龍縣、樺甸縣

六、圖們稅關 吉林省の內延吉縣但し京圖鐵道南沿線西軒以北の地、汪淸縣、琿春縣、敦化縣、額穆縣

七、承德稅關 熱河省（但し阜新縣を除く）興安西分省、興安南分省の內科爾沁右翼中旗、同左翼中旗、奉天省の內通遼縣

八、山海關稅關 奉天省の內綏中縣、興城縣、錦西縣、錦縣、義縣、北鎭縣、黑山縣、新民縣、彰武縣、法庫縣、康平縣、熱河省の內阜新縣、興安南分省の內科爾沁左翼後旗、科爾沁左翼前旗

電信電話施設も全面目を一新
（四）電々の施設を視る

有線の電信機械および電話機械設備に移るが、その前に滿洲電信電話會社はどの位の電信電話を取扱つてゐるかといへば、全滿に四百三十二の電報取扱局所を持ち昨年九月一日より十二月末日までの四ケ月間に二百八十九萬八千餘通の電報を取扱つたから年一千萬通と見て大差なからう、次に電話加入者數は昨年中四ケ月間に一千七百箇を增設して昨年末において三萬二千八百餘人となつた

◇

先づ有線電信機械設備から始める、滿洲電信電話會社では事變以來、電報が著しく輻輳して來つたので電信回線を大いに增設したのでモールス印字機十五座、單信音響機八十四座、高速度自動二重機六座、自動中繼盤三座並にこれら通信裝置に附帶する一切の設備をなすのに工費約十一萬圓を投じた、而して主力を注いだのは新設された熱河、北滿および京圖各線の方面と北鮮との連絡するにあつた、また關東廳管內では安東經由電報の激增による停滯遲延を防ぐため在來の音響二重法を高速度二重自動式に改裝して回線の通信負擔容量を在來線の四倍に增加したほか遞信局時代に約三萬圓を投じて工事中だつた大連奉天間高速度和文自動二重印刷電信機の設備を完成したので、今や送信局でタイプライター式送信機のキイを操作すれば相手局の受信機を動作せしめて直接電報紙に「イロハ……」の文字號を印刷することが出來るやうになり、業に一新時代を劃した、なほ北滿の電信回線網の中心地たるハルビン、チチハル、吉林の三都市では從來の一次電池に代ふるに蓄電池を以てし經濟と利便を一擧に獲得した

◇

有線の電話機械施設については一層の增設や改善を行つた、主なるものを擧ぐれば新京では工費十八萬圓を投じて自動交換機十臺、市外交換機二臺その他を設備して電話需要の激增を滿たし、鞍山には直列複式交換機一臺を增設し、大連でも市外電話殊に長距離電話回線を增設した、更に北滿ではハルビンにて自動交換機十臺增設、チチハルにて自動交換機十二臺新設、吉林にて同じく十六臺新設といふ風に手動式より自動交換方式への變更を斷行して面目を全く一新した、一例を擧ぐれば新築された吉林電報電話局の如き右自動電話工事のみに四十二萬圓も費してなかなか立派なものである、其他鐵道新線敷設に伴ひ沿線各地に市內交換機、市外交換機合計二十二臺を增設し赤峰、滿洲里、札蘭屯のやうな僻遠の地でも新規に電話業務を開始した、なほハルビンでは對新京間、對チチハル間の特殊一通話路搬送式電話を設備したが本裝置は眞空管を多數使用せる特殊の電氣裝置を用ひて現在話中の市外電話線路に音聲によつて變調されたる高周波數の電流を通じ一回線で二回線分の通話を行ひ得る最新式である、また特殊BC型搬送式電話も裝置しつゝあるが之は搬送式電話の特長たる無雜音、自由なる音量調節操作や通話の良質等の特點を利用し、更に音聲の低音部又は高音部と雖も忠實に傳達する特長を有するものであつて、これにより大連、奉天、新京、ハルビン間の放送プログラム交換の利便をはからんとするものであるが、傍ら放送プログラム傳送に使用しない時は直に一般市外通話用として切替使用することが出來るから市外電話回線一回線を增設したことにもなるのである

◇

線路施設は興味がないので昨年度中の新增設施設費が百四十四萬四千餘圓に上つたことを述ぶるに止める（能勢生）

滿洲帝國號

【新京特電七日發】滿洲國外交部では從來執政時代に於ては滿洲國の英譯名としてMANCHOUKUO又はTHE STATE OF MANCHURIAを使用してゐたが、今年三月一日帝制實施後外交上の正式國名（滿洲帝國）を原名發音通りローマ字綴りさせるもの卽ち MANCHOU TIKUO又はこれを英譯せる THE EMPIRE OF MANCHOUとし通常略名は從來使用せるMANCHUKUO或はTHE MANCHOU EMPIREとして使用することに決定しこの旨主管各官廳に通告した

大奉天都計 實行委員會開く

【奉天特電七日發】人口百萬を目標とする奉天の大都市計畫第一期實行委員會は七日午後二時より市政公署會議室に於て開催されたが列席者は閻市長始め久米總務、三谷警務、韋教育、徐實業、趙民政の各廳長に齊瀋陽縣長、日本側より土肥原特務機關長、蜂谷總領事、獨立守備隊、關東軍經理部、三浦憲兵隊長、立川署長、栗野地方事務所長、地方委員、議長等日滿委員五十八名で、市政公署側より後藤參事官、村田顧問、新井技師長、鈴木調查係事務主任等列席、委員長代理として閻市長開會の挨拶を爲し次いで鄭副委員長より都市計畫として水道建設八十萬圓、瓦斯引入四十萬圓、中央卸市場設立十三萬圓、傳染病院設立一萬二千圓等の事業計畫その他の經過報告ありて後藤參事官より都市計畫その他に關する詳細な說明ありて委員の懇談に移り午後四時終了記念撮影の後散會した

觀光、長崎櫻の花に飾る産業博覽會
長崎にて　中溝新一

稻佐岳から朝霧は晴れて
鶴の港の青い波
並ぶマストに群れて鷗が舞ひ
なざる

觀光長崎さくらの花に飾る産業博覽會

「亡び行く長崎」なんて誰が言つたのだらう。黑船の長崎、切支丹殉敎の長崎から早くも數百年、今や日本何番目かの海港都市として日支、日滿聯絡の要港、千歲丸から見た風光、既に口をポカンと開けさせる。鼠島から灣內、造船所にはキールの赤い船艦が處女の裝ひに急いで居る。

×

市街は丘陵に圍繞された白壁の家、木材の家、瓦家根の家が滿洲から行く久々のエトランゼーになつかしい。港灣とした雄大な大連などと比べて狹いし、埠頭だつて貧弱ではあるが、鎖國以來率先して西洋文化を受入れた日本文化史上の花形であるだけに何となく史的興味を彌が上にもそゝらせる。殊に三方の山々には青い麥畑が段階となつて、一番早いといはれて居る檢疫所の櫻も咲きさうになつて居る。人口二十五萬。

×

正直な話、中の島埋立地に三月廿五日から開かれた長崎市主催の國際産業觀光博覽會は貧弱だ。殊に昨年の大連市催の博覽會を見た目には掘建小屋か、どこかの活動のセット位、道は惡いし、こせついて居るし「これこそ在りし日にも增して雄々しく國際船場裡にカムバックせんとする長崎が全世界に贈る誇りに滿ちた再登場」の挨拶では心細い。

×

市が十年ぶりとかで五十萬圓を奮發し、陽春六十日間鎖國三百年の文化と史蹟を誇る古都長崎の興趣をこの博覽會に賭して居るのだから徒らに第一印象だけの罵言を愼んで若干の感想を纏めてみる。

×

目的としては「內外における物産の現狀及び觀光資料等を展示し本邦産業貿易の振興と國際觀光の進展に資すると共に汎く長崎市の史蹟名勝及國立公園雲仙を紹介する」ことを擧げてあるが、第一會場を中ノ島埋立、第二會場を雲仙公園。入口で三十錢の切符を金筋の守衞さんに渡せば、文明發祥館、外國館、觀光館、産業貿易館といつた建物が幾つも並んで居る。

×

全國各府縣市の産業を見るのには都合がよいが、流石お膝元だけに九州の躍進ぶりを知るにはもつて來いで、この點、大連博は足下にもおッつかない。面白く見たもの、第一は觀光館だ。鐵道省だの觀光協會だのビューローだのが馬力をかけたのだから惡からう筈がなく、日本主要觀光地數十箇所の美麗なヂオラマ、寫眞、ポスター、外國人に對するいろは綱や土産物の注意だの全くよい參考にならう。國防館では陸軍の高島秋帆、海軍の勝海舟の人形など長崎だけに縁故も深いし興趣もそゝらせる譯だ。その他は大連博のものと大同小異。文明發祥館禁敎鎖國時代の踏繪、唐船の入港、西洋醫學など極めて要領がよい。活字印刷の元祖が木元昌造であることも知つた。活字に一番御厄介になる自分として大分敎へられた。同館內の敎育部にハルビン始め滿洲の兒童成績があつたのを見てなつかしかつた。どうして內地なぞに負けるもんかといふ氣持が現はれて居る。

×

博覽會中では何といつても滿洲館が第一だ。あれ程金をかける朝鮮がどうしたといふのだらう、金剛山の溪流をハリコで作つて水を流しただけでは心細い。滿洲館は牌樓式にしてシックヒの高麗狗（もう貰ひ手があるとか）色彩といひデザインと言ひ、滿鐵の中澤氏が鼠のやうに動き廻つて居る。どうですとも何とも言はないが、女看守は全部高女出身の美しい人ばかり、水淺黃の大褂兒を着せて誰にも大典記念繪葉書などをくれる。大連博でお馴染のもの、外は滿鐵がシカゴ博出品した「滿洲國現勢模型」は十五尺に十二尺、丸千圓で名倉が苦心しただけの價値は充分だ。茶寮では高粱酒、茶、瓜子兒を接待してゐるが、汁粉のお土産も氣が利いて居るし、十五錢出せば誰でも休めるやうにしたことも、從來の特權階級中心から見て一進步だ。

×

第二會場の雲仙へはその日の午後バスでドライヴ。所要時間二時間半、賃一名一圓七十錢は旅大などに比べて誠に安い。しかも橘灣から小濱へ、更に山路へかゝつて風光絕佳、會場が全體だから文句はないが、雲仙の第二會場は少し貧弱で、また別に二十錢とるのなどシッコ過ぎる。

×

千歲丸で來れば安いし、便利だ。OSKに負けぬ位のサービスをやつてゐるから、一寸この機會に長崎へ來るのも惡くはあるまい（四月三日夜、長崎上野屋にて）

八相

地名と漢字
イナガキ　イノスケ

◇昭和二年に鐵道驛名札が文部省案發音カナヅカイに改められた當時、千葉縣の木更津驛長に對し、或る中等學校國語教師から「木更津をキサラズと書くのは語源を無視してゐる、キサラヅと書くべきである」と反對意見の申出があつた。

◇鐵道省運輸局では之に對し「カナヅカイを變へた事が語源を無視する、國語を亂すとは考へられない、木更津の出所は「來去らず」である、それをキサラズと書く方が語源を明かにしてゐる、キサラヅにすると可しとは漢字の「津」に囚はれた考へである」と云つてゐた。

◇この例でもわかる樣に漢字は地名の起原や意味を表はしてゐるものでない、漢字で地名を書くために地名の由來をカキ消してゐる場合が多い「木ノ國」を紀伊と書き、雨の晴間を待つた國の「晴間」に播磨の字を當てた如きはその例で、地名の由來を調べると、この例はいくらでもある。

◇地名の起原は色々あるだらうが大昔の地名は漢字でなく呼名から起つた事はたやすく分る、初め漢字と關係なく出來た地名に後世漢字を當てたものである、近世になつてからの地名は漢字で附けたものもあるが、それとても漢字の意味が結び附かぬ地名は數多くある。

◇兵庫縣御影町に宮ノ浦といふ地名がある、宮の裏手にあるから宮ノ裏と書くが正しいのに、裏といふ字は土地發展に面白くないとあつて、浦といふ字を選んだ、海岸から離れた山の麓にある地名の文字としては合はないが一々例をあげないが、これに類する地名は澤山ある。

◇地名を漢字で書くためにその呼び名前が變つてしまふ事が往々にある、その最も代表的なものは日、滿、支相互の地名の呼び方であるが、京都の嵐山をランザンと呼ぶ人が增えたのもその一例である。

◇以上の色々の例から考へると、地名を漢字で書く事は間違つてゐる、地名と漢字の意味は關係のないものといふ事が分る、それ故へ地名はカナで書き、その呼び名が變らぬ樣に守り、地名の由來起原を保存しなければならぬ。

◇古來漢字で書き來つたものをカナモジに改めるのだと考へるから漢字を捨てにくくなるのである、大昔の漢字のない時代を思ひ浮べて地名には漢字はいらぬよい、又これからの地名に漢字は不適當と考へるがよい。地名についての考へは大昔の氣持にかへればよいのである。

野球放送
新京中繼實施に決定

【新京特電七日發】スポーツファンの待望する野球放送は從來新京では書間受信が困難なる爲不可能の狀態にあり、中繼放送要望の聲がファンの間に叫ばれてゐるがこれが實現に研究を重ねてゐた新京放送局では長谷川新局長就任以來東京中央放送局と連絡成り今春の呼物たる東京大學野球聯盟極東大會派遣チーム詮衡試合を中繼放送することに決定し來る十四、五、六の三日間放送することゝなつたなほこの試合は東京六大學關西八大學東京クラブのピックアップチームによるリーグ戰である

滿鐵人事異動

滿鐵では圖們建設事務所長渡邊義郎氏の留學および龍鳳堅坑建設事務所新設に伴ふ人事異動を七日左の如く發表した（いづれも一日附）

圖們建設事務所長　技師　河邊義郎
鐵道建設局勤務を命ず
古城子採炭所副長　技師　宮本愼平
古城子採炭所長を命ず
齊々哈爾建設事務所長　技師　鈴木長明
鐵道建設計劃課長を命ず
錦州建設事務所線路長
兼建築長
齊々哈爾建設事務所長を命ず
技師　靑木金作
鐵道建設局次長
兼計劃課長事務取扱
技師　田邊利男
兼務を免ず
哈爾濱建設事務所
錦州建設事務所線路長を命ず　技術員　猪口理德
錦州建設事務所長　技師　古関正雄
電氣長兼務を命ず
錦州建事技術員　井村眞平
建築長を命ず
撫順炭礦臨時龍鳳堅坑計劃係主任技師　粟屋東一
臨時龍鳳堅坑建設事務所長を命ず
同採炭擔當員　技術員　諸岡一男
臨時龍鳳堅坑建設事務所計劃係主任を命ず
同採炭擔當員　技術員　杉野雄二
同事務所採掘係主任を命ず
同機械擔當員　技術員　加藤作三郎
同事務所工作係主任を命ず

鐵道建設工事特に工事用機器內陸水路と鐵道との連絡設備並に森林鐵道路に關する調査の爲往復とも滿八箇月間歐米各國へ出張を命ず
古城子採炭所長　技師　宇木甫

滿洲法政學院

滿洲法政學院ではかねて新入生徒募集中のところ去る五日詮衡の結果法律科八十名、經濟科五十名の入學を決定、來る十日同校講堂で入學式舉行式後校友會主催の歡迎會を開く筈

關東廳辭令（六日）
敍勳七等授瑞寶章　勳八等　末崎隆造

市況（七日）

株式　內地後場休會　當市變らず

內地後場休會にて當市も人氣薄く閑散保合に大引した

◇後場

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品 寄	二八一	[illegible]
五品 引	[illegible]	二八三

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二八〇	二八〇	二七九	二七九
東新	一七六	一七六	一七六	一七六
滿鐵二新	一	一八五	一八五	一
日産	一	二三三	二三三	一

◇賣買取引
商取信二一〇、二一一、土木企業九八

特産　大豆軟調　賣物多く

後場の定期は大豆は賣物多く軟調を辿り豆粕は買氣薄にて軟調豆油は區々保合高粱は奧地筋買ひに堅調を辿つた

◇定期後場（錢建）

▲大豆（軟調）單位噸

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十五車

▲普通大豆出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一〇九〇	一〇九〇	一〇九〇	一〇九〇
四月末	一〇九五	一〇九五	一〇九五	一〇九五
六月限	一〇九五	一〇九五	一〇九五	一〇九五

出來高 一萬一千枚

▲豆油（區々保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

▲高粱（堅調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 六千五百箱

◇現物後場（銀建）

▲包米 出來不申

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三十九車

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	三二七〇	三二六〇
出來高	百二十車	
普通大豆（袋込）（裸物）	三〇九〇	三一七〇
出來高	五車	
豆粕	一〇九〇	一〇九〇
出來高	五千枚	
豆油	七四五	七四五
出來高	一千五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

錢鈔　材料落にて當市閑散

後場は材料薄く人氣引立たず閑散保合に大引した

◇定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	二九〇	二九〇	二九〇	二九五

出來高四十八萬圓

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時	二八五	一四七五	一〇〇〇
二時	二八五	一四六〇	一〇〇〇
三時	二八五	一四七五	一〇〇〇

出來高（銀對金）十八萬六千圓（銀對洋）二千圓

商品
商品出來不申

奧地市況

現物	▲奉天奉票對金票	五三、五〇
先限物	▲奉天國幣對金票	一二一、三〇　一二一、三〇
現物	▲奉天國幣對鈔票	八九、六五　八九、六五
現物	▲哈爾濱國幣對金票	一〇六、八〇　一〇六、八〇
現物	▲新京國幣對金票	一二一、三五　一二一、三五
現物	▲哈爾濱大豆	一二一、三〇　一二一、三〇
五月		五〇五〇　五〇五〇

市場電報

大阪株式、東京株式、大阪米、東京米、大阪綿糸 各限月 寄値・引値・高値・安値 [illegible]

家庭

新しい五月人形（5）

今年の新しい五月人形界は、さすがに非常時・ニッポンの男の節句らしく、斷然桃太郎と金太郎の君臨です。

◇越前國敦賀の官幣大社氣比神宮の神殿の虹梁に、桃の中から生れ出た武裝した童形の姿で、端然と起立してゐる神像の彫刻が國寶として保存してあります。

◇この神像は同社の祭神七柱の神の中の御一方で「伊奢佐別命」、またの御名を「氣比津彦命」と申し上げ「大日本史」には上古より角鹿（今の敦賀です）に鎭座在しまし北陸一圓は申すに及ばず、遠く吉備地方の兇鬼を平定せられ、勇ましく優しい神德を有せられたとあります。

◇この伊奢佐別命が後世童話の世界の王樣となりました「桃太郎」の起源であるといはれて居ります。

◇君が代や日本晴の大幟（寫眞は桃太郎と其の一黨の皇太子殿下御降誕奉祝歌合唱・久月作）

頭から甘き佛の産湯哉

けふ釋尊降誕祭

純眞な母性愛を尊んだ佛陀　非常時女性への教訓

今日四月八日こそは私共が佛陀とあがめ大聖と仰ぎ奉る釋尊の芽出度い御降誕の當日なのです、釋尊は今から恰度二千五百年前の今日中印度のルンビニ園にお生れ遊ばしたのです、御父はカピラバスツ城主淨飯王、御母は婦德のほまれ高い摩耶夫人でありますが、お誕生の模樣については摩耶夫人の右の脇下からお生れ遊ばし天龍が下つて甘露をそゝぎ産湯を參らせたと誌されてゐます、今日浴佛又は灌沸會と稱して花の御堂を作りその中で誕生佛に甘茶を灌ぐ佛事はこの釋尊御降誕の故事に倣つたものなのです、その御母摩耶夫人が釋尊を御懷姙中に如何にその胎教を重んじ、諸事に精進遊ばされたかに就ては種々の話がのこつてゐます、或時印度の習慣に從つて仙人に胎兒の將來をおたづねになつた時、仙人は夫人のお顏に輝く高貴の光を見て「お子は全印度を統べる大王か、或は覺者になられるでせう」と豫言したとあります

不幸にして夫人は釋尊御降誕後七日で御逝くなりになりましたのでその母性愛については殆ご書遺されてゐません、しかし釋尊が四恩の一として父母の恩を力說され、又成道遊ばすや直に御母の御靈前に額づき未だ冥界に迷つてゐられる母君を說法されたといふ點から考へてもこの御母子の愛情は現世と來世との隔てをも貫く深い純眞なものであられた事が察せられます、釋尊は女性に對して「三從五障の女人」とその罪深いことを指摘され乍ら、その女性のみが持つ純眞な母性愛を非常に尊ばれました、或時夫を失ひ今又唯一人の愛兒が何時とも知れぬ重患で全く賴るものもない不幸な婦人が釋尊の許へ來て「どうぞ私に悟りを與へて下さい」と願つたのです、すると釋尊は「貴女の出來る限りの愛でお子さんを看護してあげなさい、其處から悟りが生れるでせう」と申されました、元來女性は

男性と較べると大變障りが多い、卽ち依賴心が強く、執着が強く、愛憎がひどく、感情が強く、そのために善惡の判斷や眞理に對する感受性がにぶいのですから、悟りを得やうとすれば男よりも幾層倍の苦行が必要なのです、この迷ひの多い母性が今將に死にかゝつてゐる愛兒を憶ふその眞情純眞無雜な母性愛こそ現實の中ににじみ出た佛の慈悲の現れなのです、世の母親は一樣にこの母性愛をさづけられてゐ乍ら、見榮とかそのうすつぺらな知識や經驗に惑はされて愛兒の生長を害ふことが多いのです、學問が無くても、高い地位や富がなくとも、純眞な曇のない母性愛に哺くまれた子供ほどのびのびと素直に育つものはありません、穢へつて人情日々にうすく禍や惡事に充ち滿ちてゐる今日の世相を眺める時、世の女性方に特に母性の尊さを認識して頂きたいと思ひます。（本派本願寺關東別院副輪番簓山道雄氏談）

筍の茹で方　大きいがお徳です

筍を買ふなら小さいのを何本も買ふより大きいのを一本買つた方がずつとお德です。これを一つの料理に使はず上部、中部、下部と分けて筍飯、木の芽和へ、煮付等に適當に使ひわけますと硬い所も無駄にならずに濟みます　茹で方は皮つきのまゝ糠一つかみを入れて軟かくなるまで茹で火をさめて、そのまゝ冷えるまで置いてから冷水にとり皮を剝いて用ひます、かうすると一番軟かく味もよろしいのです

ノートは家庭でも檢査して下さい

學用品について注意すべき事

一年生教育者　體驗座談會【四】

記者　學用品についての御感想を伺ひたいのですが

土川　大概どこの學校にも賣店が御座いますから、なるべく此處で買つていたゞくとよいと思ひます、それはどこの學校でも利益を度外視して優良品を教育的立場から集めるやうにして居るからです、それに雜記帳などでも大概學校で制定したものがありますから。

上野　制定はされて居るが然し古いもので幼稚園で使つたものだ……とかあれば、それを一頁も殘さずに完全に使ひ終らせることがよいと思ひます、入學の初めに必要な品は大概お判りでせうが鉛筆は毎日二、三本位、必ず削つて持たせること、削らないで來る子供もありますが、これは大變學校で迷惑するし子供が削るとなると傷を負ふ心配もあります、ノートは二冊（算術と讀方）それに何んでも書ける雜記帳が一冊都合三冊欲しいと思ひます、初め子供は隨分力を……厚い、ちよつとの事では破れないものがよいと思ひます、ノートを學校から持ち歸つたら必ずその使ひ方を家庭で檢査して欲しいと思ひます、でないと一頁書いては破つたり、又五頁も六頁も飛ばして書いたりします、これは學校でもよくしらべて注意はしますが大勢ですから却々目の屆かない場合があります、かういふところからも物を粗末にしないといふ習慣を養ふことが出來るのではないでせうか

宮井　[illegible]……のですが子供は初め隨分筆順など滅茶苦茶に覺える事があります　例へば三といふ字は一番上の一本から次々に一を引くのだといふことを面倒でもよく家庭で注意していたゞき度いと思ひます、それから學用品では必ず記名を忘れないやうにしていたゞき度い事です、名前が無いために落し物があつても誰の物かさつぱり判らないで隨分學校では困る事があります、それから紙、ハンカチ等は初めの一ケ月位はどの家庭でもよく注意して持たせますが二ケ月、三ケ月の後には大半が忘れて來るといふ狀態になります、これも絶えず注意されて欲しいと思ひます

川西　それから或る兒童に限つて特別贅澤な品を持つて來る樣な時擔任の教師は大變憹まされますといふのは他の子供がみんなそれと同じものを欲しがるからです、これは家庭で兄弟全部同じ程度の品物を與へないと統一がされなくなると同じ事です、人數が多くなればなる程その統一はとり難くなります。

お友だちは無闇に制限するな

言葉づかひなど小さな問題

記者　他にまだいひ殘した問題はありませんでせうか

土川　學校から歸つてからの遊びの問題が殘つて居ります、或る家庭では「これは上……[illegible]……すが）どこの子供と遊んではいけない、どこの子供とは一緒に學校に行つてはならないなどと、子供の友人を無闇に制限されるものがありますがこれはどうかと思ひます、大人の社會でも善人もあり惡人もあつて一つの全體をなして居るので子供の世界に限つて全部善人ばかりとは限りません、ですから子供にも早く子供の社會に慣らせるため寧ろ色々の子供と遊ばせる方がよいのではないでせうか、家の子供は學校に行つてから言葉遣ひが惡くなつて困るなど、嘆く家庭のあることを見ますが、それは寧ろ當然の事で子供の成長の上からは誠に小さな問題です、言葉遣ひが惡くなつて困ると思ふのはその子供を無理矢理に一つの狹い牢獄に止めて置くのと同じ事です　どんな子供でも自由に朗かに遊ぶ子供こそ眞に將來の大きな成長を約束されて居るものではないでせうか。

優雅な古典の復活

腰線美を描く春の婦人服

極端にまで肩を怒らせたり袖を誇張したりした畸形兒みたいな婦人服はパリでは漸く飽かれ氣味で、今春のモードは大變落着いた感じです。ウエストラインも無理のないところまで下つて細腰の美しさを惜みなく發揮してゐます。友禪もの、流行。細い襞の復活等々多分にクラシックな香をたゞへて、日本人にも、そのまゝ迎へられさうな優雅な好みです。

家庭顧問

【問】**染料かぶれ**　染料や毛織物等に觸れますと、どんな些細な部分に觸れても赤いブツブツが出來て痒くてなりません、皮膚病と思ひますが何か療法は無いものでせうか（新京一少女）

【答】**皮膚の抵抗を養へ**　皮膚が弱くてかぶれるのでせう冷水摩擦を勵行して皮膚の抵抗を強め夏になつたら精々海水浴でもなさい（辻慶太郎）

學校行事

▲九日―大正小學校兒童身體檢査開始―霞小學校發育調査開始（身長、體重、胸圍）―日本橋小學校兒童役員任命、各部會―常盤小學校自治週間、機械による身體檢査開始―沙河口小學校身體檢査

大連 JQAK　四月八日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十時　レコード
▲午前十一時五十分（新京より全日滿）講演「日滿間の通信關係に就て」關東軍囑託遞信事務官奥村喜和男、時報、ニュース
▲午後三時三十分　ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時三十分（東京より）春と花の歌謠曲（一）獨唱（イ）春はどこから（ロ）春と若人（ハ）花の木蔭（ニ）花の小徑（ホ）春の鴨綠江、湯山光三郎（二）獨唱（イ）想ひ出の丘（ロ）花ことば（ハ）愛の花うばら（ニ）花しぐれ（ホ）さくら小夜曲、唄川幸子、伴奏東京サロン・オーケストラ
▲午後七時（東京より）講談「嵐山の花」寶井琴凌
▲午後七時三十分（東京より）聲色「花芝居」四景、柳亭春樂
▲午後八時（東京より）常磐津家櫻廓掛額（助六）淨瑠璃常磐津三東勢太夫、同常磐津尾太夫、同常磐津照尾太夫、三味線常磐津菊丸、上調子常磐津三之助
▲午後八時三十分　時報（東京より）ニュース、氣象通報

日本棋院春季大手合戰譜（第十六局）

先相先　先番　三段　村田整弘　四段　藤田豊次郎

●	○
一二一チ十	一二二テ七
一二三ル十	一二四ワ六
一二五テ五	一二六ト十五
一二七ワ十二	一二八ワ十六
一二九チ十三	一三〇ワ十四
一三一テ十三	一三二レ十四
一三三ソ十四	一三四ト九
一三五へ五	一三六へ六
一三七ヌ十八	一三八リ十七
一三九リ十九	一四〇ル十八

【7】

所要時間累計（白 一時五十七分　黑 四時五十八分）（制限時間各八時間）

對局者のことば

白　百二十二で百二十三に遮ると黑（ル九）白（ワ九）黑（ワ十一）とコスマれる手筋があつてこまるのです―次に白百三十一とコスミ出すことが出來れば滿足しないではありませんが、さうコスミ出しても黑（ワ十三）とトビツケられて動けない、結局シボラれることになります、百二十二百二十四は已むを得ないと思つてゐました

白　百二十六など、どんなものでしたか―

白　百二十八を省略して人度黑に（ワ十七）とツケられてはたまりませんから―

白　百三十二はこゝに來ては單なる先手二目です

戰の跡

◇白百二十二、百二十四は對局者の言ふ通りに仕方が無かつたやうである

◇白百二十六はをかしい、弛みでもある、この手で先づ（ヌ十五）に出て見たならばどうだつたか―黑（ヌ十四）とオサへれば（チ十五）とハサミツケ、次には（リ十六）に打つて譜の黑百三十七を防ぐ事が出來たし、黑が（ヌ十四）とオサへず、ユルメて（リ十四）に引けばさうユルメさせた所に滿足し得る理である

◇黑百三十五は急いで打つに及ばなかつたやうに考へられる、百三十五の方を白が打つて塞いでも、黑（チ八）と間を衝いて出る手段が殘つてゐるからである

本社特選　新棋戰（其六）

平手　先四段△加藤富久　四段▲中村熊治

【圖は六六歩迄の局面】　加藤氏持駒銀歩五ツ

△六八歩　▲八七歩
△同金　▲同成銀
△同玉　▲五三角
△七八玉　▲八六角
△八七歩　▲七五角
△二二歩　▲七六金
△八八銀　▲六七歩成
△同歩　▲五七角成

累計八十八手

土居八段講評　中村君は敵に六八歩と打たせて角道を留めて八筋の防備を薄くし、八七歩打以下金、銀を交換し手順に五三角と退却したのは、鮮かである、但し七五角は含みある指手であるも何んとなく緩い樣な感じもする、六七歩成、同玉、七五角の方が寄り筋が早い、加藤君の二二歩の打ち込みは巧みな手段だが、斷樣な忙がしい局面となつては勢ひ手遲れは免れない。

萩原七段解說　加藤氏の八七同金は、七九玉では八六飛と出られて全滅に陷るのである、中村氏の五三角は、八七歩により幸便に敵玉に先手を狙ふもので、加藤氏の七八玉も敵の飛角の銳鋒を避ける意味で、この手を受けては八五歩と打たれて全滅するのである、中村氏の七六金は、次に八六飛を含み、加藤氏の八八銀の防禦も止むを得ないのである、次に中村氏の六七歩と成つて五七角成は、七六金と充分活用して敵玉を壓迫せんとするのである。

帝制實施を記念し 新童子團結盟

キングスカウトにならつて 皇帝より御命名を賜ふ

[illegible]吉林（二）熱河（一）黒龍江（一）北滿特別區（五）新京特別（二）の各省地方聯盟三十團の團員三百七十名が團長張燕卿、副團長章煥章兩氏指揮[illegible]なほ右各團代表は五月十日に祝賀參列することになつて[illegible]觀兵式に御親閲を賜る旨御[illegible]あり、目下聯盟本部は諸準備[illegible]されて居る

チチハル民會の 賦課金査定

十日頃までに終るか

【チチハル】[illegible]務總長、河内警務廳長、太田滿鐵事務所長、鈴木建設事務所長等大物がズラリと並んで頭角を抜き、省公署の日系官吏と滿鐵關係者が斷然他の俸給者を押へつけてゐるのは寧ろ當然であらう。今回の査定のため調査線に上つた俸給生活者が上は領事、廳長から下は店員に至るまでザット八百名の俸給總額が年に百三十萬圓と云ふから驚かされる、で、その百三十萬圓がどれ位チチハルに落ちるか、營業者の收入をみると之も三十萬圓内外、數字だけみると差引ゼロで全部チチハルに落される事になるが、軍人や滿洲國人の落す金も少くないから、まあ五割六十六萬圓といふところが近いであらう

匪賊蠢動に備へ 優秀警官を配置

吉林省の治安對策

【吉林】[illegible]畜もみな朗かな微笑みを交して氷雪に閉された山岳重疊の奥地にも[illegible]來た、愈々匪賊横行にふさはしいシーズンである、日滿軍の急激間斷なき討匪行に支離滅裂の運命を辿つて國滿國境或は鼠も通らぬ山間の僻地に難を避けて居た共匪、兵匪、土匪又は反滿抗日匪の蠢動し出すことが豫想され當局ではかねてより之が對策を考究中の處昨年十月より警官學校に入學中の百八十名卒業を幸ひ吉林省警察廳を始め全省各縣に配置して治安の確立を期す事となり一日より三日間に亙つて各自任地に向はしめた尚之と同時に來る五日新採用の警官學生百八十名の入所式を擧行する事となつた

奉天軍に軍旗着く　六日千代田通りで

醫大入學者

六日發表さる

【奉天】滿洲醫大豫科並に本科補缺の入學試驗は去る二十五日から五日間豫科は東京、福岡、奉天の三ケ所、本科は東京、福岡の二ケ所で施行されたが志願者豫科合計六百二十七名中六十三名が又本科八十名中七名が合格に決定し六日發表された、その合格者氏名は左の如くで在滿中等學校出身者百十四名中二十名合格してゐる

▲豫科合格者　（岡山一中）相賀武彦、（奉中）藤記義一、（奉中）舟田安昌、（金澤一中）早瀬光、（門司中）林延男、（日執中）匹田亮一（鞍中）廣津仁、（大連一中）堀江由之、（唐津中）保利長、（鹿本中）星子浩規男、（大連一中）揚民雄、（大連二中）石橋豐、（生野中）石龜一實、（横濱一中）井崎平八郎、（平壤中）澁間孝紀、（平壤高等普）玉仁福、（川邊中）川野福次郎、（加古川中）岸本二郎、（奉中）古場次郎、（安中）古賀虎之助、（黒澤尻中）小關政雄（大連一中）畔柳光雄、（神戸中）松原日出雄、（土佐中）松田孝雄（愛知一中）松本朝榮（長崎中）瀬暢夫、（和歌山中）丸山茂樹、（大連二中）宮城正大、（鞍中）三宅英作（大連二中）美崎無一、（沖繩二中）道定治、（大連二中）森本二郎、（奉中）元倉中）中山慶佐、（大連二中）中野亨、（小義人、（釜山中）西田志都夫、（鹿兒島中）新山英利、（奉中）野口文雄、（大邱中）小縣昇、（宇佐中）小川基、（廣島高師附屬中）岡崎禮三、（高梁中）長直（第一鹿兒島中）秀、（京城中）佐藤剛一、（安東中）佐藤省二、（小倉中）案友新白井武夫、（大連一中）下永和男、（嘉穂中）瀧口芳郎、（玉名中）田畑富士雄（京都一中）高橋義雄、（修道中）田中）住吉恒夫、（鶴乗中）田中廣、（池木弘毅、（大連一中）鈴中）内田堯弘、（福岡中）豐留寛、（鞍三郎、（大連一中）上田邸中）梅崎憲太郎、（京都二中）梅田眞一、（大智三千雄、（龍山中）和阜中）山口秀暦、（龍山中）渡邊弘、（岐士男、（奉中）山下富三名）（奉中）吉村清（以上六十

▲本科合格者　（福岡高校）長澤正憲、（弘前高校）佐々木豐藏、（成城高校）下田正夫、（山口高校）正木正明、（松山高校）藤本正記（五校）平山幸雄、（山口高校）松本兵三（以上七名）

入國苦力制限の緩和方を請願

安東商議から提出

【安東】滿洲國民政部が支那苦力の無制限入國を禁止し許可入國制を實施したことに對しては大連汽船始め内外各汽船會社は苦力輸送貨銀收入減の見地から反對し一般苦力需要者側も勞働力の不足を恐れ入國取締の緩和を希望してゐるが過般安東警察廳より發表された取締規定要領に依り相當の緩和を見たので關係者は愁眉を開いてゐるが安東商工會議所は滿洲側安東總商會と共同で出稼苦力入國制限の緩和方を正式に民政部に請願した

なほ安東に上陸入國せる山東、河北兩省の出稼苦力數は昭和六年度は四五、一二九名、七年度四〇、五〇一名、八年度六〇、二三〇名で出發地別にすれば芝罘が例年斷然第一位で八年度の如きは過半數の三萬一千八百餘名を算して居り、次は青島の一萬三千三百餘人でその他大連、威海衛、天津、龍口等の順序である、また出國者數は六年度は四萬〇五百名、七年度は二萬八千百餘名、八年度は三萬三千七百餘名で治安恢復に伴うて出國率が減つてゐる

ひ誠意を表明したが、評議員一同の慰留により近く開かれる總會まで保留することになつた

同時刻六ケ所に山火事

【旅順】既報五日正午頃旅順管内方家屯及び王家店會二ケ所に同時刻山火事を起したがその後の報告に依ると矢張り同時刻更に山頭會艾子口屯、官有林及び水師營大靈屯北方山林並に東北溝山其他二ケ所合計六ケ所の山野に一齊に山火事が起つたので六日旅順署では各會屯長その他を本署に招致し嚴重なる注意を與へる處があつた

吉林官帖回收 當局大馬力

【吉林】唯一の吉林名物として舊軍閥時代より流通して居る吉林官帖の回收に關しては中央銀行吉林分行に於て適宜良法を以て回收して居たが回收期間たる六月も間近に切迫した今日過去の如き回收手段にては六月中に回收完了の見込みがたゝないので今度積極的回收を計る前提として日曜、休日の區別なく夜間も或程度迄の時間を延長して交換回收する事となり目下行員を總動員してこれが準備中で山間僻地の住民達で未だ國幣に對する認識不足や官帖の回收期間を知らない者が多いので、これが徹底を期するため最善の努力を拂つてこれに當る事となつた

來滿苦力數 歸還者の約半數

奉天驛における數

【奉天】天津公安局の苦力入滿禁止その他に依り入滿苦力の激減を示して居り之が對策に憂慮してゐる事は既報の通りであるが、これを奉天驛に於ける數字に見ると

▲奉天驛苦力下車數

一月	二、五四五人
二月	二、一〇〇人
三月	一四、一五七人
計	一八、八〇二人

▲奉天乘車數（滿洲國各地へ）

一月	六、三六七人
二月	五、一八四人
三月	一九、四五七人
計	三一、〇〇八人

▲奉天より輸送數（支那へ）

一月	一七、五九四人
二月	一二、六四六人
三月	六、一五〇人
計	三六、三九〇人

にして歸還者數三萬六千に對し來住者一萬八千と云ふ奇現象を呈してゐる

拾ひ炭の下請

明星公司に決定

【撫順】昭和九年度の拾ひ炭下請人を決定する撫順實業協會の評議員會は六日午後一時より協會樓上に於いて開催されたが、既報の如く研究委員によつて内定された方法に基き撫順炭礦より實業協會が拂下げを受ける昭和九年度の拾ひ炭は寺西圭之氏の經營する明星公司に下請を繼續せしむることに決定した、しかして本年度も引續き下請を行はしむる條件として現場に於ける監督を寺西圭之氏自ら嚴重に行ふこと、並に不都合の廉ある際は直に下請を取りあげることを附加しあり、また寺西氏の公職辭退が暗默の條件とされたので本評議員會の席上に於て寺西氏は直に實業協會評議員を辭職する旨正式表明し滿場一致これを承認した、なほ同評議員會に於て田中實業協會長は拾ひ炭に關し

紛議を惹起した責任を負

近く琥珀ニスの第二次試驗

成績次第で内地にも輸出

【撫順】撫順炭礦山元より産出する琥珀炭を原料とする琥珀ニスの製成は撫順炭礦研究所に於て研究の結果第一次の實驗的試驗は最早百パーセントの成果をおさむるに至つたのでいよ〳〵この四月下旬より第二次的試驗たる半工業的試驗を行ふことになりこのほど千金寨工務地區に工場建設にとりかゝつた

既に

研究所に於て實務的に製成した琥珀ニスは炭礦ホテル並に滿洲航空會社旅客機等に試用し好評を博して居り、琥珀精製法として特許をも得たので今後の工業的試驗によつてコストが決定し商品としての地位が保障さるるに至れば廣く日本内地にまで輸出する計畫であるが、この琥珀ニスは普通のニスに比較して耐久力や堅さ等に於て優秀なもので現在日本内地では僅かに東北地方に於て産出され大部分はドイツより輸入されて居りその

價格

は一キロ四圓の高價を占めてゐるが、撫順の琥珀ニスは大體一キロ一圓から一圓二十錢で販賣される見込みで日本内地への輸出は關税の關係から琥珀ニスの素として送ることになる模樣である

契丹文字の石刷り碑文

學界期待裡に近く出版

【奉天特電六日發】滿玉闢公館内に於て發見の契丹の文化を物語る貴重なる契丹文字の石刷り碑文はその後文教部に於て斯道の專門家が全部これを蒐集し遼陵石刷輯錄と題して印刷に附し浩瀚なる上下二冊の書籍として發行し廣く一般に頒布するが著作權は國立奉天圖書館に留められ目下これが頒布方法につき研究中である

契丹の研究文獻としては世界に無い貴重な資料で東洋史研究者にとつて得難い書籍であることはいふ迄もなく、石刷り碑文は原型の儘であり支那をキタイと稱した當時の文化の半面がうかゞはれるので世界の學者間によい參考材料を提供するものとして期待され滿洲國の實現で東洋文化の殿堂を築く第一歩の著書であると推稱されてゐる

金州に競馬

産馬協會を設立して 近く許可願を提出

【金州】當地在住民多年の要望である地方發展策の一助として競馬會を開催すべく數年前より有志間に提唱されてゐたが時期尚早のためその機運に到達せず今日に及んだ、爾來關東州に於ける産馬改良事業の重要機關たる種馬所も當所を最適地として設置され其の業績着々と實現し、當地を中心とした管内には既に數百頭の一回以上の雜種改良馬を産出しこれが賣買取引亦旺盛を極むるに至つたので其評價の標準を作り併せて一般日滿人に對し馬事思想を普及する目的の下に民間に於ける産馬團體として今回金州産馬協會を設立し三月十四日發企人會を開き定款並に出資額等を定め役員も互選により會長加世田氏、專務理事本丸氏常務理事松尾氏、協議員、發企人全員十名と決定した

而して定款第二條に規定しある事業の内競馬會を本春その第一回を開催すべく加世田會長關東廳馬事關係當局者の意向を聽取これが諒解を求め臨時競馬會開催許可願を提出すべく準備を急いで居る

水田鍬入式

【奉天】康平縣第四區における小康公司經營の水田及棉作地一千天地の鍬入式は去る三月上旬擧行されたが目下同地には鮮農百戸百六十五名を移住せしめ本年度より開墾せしめる事となり其の間の生活費一切は小康公司より支給すること

五人組强盗

【奉天特電六日發】五日午後八時半頃大東邊門外鮮人李順福方に五人組の滿人强盗が侵入し一名はブローニング拳銃をもつて家人を脅迫し金品四十四圓を强奪逃走した目下犯人嚴探中

狂犬を撲殺

【奉天】春先につれ狂犬病を豫防のため奉天署では去る四日より野犬狩を實施し二日間に二十三匹捕獲したが一方五日午後三時頃八幡町六番地に於て數名に咬傷を與へた野犬があるので屆出により係員が現場に赴き檢診の結果狂犬病と判明したので同犬を撲殺燒却した又同日午後五時頃宮島町十四番地に於ても畜犬を咬んだ野犬あり宮島町派出所の警官が發見、撲殺の結果これ又狂犬病と判明、燒却した尚奉天署では近く狂犬

滿洲の紅卍會 獨立の計畫

【奉天】世界紅卍字會瀋陽分會及び新京紅卍字會は北平總會の統制下にあるが該會は發起人許蘭洲の創立せるもので當時暗に張一派と對峙策に出たものと見られてゐたが今回新京卍字會長運仰空及び瀋陽分會長王奉豐は北平總會統制下より脱退し滿洲國紅卍字會の成立に着手した將來は頗る有望視されてゐる

附屬地貸下げ申込み多數

【奉天】附屬地の土地貸下げは今回は貸付申受金を徴收する事となつてゐるので前回の樣にひやかし半分の申込みは少く六日午後迄には百五十件にしか達してゐないがこれを筆數にすると三百筆以上でいづれにしても詮衡方法に依らねばならぬ譯であり土地係では今から一苦勞してゐる

奉天婦女會日滿懇談會

【奉天】滿洲國奉天婦女會に於いては日滿婦女の交驩を目的として二ケ月に一回日滿婦女會の懇談會を開催し又滿洲國婦女の啓蒙のため毎月一回幹事會を開催して日語夜學校家事講習會を開催する筈である

日滿合作市街計畫協議會

【四平街】五日午後一時より地方事務所に於て猪苗代警察署長、田中分遣隊長、澤井參事官、村松副參事官、内務局長、滿洲街商務會長等と共に日滿合作市街計畫協議會を開催し滿洲街及び元四洮局を包含した一大都市の根本計畫に就き案を練る處あり、一同終始熱心に熟議したが更に成案の作成を地方事務所に一任し後日の會合を約して午後二時半散會した

遼陽片々

▼警察署は地方事務所と協力して十三日衛生デーを實施することになつて居るが居住者は先づ家屋の周圍を清掃すること、支關先や炊事場裏の低濕地に土砂を撒くこと、塵芥箱の修理をなすこと便所の汲取口を修理することを豫告されて居る

▼東京靖國神社の臨時大祭が二十五日から三日間執行され合祀者の遺族に參拜方の通知があつたので遼陽本町居住故軍屬管龍獺君の遺族管友吉氏は近日上京晴れの大祭に參列の光榮に浴することになり準備中であるが、遺族中一名は往復共船車は無賃、他の遺族二名迄は半額の優遇を受けるものである

▼赤十字支部では遼陽、鞍山兩警察署管内十六ケ所に救急箱を設置することになり六日塚越主事は警察署に現品を送り付けたさ

▼遼陽の武道界は元老西四段の努力で逐年盛になりつゝある處へ警察署に清水劍道、小原柔道の兩教士が配屬されて一段と盛んになつた處へ今度は消費組合主事に島海劍道五段が着任した上近く驛に拓大出身の柔道五段の猛者が着任することになつたと、青年の士氣を鼓舞し思想を堅實にするには武道の奬勵が第一である、從つて遼陽の武道界は今後益々盛んになるであらうと云はれて居る

▼井上大石橋守備隊長は管轄區域擴大の爲め管内巡視を兼れ軍犬養成所、縣公署、警察署、地方事務所其他へ挨拶の爲め六日來遼したが貴志育成所長、沖地方事務所長、牧田署長、濱田參事官等と午餐を共にし同日歸石した

▼遼陽佛教團の恒例である花祭りは五月六日公會堂に於て開催すべく準備に着手した

各地片々

◇チチハル　チチハル市政局總務科長は川崎順市氏の辭任後久しく空席のまゝ楊市長の兼任となつてゐたが、この程黑龍江省總務科經理科長井有親氏が就任に決定經理科長後任として内地より前間菊次郎氏が轉出して來る事となつた

◇金州　金州會事務所では三月三十一日會吏員表彰式を行つたが表彰者は東街長于正民、會館廟街長金毓秀、志書堂、張志芳の三氏であつた

◇圖們　延吉電業股份公司事務率禮勝司氏、圖們支店長長田和義氏は二十九日午後六時より料亭米八樓に官民多數を招待、支店開設披露の盛宴を張つた

◇金州　警察署では天覽武道試合に出場する選士の豫選試合を來る八日に一般出場者に就き行ふ由で昨今は火の出るやうな練習を續けて居る

◇安東　安東三州會は五日夜公會堂において退職して赴連する前地方事務所庶務係長白濱砂吉氏の送別宴を設けたが出席者約三十名瀬之口會長の懇篤な別辭に對し白濱氏は謙抑な謝辭を述べお國言葉で歡談清興を盡した、白濱氏は同會の副會長として郷友間の信望厚く離安を惜まれてゐる

◇圖們　滿洲電信電話會社では新興都市として飛躍的に發展しつゝある圖們に電報局を設置することになり局長として先般チチハル電話局より大塚憲一氏着任爾來諸準備に忙殺されてゐるが事務開始は四月一日頃であると從來圖們には電報局がないため在留民は非常に不便を感じてゐたものでこれが實現を待望してゐる

◇圖們　鄉軍圖們分會では二十三日午後三時より新市街大倉組詰所において評議員會を開催、今回轉出する分會長並に分會副長の後任選定につき協議の結果、新分會長に圖們驛長武知氏分會副長には鳥越樋口の兩氏を推薦滿場一致決定した

◇圖們　市内居住金姓女（四二）は二十三日午後一時ごろ豆滿江氷上に於て洗濯中誤つて河中に辷り込み悲鳴をあげてゐるのを附近の者が發見し救助に努めたが何分氷の下になつてゐるため如何共救助の方法なくそのまゝ冥途へ

昭和九年四月八日
満洲日報
(日曜日)
第一萬五十三號
(第三種郵便物認可)
(六)
キング
花より雑誌
雑誌はキング
面白いく
愈々大評判 大賣行!!
毎號大増刷の盛況!!
キングはお蔭樣で毎月引續き大評判！月々讀者大激増の大盛況!! 今月も御覽の通り小説に記事に、特輯に思ひ切つた大充實！
どうぞ誰方も賣切れぬうちお早くお求め下さい!!
大飛躍の五月號
面白い話 珍らしい話 痛快な話
腕き〻新聞記者の座談會
珍談百出!! トテモ面白い!!
見よ九死に一生を得た水兵の手記!!
轉覆した軍艦の底に三晝夜
岡田大將世渡り漫畫問答
金語樓満洲土産ばなし
儲になるが世の中
富士山に登つた老人の話
樂聖トスカニーニ
腹が立ち時
美味しい物を語る
お嫁さんが欲しい
時事問題早分り
戯曲 楠公櫻井驛
建武中興六百年記念脚本
(歌舞伎座四月興行)
眞山青果
腹を立て乍ら笑つた話
三越で店員に使用させるお客樣接待用語
抱腹絶倒大入滿員 漫畫大レヴュー館
名士の餅興くらべ
特輯 劍道上達の急所
當代一流の劍豪が初めて公開された極秘の虎の巻!!
劍道と日本精神 荒木貞夫
長篇小説 珠は砕けず 加藤武雄
勝ち運負け運 佐々木邦
相競ふ花一枝 小島長三
武勇講談傑作選
一突半助
波間の血煙
鐺美人
長篇小説 大いなる朝 牧逸馬
貞操の危機!! 貞操か義理か? 涙!!涙!!
稲葉小僧新助
江戸の華 天下御免の男伊達!!
萬五郎青春記
開かずの金庫
青空無限城
敵中挺進六百里
怪奇探偵!! 妖蟲 江戸川亂歩
時代小説 戀山彦 吉川英治
可憐薄命の美女お品に戀と劍の大危難!!
長篇小説 日像月像 菊池寛
武俠小説 鬼伏せ頭巾 村上浪六
長篇小説 金環蝕 久米正雄
報恩美譚 松魚の味 森暁紅
映画小説 消防手
内務省後援映画 新興キネマ特作
見よ！魂の底まで清められる純愛義俠の大美談!!
竹田敏彦
五十錢
此の大雜誌
東京本郷 大日本雄辯會講談社

「早廻り競走」滿洲各鐵道の素描……その四

新紀元を劃した京圖線の貫通

かくて日滿最短交通路

奉吉線（續き）

吉海線の敷設問題は瀋海線の敷設に刺戟されて大正十五年の夏頃から擡頭し、同年十月吉林省議會で敷設速成建議案が直に決議された、その敷設は外國資金を用ひないことをモットーとし、十一月に入り先づ吉林に籌備處を設立し建設資金を吉林大洋一千二百萬元と定め翌昭和二年三月から測量を開始、五月吉林において起工式を擧げた、しかるにその後敷設の實行に入るや材料の到着意の如くならず且つ資金難に陥つて工事進まず昭和三年十一月に至り漸く朝陽鎭、磐石間が開通したに過ぎなかつた、吉林總站に至る全線開通は昭和四年五月に遂げられ更に八月に入つて吉長鐵路の吉林驛附近までの延長線が完成、こゝに奉天、吉林間を支那鐵道を以て連絡する東三省政權多年の宿望が達成せられたのであつた

本鐵道建設當時の狀態は以上の通りであるがそれは日本の

既得收益　である滿蒙四鐵道の一部をなす開吉線（開原、吉林間）の一部に當り、また瀋海線と連絡して南滿洲鐵道と並行線をなし明らかに明治卅八年の「日淸滿洲善後條約に關する秘密協定」にも抵觸するので日本政府はこれが敷設に關し嚴重な抗議をつゞけしかも支那當局は言を左右にしてこれを聽入れず遂に工事を遂行完成したといふ曰く附きの鐵道で、東北三省に打倒日本、打倒滿鐵の聲が沸き立つてゐた時代の産物である

なほ同鐵道は沿線における經濟的價値極めて少なく、また事變後匪賊の被害最もはげしい鐵道であつたが昨年末皇軍の徹底的掃匪工作によつて最近順調な運行を見ることゝなつた

京圖線

新京から北鮮國境圖們に至る二五八・〇キロの線で北滿と北鮮を結び日滿間に新交通路を開いた歷史的にも、政治的にも經濟的にも極めて重要な役割をなしてゐる線であるが、これまた（吉林新京間）敦圖線（敦化圖們間）吉敦線（吉林敦化間）に分つて説明する

吉長線　は明治三十五年に東淸鐵道と日本政府との間に「吉長鐵道に關する豫備協定」が締結せられ南滿洲鐵道の支線として敷設されることになつてゐたが、その敷設に入らない前に日露戰爭が起り露國……かくて大正六年十月借款契約の成立があつて金額六百五十萬圓と改め借款期間三十箇年滿鐵の委託經營に移り今日に至つてゐる

……及吉長鐵道に關する協約」により滿鐵からの借款を以て敷設することに決定、同四十三年四月工を起し全線の開通を見た大正元年十月であつた

吉敦線　は吉林と會寧とを結ぶ豫定線である有名な吉會線の一部を成すものとして日本ではこれを經濟的にも軍事上にも重大な關心を拂つて來た鐵道である、その敷設は大正十四年滿鐵と中華民國交通部との間に締結された「吉敦鐵道建設請負契約」によつて決定し翌大正十五年二月新京に吉敦鐵路工程局が設立せられ同月末から測量を開始、同六月から工事に着手し昭和三年十月に至つて吉林敦化間山地を貫く二百十粁四が開通した

而して吉長吉敦兩鐵道はその延長何れも短くこれを個々に營業する時は多大の費用を要するので、豫め吉敦線開通の曉は兩鐵道の共同經營を行ふため商議すべき旨定めてあつたが、吉敦鐵道完成當時の支那官憲は請負額二千四百萬圓の工事費を割高なりとして借款契約の締結を拒否し、また工事費の返却もせず約三ケ年兩者間に紛議をつゞけてゐたもので、それも滿洲事變後圓滿解決滿鐵の委託經營となつたのである【寫眞は吉林の名勝北山】

快哉を叫んで林總裁の激勵

早廻りの壯擧に

【東京特電六日發】本社の滿洲各鐵道早廻り競走のニユースを齎して滯京中の林滿鐵總裁を訪へば、思はず快哉を叫び本社の壯擧を激勵して左の如く語つた

凡そ鐵道が產業經濟の發達に最も密接な關係を有することは論を俟たないのであるが、殊に近代滿洲の急速なる資源開發と文化の向上に對し、我が滿鐵を大動脈とする諸鐵道が多大の貢獻をなし來つた事績は世界文化史上に燦然と輝くものであり、今や滿洲帝國の創建となり諸制其緒につくと共に、滿洲の鐵道は新興滿洲帝國の文化建設の上に一層大なる使命を加重し、整然たる統制によつて將に飛躍的發展を示しつゝあるこの時に當り、滿洲日報社が鐵道早廻り競走を擧行し一般の興味を集むる傍ら、全滿洲の鐵道諸線の運輸整備の實績を如實に讀者の眼前に展開し、更に鐵道沿線の開發情勢を周知せしむべく企圖せるはまことに機宜を得たるものにして滿洲の鐵道を中心とする各地の實情に對し世人の認識を深める上に於て裨益するところ尠なからざるものありと確信する、けだし此の快擧遂行に當つては相當困難の障害が橫たはること無きを保しないのであるが、主催者に於ては萬全を期してその目的達成に努力されんことを切望す

投身前後の佐藤選手

箱根丸船長の詳報

【東京七日發國通】渡歐の途中投身自殺するに至つた佐藤選手に關して箱根丸船長より六日午後十一時左の如く打電して來た

思ひもうけぬ佐藤選手の死に一同唯々驚駭の念に堪へない、本船は四日午前十一時頃シンガポール入港の豫定であつたが、佐藤選手は午前八時頃事務長の來室を求め突如下船歸國したしと申出ありたり、之を聞いた他の三選手は極力慰留翻意方を勸告されたが近來物を考へる集中力を缺き此の狀態では試合等は思ひも寄らないところだから歸國の上靜養したいとのことで心身疲勞の程度より推して此の儘續航は或は困難かと認められる節もあつたので下船も亦止むを得ないと存じその手續きを執つた斯くて下船に際し手荷物全部を携帶されたが同夜在留邦人の歡迎會が開かれ席上切なる勸告を受けられたもの如く初意を翻し同夜半稍々元氣に歸船され續航の旨聲へられ、翌五日未明本船はペナンに向け出帆、同日は喫煙室或は甲板上にも屢々姿を見受け夕刻にはボートデッキで珍しくテニスの練習をすらなし數日來になく好調に見受けられた、而して同夜七時過自室で輕く夕食を終へ八時半近く迄消燈し橫臥して居られたが同九時半頃寢卷を背廣に着替へられてゐた然るに十一時半頃同室の山岸選手が歸室して見ると佐藤選手の姿が見えず、外の二選手と共に心當りを搜索したが遂に見當らず、十一時五十分に至り事務長に右の旨報告があつた、依つて本船は直に手分けして船內搜査を行つたがその効無く一方佐藤氏の自室より遺書數通を發見したので愈々投身されたものと推定し、本船は直に逆航前後七時間に亘り海上を搜索した、併し六日午前七時に至るも遂に發見するに至らなかつたので已むなく搜索を打切りペナンに向つた

尚佐藤選手は船長宛に左の意味の遺書を殘してあつた

「種々御世話になりました厚く御禮申上げます又今日は大きな御迷惑をかけまして何とも申譯御座いません、御許し下さい」

海蛟匪と交戰

【安東特電七日發】川田〇隊長は三角地帶討匪中、六日午後四時ごろ佛爺溝附近の南方高地で海蛟匪と交戰、約二時間後これを擊退したがこの戰鬪に於て宗政武夫砲兵は身に數彈を受けて壯烈な戰死を遂げ、降田正夫上等兵も胸部腹部に各一彈を受け六日夜安東衞戍病院に收容されたが重態である

敵匪は死體十を遺棄して居た一方連山關にある加藤〇隊も同日午後四時頃鳥金飛で優勢なる敵匪と交戰三時間の後これを擊滅したが、我が方は根本正太郎上等兵以下三名の負傷者を出した

奇特な滿鐵現業員

克己週間を實行、函館へ醵金

函館大火罹災者に對する同情は各方面から集まり、その間幾多の美談も生れてゐるが、こゝにも一つ滿鐵々道現業員の美談がある、滿鐵本線小崗子驛從事員一同は函館大火の報を聞くと共に期せずして克己週間をやらうではないかといふ意見がまとまり、一週間の間驛長以下從事員一同は酒、煙草類を一切節約して貯蓄に努め、かくして集まつた金二十圓を函館大火罹災者救濟基金に寄附することゝなり代表者が七日本社を訪問、送金方を依賴して歸つて行つたが、滿鐵社員は社員會として既に三千圓を寄附してなり今回の美擧は全く從事員の誠心から生れたもので殊にこの克己週間の勵行によつて從事員の修養まで併せ行つたところに鐵道部でも小崗子驛の態度を非常に喜んでゐる、右につき鐵道部石原庶務課長は語る

これは近頃嬉しい話だ、殊に現業員はデスクワークと異つて肉體的な疲勞が甚だしいので克己週間の勵行といふことも非常な努力を必要としたらうと思ふ、これで一般の人に滿鐵現業員の眞精神が解つて頂ければ幸甚だ

上海に飛火した滿洲國參加運動

各代表、大童の活躍

【上海六日發國通】日本體育協會理事山本忠興博士、水上競技聯盟理事松澤一鶴氏、滿洲國四代表等は圓卓會議を目睫に控へて强硬反對態度を執つてゐる支那の反省を促し、會議の圓滿解決を期して連日各方面の說得に努めてゐるが、滿洲國の參加說明と滿洲國の實情紹介とを兼ね、一昨四日午後四時より當地ワイ・エム・シー・エイ主催、當地四邦字新聞後援の下にオリンピック映畫と講演の夕を催し左のプログラムで熱狂を捲つた

一、王道スポーツの現實と理想　久保田代表

一、正しきものは勝つ　上村代表

一、滿洲國の參加に就いて　山本博士

一、スポーツは神なり　神田代表

續いて神田代表持參の映畫を寫し來會者に多大の感銘を與へた

尚五日午後六時から日本人倶樂部に於て映畫と文化講演會を開き山本博士のテレヴイジョン、松澤日本代表のオリンピックの講演、神田代表の映畫教育の講演等が行はれた

參加望みなし

支那側飽迄反對

【東京六日發國通】第十回極東オリンピック大會情報部は滿洲國參加問題に關し本日左の如く公表した、滿洲國の第十回極東大會參加申込は昨年末正式になされ、また日本體協よりも滿洲國招待の要求を受け比島準備委員會は直に日比支三國に對し郵便投票を求め比島はこれに贊成したが支那は反對をなした、その結果上海における三國圓卓會議において支那が納得しない限り、滿洲國選手は如何なる資格に於ても極東競技或は招待競技への出場は不可能である

豫算は兩國で折半

近く創立される日滿文化協會

【奉天特電六日發】日滿文化の研究と保存を目的として創立される日滿文化協會は滿洲國側鄭孝胥氏が會長に副會長寶熙氏が就任し日本側は岡部長景子爵が副會長に內藤虎次郎博士が理事になり日滿兩國の東洋研究學者全部を網羅し文教部の創設する文化院を中心として國立博物館圖書館その他の文獻により研究を進めることになつてゐるが豫算は日滿兩國折半で支出する方針で大體の成案を得目下協會の章程を起草審議中である

滿鐵射擊部の會員募集

滿鐵運動會射擊部では左記の如く昭和九年度の會員を募集することに決定した

▲會費　金一圓

▲申込場所　滿鐵本社地方部學務課體育係隣室射擊部室（呼出電話二〇二一一九三番）

▲習會日程　四月二十二日、五月二十日、六月十七日、七月一日、九月二日、九月二十三日（秋季大會）小銃拳銃同日擧行

復活祭

ハルビンで擧行

【ハルビン特電七日發】四月八日はギリシヤ舊教の復活祭に當るので、ハルビンの各寺院は七日夜から夜を徹して祈禱が行はれ、善男善女が寺院の境內を埋めロシア革命以來始めて見る盛大さだつた八日には軍人聯盟避難民協會、政黨家聯盟、東方コサック同盟ベルム農民、シベリア農民、露系官吏同盟本部に於て盛大な祝賀會を兼ね溥儀皇帝の萬歲を祈つた

村上指導官の慰靈祭

【新京特電七日發】依蘭縣土龍山附近に於て暴匪と遭遇し飯塚隊長と共に名譽の戰死を遂げた故村上警務指導官の慰靈祭は……

禿山を綠化

【奉天特電七日發】禿山の多い滿洲を綠化しようと御大典記念事業に奉天實業廳農務課が計畫し、豫算を中央に提出中のところ認可を得たので、八日農務科から苗木を受取りに朝鮮に科員を派遣するが苗木は京城の三宅苗圃から百萬本の唐松二年生を購入しそれを鐵道沿線に近い各縣に配付し十年後に各地を綠化しようといふのである

內地柔道界の覇者鐵道省軍

大擧來滿の計畫

內地柔道界の覇者たる鐵道省軍では來る五月下旬、本省以下の各鐵道局の精鋭を網羅せる三十名のチームを組織して大擧來滿、全滿洲軍または全滿鐵、全關東軍等と對戰する計畫を樹て滿鐵運動會柔道部に對し右遠征の希望を申込んで來たので同部では至急幹事會を開催の上協議することに決定したが實現可能性充分にあり各方面より期待されて居る

日赤診療班六日歸哈す

【ハルビン七日發國通】日赤ハルビン支部診療班は去る三月十六日ハルビンを出發、北鐵東部線沿線遠く寧安方面迄出掛け地方民約二千餘名に施療をなし六日歸哈したが地方住民は揃つて謝の意を表した

感心な女中さん

函館大火に寄附

五日午後一時頃市內山縣通派出所へ二十歲位の女が訪れ、警官の前に封書を差出し「これをお願します」と名前を告げず立去つたので開封して見ると

新聞に依り函館の慘禍が意外の大なるを知りこの寒空に食ふに食なく親には離れ賴るべき人とてない哀れな罹災民に比べて自分は例へ兩親はなく身は女中をしてゐても三度の食には事缺かぬ現在の境遇を思ふ時自然と淚が滲み出ます、同封のお金は眞に少額ですが妾が貯めたお金です、義捐金の一部にも加へて下さい

その意味の手紙と金四圓を同封してあり、種々調査の結果山縣通二百五番地歌舞伎會館二階方前田トヨ（二二）さんでトヨさんは同家に女中として働き僅かな給金の一部を割き主家にも內密で差出したものと判つた

飯塚少將らの遺骨新京着

けさ大連に向ふ

【新京特電七日發】通紋土龍山に於ける匪賊討伐に名譽の戰死を遂げた飯塚少將以下七十六勇士の遺骨は悲壯なる內地凱旋の途次七日午後三時廿分着列車で關東軍在新軍人團各民間團體など多數の出迎裡に新京着戰友に護られ一旦太子堂に安置され同夜は關東軍各關係者多數によりしめやかな通夜が行はれ八日午前九時五十分發列車で大連に向ふ

七日午後一時より民政部主催のもとに室町小學校に於いて慰靈祭が執行されたがこの日風強く式場は一しほ哀愁をこめ多數列席者の淚をそゝり同二時頃終了した

A對1で東邦商業優勝す

對浪華商業決勝戰

【甲子園七日發國通】選拔野球決勝戰東邦商業對浪華商業は午後二時浪華商業の先攻で開始兩軍終始接戰を續け延長戰に入り十回表浪華商業一點を得たるも東邦同回裏二點を獲得結局二對一で東邦商業優勝す閉戰三時五十分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
浪華	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
東邦	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2A

天覽試合豫選

昭和天覽武道大會府縣選士第二次柔道豫選は七日午後一時半より大連署道場に於いて大連署管內代表伊勢五段、水上署管內代表佐々木初段、小崗子署管內代表……沙河口署管內代表久米初段、順署管內代表川上三段の五……

函館市大火災義捐金

（四月六日分）

▲百圓宛西通町內會、合資會社長谷川坂本組長谷川甚雄、並坂本秦通以下組員一同▲七十二圓滿洲銀行有志▲五十圓宛三田芳之助、大連火災海上保險株式會社、大信洋行、大倉商事株式會社大連出張所員藤本實外一同▲四十一圓大阪商船株式會社大連支店一同▲三十九圓八十錢大連高等婦人會▲三十圓大……

リベール本舗竹村氏北行

大阪リベール本舗竹村幸次郎氏は同店營業所主竹村幸次郎氏外一名を帶同し金子勝三郎氏……四日來連、日本賣藥支店其他內各關係方面を歷訪挨拶の後七日朝九時大連發北行したが……は奉天、新京、ハルビン等に……情勢を視察すると共に販路擴張に力め、歸途は朝鮮經由の……

神明旅行團

大連神明高等女學校第十三回母國見學旅行團は三月十七日大連を發し……

南蠻彩船（95）

鈴木氏亨作　布施長春畫

奈良の旅籠（三）

「小平次、今宵は遲い。それにこれだけ探しても、南蠻堂の住居が分らないのぢやから、探すのは明日にし、今夜は町へ歸つて、旅籠へ泊るとしよう」

春日野の奥の樹下闇の道で、亞禮奈は小平次を顧みながら、かう云つた。

奈良に着くと、二人は草鞋の紐も解かず、直ぐ春日野の奥にやつて來て、南蠻堂の住居を探したのであつた。ところが、いくら探しても、それらしい家に打つからなかつた。

樹下に溪流の音が聞えて、星明りが、探れあぐんで困惑してゐる二人の顔を、淋しく照らしてゐる。

「春日野の奥に居るといふことは決して間違ではないのですから、なくちやならないのですがなア」

「しかし、灯のある家といふ家をみな訪れてみたが、それらしい家は、一つとしてないではないか、いま頃は、とうに皆に會つて、一別以來の挨拶でも交してゐるところだらうに……明日は高畑の方から三笠山へかけて、ゆつくり探すとしよう」

「殿、もう少しの辛抱で御座います」

「春日野の奥にゐることが分つてゐれば、さう急ぐこともない。それにこの暗闇では、どうにもしようがない。明日にしよう」

「殘念ですが、では、さう云ふことにいたしませう」

二人は、春日野の闇の中を、急いで町の方へ歩き出した。

やがて、名も分らぬ寺や社の前を通つて、うそ寒い風に騒いでゐる、宿屋の灯の下をくゞつたのはもう四刻近くであつた。

「お出でなさいませ」

「お疲れさまで」

「ようお出でやす」

宿の人達の、歡び迎へる聲に誘はれて、濯ぎを取つて通されたのは、楊樹のある池の畔に面した、二階のこざつぱりした部屋であつた。

「お風呂をお召しなさいませ」

宿の女中が敷居際で指をついた

「殿、お先へお召しなさい」

「ではすぐ風呂場へ參るとしよう」

亞禮奈は、旅の衣を脱ぎすてゝ、[illegible]ぐさ、さう云つて起ち上つた。

部屋には、小平次がひとり殘された。

旅装を、宿の着ものに着換へ、そこらを女中にかたづけさせてゐる彼は、ふと、自分達をつけ狙つてゐる影のことが胸に浮んだ。

（これはこのまゝにしておけない、もしものことがあつては、亞禮奈樣の命にかゝはる）

小平次は部屋を飛び出した。

風呂場のあたりを一と廻りしてみて、別にこれといふ異變を認めなかつた彼は、何氣ない風を裝ひながら、自分の部屋に歸つてゐた。

小平次が、湯からあがると、食膳が出てゐた。それが濟むと、明日の活動を想うて、床を展べて眠りに入つた。

二人が宿につくと間もなく、間者の影が同じ宿屋に泊つたことは云ふまでもなかつた。

もう九刻過ぎであつた。宿の者も眠に入つて、草木も眠るかと思はれた頃であつた。——亞禮奈と小平次の寢てゐる部屋の、障子の間から、覗いてゐる男があつた。

それは影であつた。

室内は閴寂として、幽かに鼾の聲しか聞えてゐなかつた。

暫くの間、二人の寢姿を覗つてゐた影は、どうしたものか障子をあけて入らうともせず、そのまゝ引返してしまつた。

彼は恐れをなしたのだらうか？

相手は二人、こつちは一人——

相手は前後も知らず寢てゐるのだ

どうしたのだらう……。

滿日柳壇課題

「春は躍る」「バス」一音頭
▽四月十五日締切（各題五句）
▽各題別紙の事（住所明記）
▽秀逸に薄賞を呈します
▽本社編輯局川柳係宛のこと

新刊紹介

保險經營學（酒井正三郎著）本書は企業學を專攻する著者が斯學の現狀に鑑み企業的知識を體系化しそれに獨自の生命と活力とを與ふべく學術的良心と熱意から執筆したもので保險特に海上保險に關する經營學が立派に成立してゐる、第一編總論は經營學としての海上保險學を論ずると共に保險の性質及び歷史を說く、而して第二編保險組織論と第三編保險交通論とは實に本書の骨子を成すものである、組織論は保險における企業形態の研究と其等の企業體の批判と統制の問題を包含してゐる、其第一段では企業の意思組織を課題として資本の機構と機能を說き、第二段では實踐組織即ち資本の運動形態の究明から經營原則の問題に及んで保險業務には保險料率の合理化と危險同質化と資本運用多樣化の三大原則が存在することを指摘し、第三段では保險事業に對する私的批判と公的統制を取上げてゐる、交通論は保險業務を研究の對象とするものにしてその重點は法律技術の問題に在る、抑も本論を組織と對立させることには異說があるが著者の見解に從へば保險經營の最高任務は保險の引受に存し他の任務は從屬的のものに過ぎないから此方面を特に抽出して論ずるのは決して不當でないと云ふのだ、さて此交通論は保險殊に海上保險の分野に於ては夙に開拓されてゐる領域であつて文獻も豐富、研究も行屆いてゐるけれども其等は孰れも斷片的であつて全然體系を有してゐない、そこで著者は本論を體系化すべく之を三部に分けて保險契約の一要素たる被保險利益を特別に研究する被保險利益論と、海上の危險即ち航海に關する事故を取扱ふ海上危險論と、保險期間並に海損を研究する海損塡補論とにしてゐる、これは確かに一つの見識である（菊判一九四頁一圓八〇錢、東京神田小川町小川町ビル森山書店）

經濟市況の全知識（安達太郎著）本書は「商況の基礎知識」の姉妹篇で株式米穀の市況を首めとし棉花、生糸等の商品市況や物價貿易金利爲替等の內國市況から紐育株式相場、倫敦爲替相場上海綿糸相場等の海外市況に至る經濟市況の全般に亘り其基礎知識と實際知識とを對照して講述したもので、本書を讀めば新聞に現はれる相場表や商況記事將た又ラヂオの經濟市況の放送などが誰れにでも樂に理解されやう、經濟常識を涵養するに好適の著だ（四六判二八〇頁一圓二〇錢、東京小石川區音羽町六ノ二四商況研究會）

國勢グラフ（四月號）昨年の世界鐵鋼生產高、世界窒素產額及消費、本邦製糖業概觀、本邦遞別貿易、鮮臺の貿易、本邦渡來外人數、勞者數の增加等（三〇錢、東京京橋第一相互館國勢社）

勞務時報（四月號）我國に於ける鑛山勞働者の現狀（武居郷一）實務家の眼に映じたる碧山莊勞働爭議の諸態その一（中島國雄）（非賣品、大連市滿鐵經濟調查會）

財界觀測（四月一日號）今後國內景氣の二特徵、世界貿易の傾向と日本貿易、アメリカの銀政策、國內市場から見た商品需給等（二十五錢、大阪東區安土町野村證券調査部）

新天地（四月號）滿洲の農業經濟（李國幹）滿洲の礦產資源とその市場（堀亮三）中央銀行の附帶事業（須藤龍音）等（三〇錢大連市桃源臺其社）

農業の滿洲（三月號）滿洲の高燥地に於ける棉花栽培に就て滿洲に於ける主要なる蔬菜の病菌に就て等（三五錢、大連市常盤町滿洲農事協會）

國際知識（四月號）米國の互惠條約促進は如何（米田實）世界經濟の變革と日貨排斥（高橋龜吉）日米支より觀たる銀問題（荒木光太郎）歐洲の局面と伊墺洪三國協定（石濱忠雄）日ソ漁業問題の新展開（茂森唯士）等（四〇錢、東京丸ノ內日本國際協會）

音樂世界（四月號）歐洲舞踊界の印象（藤原英了）流行歌作詞家論略史（神戸道夫）特別附錄「クロイツベルク」「ルーズ・ベーヂ」ポーズ集（特價五〇錢、東京京橋銀座西八ノ五日吉ビル其發行所）

河と海（四月號）釣りの入門號（四〇錢、東京赤坂田町一ノ一五其社）

電氣之友（四月號）コロナ損と空間電荷（佐藤芳夫）電弧熔接機の特性（小澤省吾）世界最大のディーゼル交流發電機に就いて等（三十五錢、東京京橋銀座八ノ一其社）

マンニチ　ニチエウフロク

童話　金魚

山田健二
河野ひさし畫

暖かい日曜日です。お父さんは目張りをはがして、半年振りに窓を開き、硝子を拭いてゐました。

正チヤンと令チヤンは、そばでお手傳ひをしてゐます。

「金……魚……金……魚……」

遠くの方で金魚賣りの聲がします

「ア……お父さん……金魚買つてよ」

二人はお父さんをお窓から引張りおろして表に出ました。

「金魚屋さーん」

金魚屋さんが天びん棒をギッコギッコ云はせながら、家の前に來てブリキのたらひをおろしました。

「ア……たくさんゐるわね。令チヤン、どれにしやうか？」

「私、これがいいわ……尻尾が奇麗で……」

「僕は、この黒いのが好きだ。男らしくて……」

「よしよし、それでは二匹買つてあげやう」

お父さんは別の荷の中にあつた硝子の金魚鉢をとり、小さい網で黒い金魚と、赤い金魚をすくひ入れました。

二人はもう硝子拭きのお手傳ひはやめて、金魚鉢をのぞきました。

「そんなに顔だしたら僕見えないよ」

「兄さんだつて、もつと引込めないとだめよ」二人とも夢中です。

そして夜は二人のお布團の間に金魚鉢をおいて寝ました。

あくる朝……。

空は鉛色に曇つてゐます。二人ともお母さんに起されないで、目を覺しました。

「オヤ……今日は珍しいのね、キット雨か、雪が降りますよ」

正チヤンはお布團の中で腹這ひになつて、金魚鉢を見ました。

「アラッ……令チヤン！黒いのが死んでゐるよ」

「エッ？」令チヤンも驚いてとび起きました。

「アラ……ほんと……」

黒い金魚が白いお腹を横にして、浮んでゐます。

正チヤンは金魚鉢の縁を持つてゆすつてみると、黒い金魚は少し動いて口を開きました。

「ア……まだ生きてゐるよ！どうしたら元氣になるだらう、何か藥はないかね？」

「仁丹だめ……？」

「金魚に仁丹なんかだめだよ」

「そんならお醫者様に注射してもらひませうか？」

「こんな小さい身體に注射なんかできないよ」

「困つたわね――……ア――……又横になつてしまつた」

「きつと、まだ水がつめたいからだよ」

「そんならお湯に入れてやつたらいいわ」

「そんなことしたら、なほ死んでしまふよ。……ア……さうだ、金魚屋さんに返さう。金魚屋さんなら、キット元氣にすること知つてゐるよ」

二人は金魚鉢をかゝへて町に出て大勢の人に聞きました。

「をばさん、金魚屋さん通りませんでした？」「エ、通りましたよ」

「エ？そしてどつちに行きましたか？」

「さあ……」「いつ頃です」

「二、三日前でしたよ」

「なーんだ……ア……金魚屋さんの聲らしいよ」遠くに聞える物賣の聲に耳をすますと、野菜賣りやボロ賣買の聲ばかりです。

「ア…兄さん雪が降つてきたよ」

滿洲の三月は、まだ冬です。朝から曇つてゐた空はとうとう雪になりました。二人は金魚鉢の中に雪がおちないやうに胸の下にかくしました。

「アゝ冷たい……」頸すぢにおちた雪がとけて、背中へ流れこみます。

町は急の大雪で物賣りの聲も絶え通る人もまばらになりました、その時、前の四角から、金魚屋さんが急いでやつて來ました。

「ア……兄さん……來たッ！」そ

「ア……金魚屋さん……この金魚死にさうよ。可哀さうだから早く元氣にしてあげてちやうだい」と云つて、水と一緒にたらひの中にソーッと流しこみました。

「さあ……もう大丈夫だよ。キット元氣になるよ」

「さうね」

二人は空の金魚鉢を持ち、歩調を揃へてお家に歸りました。

いつの間にか雪はやんで、いきいきした太陽が輝いてゐます。

春ノドウブツムラ

こども考へもの　第九十三回

サブチャンの大失敗！　何を蹴つたのでせう？

近眼のサブチャンは、フツト・ボールを蹴るつもりで勢ひよくボールを蹴つたのですが、ご覧のとほりボールは元のまゝ、ちやんとあります、ポチは側で見て居て「サブチャンなアんだ」と笑つて居ます、けれどもサブチャンの足にはたしかに何かあたりました、この日曜フロクの一頁のどこかに、サブチャンの蹴つたものが飛び上つて居るはずです、さあ何でせう、わかつた方は大連市東公園町滿洲日報社「滿日日曜附錄係」あてお答へ下さい、締切は來る四月十五日です。正解者には、いつものやうな方法で二十名に限り、ご褒美を差し上げます。

第九十一回の答　人力車でした

第九十一回の考へものは、高くつないだ輪の柱と思つたのは間違ひで、ニーヤの曳く人力車の並んだ所を車の方から寫した寫眞でした

しかし相變らず正解者が多いので今度も籤をひいて、次の方々にご褒美をあげることにしました。大連市内の方には新聞社から當籤通知のハガキを出しますから、それと引きかへに、本社でご褒美をお受けとりください。沿線の方には直接郵便でお送りします。どうかそれまでおまち下さい。

當籤者

▲遼陽池田孝▲公主嶺木村靜子▲營口岡田勳▲金州中村正夫▲新京川添セツ子▲海城山崎政野▲本溪湖大内多美子▲鞍山早澤義雄▲同鈴木武男▲旅順三原猛夫▲大連濱地テル子▲同柿本幸子▲同岡本美津代▲同鷲須賀濱子▲同楠本佐代子▲同朝比奈宏一▲同吉武昭男▲同中村敦次▲同三崎延男▲同中島正

墓場で暮す變な老人　なんと十七年間

ヴラダ・バニッチ(七三)さんはユーゴースラヴイアのウコヴアールに住んでゐます、この人のお家が大へんなもので、お家と云ふのはお墓なんです、このお墓に十七年も暮らして來たのです、昔このヴラダ君のお父さんはお金持でぜいたくに暮してゐたのですが、今から五十年許り前に、教會にそのお金を全部渡しました、然し息子のヴラダには毎日一クローネ宛死ぬ迄與へて下さいと遺言してなくなりました、然し戰爭が起りオーストリアのお金はぐんぐん下つて了つて一クローネは何の役にも立たないやうになつて了ひました、そこでヴラダさんは墓で暮すことに決心したのださうです、然しこのお墓には寢床もあればお料理する道具も揃へてあり、そして各國の書物がうんと備はつてゐて、多勢の子供たちが毎日このお爺さんのお墓へ食物やお菓子を持つて面白いお話をこのヴラダお爺さんに聞くのを樂しみに訪れて來てゐるさうです

クレヨンデ ヌルエ

トラ

四人を救けた名犬ロス君　日頃の恩返し

イギリスのキングストンに住むソマースさんは大の犬好きで、ロスといふ犬を飼つてゐました、ロスは大へんお利巧な犬でした、いつものやうにソマースさん一家は床につきました、犬も犬小舍におとなしく寢みました、どうしたのか夜中ロスが二階のソマースさんの寢室の戸を餘り烈しくかき立てるのでソマースさん何事かと大急ぎで階下に降りて見ますと、どうでせう、階下は恐ろしい火の海になつてゐました、ロスが一生懸命になつて起して呉れたのでロスさん夫婦と二人の子供は命だけは助かりソーマスさんロスに大へん感謝してゐます

各國婦人の職業戰線

職業婦人問題は近年の不況に應じて益々問題化して居るが世界でも職業婦人の進出してゐる國は何國かといふことに關してチューリヒ統計研究所の發表した報告書によると第一位はポーランドで同國の婦人總數の四十五パーセントは職業戰線に乘り出して居り其の數六百萬である、その他歐洲各國の婦人職業戰線の状態を同報告に依つて見ると左の通り

▲フランス四十二パーセント▲フインランド三十七パーセント▲ドイツ三十六パーセント▲スヰス三十一パーセント▲イタリー二十七パーセント▲ハンガリー二十六パーセント▲英國二十五パーセント▲スペイン九パーセント

日曜子供ブラフ

尾のない飛行機 この珍妙な尾のない飛行機はワルド・デ・ウォターマンと云ふアメリカの有名な飛行家が發明した新しい飛行機です、しつぽはありませんが、これまでの飛行機に比べますと、ずつと小馬力のエンヂンで、普通の飛行機に劣らぬ樣に飛ぶのださうです。

アザラシ學校 每年今頃になると、きまつてお父さんアザラシ、お母さんアザラシにつれられて兄さん姉さんのアザラシ學校の生徒たちは仲よくカタリナ島へ移つて行きます。

カンガルー親子 メリイといふ名前のかあさんカンガルーのあたたかいポンポンに抱かれてフレイシハツカー動物園のフランキイ・カンガルー坊やは、いつもこゝに來る多ぜいの坊ちやんや孃ちやんたちに愛嬌を振りまきます、今日はフランキイ坊やのいゝいトコが尋ねて來ました、お母さんカンガルーが色々坊やの話をして聞かせるので、坊やは少し恥しくなつてお母さんのお腹でそのお話を靜かに聞いてゐます。

かあいゝ王子樣 ベルギーのジョセフイン王女(六ツ)と、ボウドウイン皇太子(三ツ)です、いたづら盛りの王子さまは何かおかしい事でもあれば遠慮なく大聲あげて愉快に笑ひこけてお了ひになります。先だつておぢいさまが亡くなられたのでお父さまが二月二十三日に王樣の位におつきになりました、大へん莊嚴な式が擧げられました、坊ちやんの皇太子さまは大へん嬉しかつたと見えて靜かな式場で飛び上がつて喜ばれ初めから最後まで笑ひ通されました、お父さんが式場で卽位の挨拶をされてゐると「かあちやん、父ちやんあそこで何してんの?」とお聞きになる無邪氣さです、皇太子さまはベルギー一の人氣ものです。

世界一の大靴 百キログラム以上もあると云ふこの大きいお靴は誰の註文なんでせう、お伽話の中に出る大男のはく靴かしら? でもこのお靴はほんもので世界一を自慢にするアメリカで作られたもので、全部立派な革です、お値段は百圓以上します、さて誰がはくのでせう。

元氣のいゝ女學生 ベティ・ヴァンダホーフといふアメリカの勇敢な女學生です、馬術にかけてはすばらしい腕利きのお孃さんでパサドナといふカリフオルニア州で馬術にかけてはこの若い元氣なお孃さんの右に出るものはないさうです。

全滿の動脈を走破する

☆わが社の快擧・鐵道早廻り競走・前奏曲☆

わが社ではこん度多大の犠牲を拂つて滿洲鐵道早廻り競走を敢行することになりました走破の鐵道は北滿鐵道を除く全滿主要各鐵道全部即ち滿鐵線、奉山線、大鄭線、營口線、北票線、打北營子朝陽線、奉吉線、西安線、京圖線、拉濱線、朝開線、濱北線、齊北線、訥河線、平齊線、洮索線、金福線の各鐵道に更に北朝鮮の滿鐵北鮮管理局線全部を含む全長五、二一〇キロ四といふ長距離に亘るものです

そしてこの鐵道を走る紅白兩班に分れた選手計十名によつて各鐵道の風物はもとより經濟狀況、列車運轉の實際等が詳細に刻々本紙上に報道されることになつてゐますが讀者諸君にはそれ等の報道によつて滿洲の鐵道がこゝ一兩年の間に如何に目覺ましい發展を遂げたかを充分に了解されると思ひます

では、何が故に滿洲の鐵道は最近一、二年の間に此樣な發達を遂げたか、夫を簡單に記して見ませう

◇

滿洲の鐵道は滿洲事變の前と後では完全にその形を一變してしまひました、事變前即ち張學良の指揮下にある舊東北軍閥が滿洲の諸鐵道を持つてゐた時は、彼等は唯日本を倒すといふ目的だけで日本が滿鐵を中心にして持つてゐたあらゆる滿洲の權益を不法に侵害し、殊に滿鐵線打倒を目標に色々な日支條約までも蹂にじつてドシ／＼と競爭鐵道を敷設して行つたのであります、從つて當時の鐵道は地方住民を利益し、その地方の經濟的開發を促し、また列車の運輸を圓滑にするといふ鐵道そのものゝ使命からは遙かに遠いもので、他の國から來た旅行者はその亂雜振りに開いた口がふさがらなかつたといふ有樣でした、それがはしなくも昭和六年九月十八日、滿洲事變の勃發と共に急變し滿洲國の建國となつて、この鐵道全部が滿洲國の國有となつたのです、そして滿洲國では大同二年二月これの經營を滿鐵に委託することゝなつたので、こゝに始めて滿洲の鐵道に完全な統制がされ、運轉圓滑としての全能力を發揮することゝなつた一方、滿洲國では滿洲各地に鐵道を新設してます／＼滿洲開發の實をあげることになつたのでありますが、そのうち注目に値するものは齊克、呼海を結ぶ線、敦化、圖們を結ぶ線ですが、殊に敦圖線の開通によつて北朝鮮との連絡が開け裏日本による日滿連絡線が新しく生れることになつたことです。

◇

滿洲の鐵道が如何に躍進的發展を遂げつゝあるか、乞ふ、讀者諸君よ、われ等が選手が報道するレースの記事を待たれよ。

今週の献立

原田正子

	朝	晝	晩
日	トースト ハムエッグ 紅茶	おちらし かき卵汁	鯛潮汁 車ゑび天ぷら 木の芽田樂
月	蕪みそ汁 あみの鹽辛	油あげと大根の煮つけ	ほうれん草スープ ビフテキ ポテトフライ
火	しじみ味噌汁 鹽昆布	鰆の朝鮮燒	白魚と三つ葉吸物 鐵火丼 うどの二杯酢
水	大根みそ汁 でんぶ	燒豚 刻みキヤベツ	雞蝦仁湯 筍、刺身、若布のぬた 新菊おしたし
木	筍みそ汁 味つけ海苔	さつまいもうま煮	鯛、うど、豆腐のちり鍋 蕗のうま煮
金	若布みそ汁 いり卵	ゑびの煮付	豚の吉野煮 牡蠣フライ もやし胡麻酢
土	大根みそ汁 目ざし	お萩	平目魚と烏賊のお作り、さゞえつぼ燒、筍と菜えんどうの煮付

一年前の回顧

貨物線の連絡遮斷

(四月八日)

滿洲國政府からソ聯の不法トランシット阻止の訓令に接した滿洲里國境警備隊は直に活動を開始し、八日一齊にザバイカル鐵道への貨物線直通聯絡を遮斷しました、歐亞貨物の連絡はソ聯政府が誠意を披瀝し、一切問題解決を見るまで延期さるる事になり、國際旅客列車には何も影響なく平常通り直通することが發表されました。

思想對策の協議會

(同九日)

現在の世相に鑑み政府は愈々思想對策協議會を設置し、その根本策を決することになりましたが研究題目を左の如く決定しました

一、法制に關する件、

二、思想對策部の新設

この對策部では出版物の取締、左翼思想抱懷者の感化施設左翼思想者にして轉向したる者に對する施設、左翼思想者に對する轉向勸說

昭和製鋼所の認可

(同十日)

昭和製鋼所の事業實施及これに伴ふ鞍山製鐵所合併問題については拓務、大藏兩省で協議中のところ正規の手續きを經て、今日午後六時拓務省から正式認可の指令が發せられました、伍堂社長はこゝに初めて年來の希望が達せられたので非常に滿足し、取敢ずこれを在京中の林總裁と山本元總裁に報告し今後の方針に就て協議しました

經濟會議參加受諾

(同十一日)

世界經濟會議豫備會議に關する米國の招請について內田外相は十一日閣議の席上その經過を說明し、アメリカの經濟會議はローザンヌジユネーヴで準備を進めて居る、六月ロンドンに開催の財政經濟會議の下打合せのため米大統領が招請したものである旨を述べ參加承認の回答したいとの希望を傳へたので直に外務省を通じてアメリカに回答することになりました。

蘇聯稅關引揚要求

(同十二日)

ソウエート側は車輛返還問題について何等の誠意を示さず、東支鐵道の貨車のマークをソウエート所有に塗り換へ滿洲里並びにボクラニーチナヤの修繕工場に引き込んで、修繕の上、持ち去る程の傍若無人さを發揮するので滿洲國は今後兩地の修繕工場使用を禁じ、また滿洲國領內にあるソウエートの滿洲里稅關引揚げを要求することに決定しました。

大恐慌の北平市街

(同十三日)

敵襲軍一萬が歷史的難攻不落の冷口をたつた一日で連勝の皇軍に占領され三千の死傷者を出し潰滅したので非難の聲が起り商は天津に逃れました、そのため抗日氣勢は恰も火が消えたやうで排日ビラはお流れに爲れ戰死將士の追悼會はお流れになるといふ始末、又飛行機襲來に怯えてか北平上空は市中一切飛機の通過を禁止するといふ逆上振りでした。

附屬地阿片專賣制

(同十四日)

滿鐵附屬地の阿片專賣制度について西山財務局長が關東廳の成案を以て中央政府と折衝中でしたが永井拓相の決裁を得たので近く關東廳令を以て實施されることとなりました、現在滿鐵附屬地內の吸飲者は八、九千人に達しその消費量も年額三百五、六十萬圓に達して居り專賣による關東廳の歲入純益は百萬圓といふことでした。

武藤關東長官訓示

(同十五日)

さきに帝國の聯盟脫退に際し畏くも大詔を渙發あらせられて、聯盟脫退の意義、今後帝國のとるべき方針を示し給ひ國民のこれに處する心得を垂教せられたので、關東廳では右詔書の聖旨に副ひ奉るべく武藤長官の名で管下各民政署、警察署、所屬學校及び公立學校に對して訓令が發せられました。

寫眞說明

【右上から】スタート奉天驛前・羅津・錦州・京圖線圖們・南陽間の國境鐵橋【左上から】鴨綠江鐵橋より安東を望む・洮南・ハルビン松花江

世界の味

★原料は小麥・白色粉末の結晶體にして効力百%★

不味が、ガラリと、美味に變る、之を使ふは、秘傳と言ふより常識だ、必要だ、遲るな、先づ今日の惣菜から！

御家庭には罐入が徳用です

宮内省御用達

味の素本舗 株式會社鈴木商店

東京 大阪 名古屋 廣島 福岡 台北 京城 大連 上海 紐育